

HUAWEI P10 lite

取扱説明書



目次

本書について

ご利用の準備

SIM カードと microSD カードの挿入	2
端末の急速充電	2
電池の状態の表示	4

はじめに

初期設定	5
SIM カードに名前を付ける	5
デフォルトのモバイルデータ通信用 SIM の選択	5
デフォルトの SIM カードの設定	6
インターネット接続	6
別の端末からのデータ転送	7

画面と表示

ホーム画面	8
画面のロックとロック解除	17
通知パネルとステータスバー	19
ナビゲーションバー	22
テーマ	23
グローバル検索	24
スクリーンショット	25
スクリーンの録画	30
画面分割モード	33
モーションジェスチャーの使用法	36
視力保護モード	37
ディスプレイ設定	38

ネットワークと共有

モバイルインターネット	40
Wi-Fi	42
Bluetooth	44
マルチスクリーン	45
VPN	46
HiSuite	46
Huawei Share を使用して 2 台の Huawei 端末間でファイルを転送する	47
USB ポートによるデータ転送	48

セキュリティとバックアップ

指紋の認識	51
-------	----

セキュリティ設定	52
データのバックアップと復元	53
ファイル管理	55

カメラとギャラリー

カメラオプション	59
写真とビデオの撮影	59
被写体認識とプロカメラモード	62
ポートレートモード	64
パーフェクトセルフィーモード	64
スローモーション録画	65
コマ抜きモード	65
写真へのウォーターマークの追加	65
音声メモ	66
撮影モードの管理	66
カメラの設定変更	67
写真およびビデオの表示	68
アルバムの整理	69
写真やビデオの共有	70
写真の編集	70
ビデオの編集	72
ギャラリーの設定	73

通話と連絡先

発信	75
着信への応答	77
通話中のオプション	78
通話履歴の統合	79
通話設定	80
連絡先カードの作成	82
新規連絡先の作成	83
連絡先のインポートとエクスポート	84
連絡先の管理	85
連絡先の検索	87
連絡先の共有	88
お気に入りに連絡先を登録する	88
連絡先の写真の変更	88
個別の連絡先の通話記録の表示	89
連絡先への着信音の割当て	89
連絡先グループ	89

メッセージとEメール

CosmoSia	91
その他のメッセージ/Eメールアプリ	94

UQ モバイルポータルアプリ

はじめに	102
起動	102
初期設定	102

安心アクセス V

はじめに	104
起動	104
初期設定	104

予定表とメモ帳

カレンダー表示の切替	107
世界の休日の表示	107
誕生日の通知	107
予定の同期	108
予定の作成	108
予定の共有	108
予定の削除	109
予定の検索	109
予定への招待	109
メモの作成	109
メモの管理	110
メモのバックアップ	110

音楽とビデオ

音楽を聞く	112
音楽の検索	112
曲の削除	113
プレイリストの作成	113
プレイリストの再生	113
ビデオの再生	113

端末管理

最適化	115
高速化	115
データ通信量の管理	115
迷惑フィルタ	116
バッテリー管理	117
アプリの権限の管理	118
ウイルススキャン	118
アプリの暗号化	118
画面がロックされたときにアプリを自動的に閉じる設定	119
端末管理の設定	119

ツール

2 つの SNS アカウントに同時にログインする	120
時計	120
音声レコーダー	122

システム機能と設定

電源の ON/OFF タイマー	124
端末の再起動	124
システム言語の変更	124
入力方法の変更	124
入力方法設定	124
テキスト編集	125
機内モード	126
サウンド設定の変更	126
ワンハンドモード	127
通知の鳴動制限モード	128
アカウント設定	128
メモリおよびストレージの情報の表示	129
日時の設定	130
位置情報へのアクセスの有効化	130
データの初期化	131
OTA の更新	131
製品情報の表示	132
ユーザー補助機能	132

ヘルプの取得

個人情報とデータセキュリティ

セキュリティ関連機能の一覧

法律上の注意事項

本書について

実際に端末を使用する前に、本書をよくお読みください。

本書の全ての画像やイラストは参考目的でのみ提供されており、実際の製品とは異なる場合があります。

本書に記載されている機能の一部は、特定の機器や通信事業者ではサポートされていない場合があります。

記号と定義

	説明	重要情報やヒントを強調したり、追加情報を提供します。
	注意	正しい対応や注意が行われなかった場合、機器の損傷やデータの損失などが発生する可能性のある、潜在的な問題を示しています。
	警告	深刻な負傷を引き起こす可能性のある、潜在的な危険についての警告です。

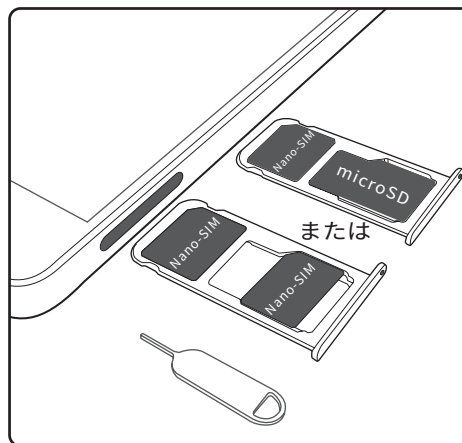
ご利用の準備

SIM カードと microSD カードの挿入

本機には、2-in-1 SIMカードスロットが搭載されています。このスロットには、2枚のnano-SIMカード、またはnano-SIMカードとmicroSDカードを1枚ずつ挿入できます。

- SIMカードスロットはnano-SIMのみがサポートされています。nano-SIMの新規契約/他のSIMサイズからの交換については、通信事業者にお問い合わせください。
- SIMカードトレイの損傷を防止するために、標準のnano-SIMカードのみを使用してください。
- カードを挿入するときは、カードを正しい向きにして、カードトレイを水平に保ってください。
- SIM取り出しピンを使用するときは、怪我をしたり、端末を傷付けないよう注意してください。
- お子様が誤って飲み込んだり、怪我をしたりしないよう、SIM取り出しピンはお子様の手の届かない場所に置いてください。
- SIMイジェクトピンは、SIMカードトレイを抜き出す以外の目的で使用しないでください。SIMイジェクトピンが他の穴に入ると、端末に傷が付くおそれがあります。

- 1 電源ボタンを長押しし、 をタップして端末の電源を切ります。
- 2 カードトレイを取り外すには、端末に付属しているSIM取り出しピンを、カードトレイの横にある小さな穴に挿入します。



- 3 SIMカードまたはmicroSDカードをカードトレイに挿入します。
- 4 カードトレイを正しい向きで端末に挿入します。

端末の急速充電

バッテリー残量がほとんど残っていない場合には、バッテリー低残量警告が表示されます。電源が自動的に切れないように、すぐに充電してください。

充電器による端末の充電

付属の充電器とUSBケーブルを使用して、端末を電源コンセントに接続します。

! 急速充電の利用には、端末付属の充電器とUSBケーブルを使用する必要があります。他の充電器やUSBケーブルを使用すると、端末が再起動を繰り返す、または充電時間が長くなる可能性があります。また、充電器が熱くなったり、端末が損傷するおそれもあります。

- i** ● 電源ボタンを押しても反応がない場合、電池残量がないと考えられます。(端末付属の充電器を使用して)少なくとも10分間充電してから、端末を再起動します。
- 端末を充電器またはその他の機器に接続すると、端末は自動的に安全性チェックを実行します。端末側でUSBポートが濡れていることが検出されると、自動的に充電が中止され、危険を通知するメッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合、端末や電池の損傷を避けるため、端末からUSBケーブルを取り外し、USBポートを完全に乾かしてください。

USB ポートによる端末の充電

充電器が利用できない場合、USBケーブルでコンピュータと接続し、端末を充電できます。

1 USBケーブルを使用して端末をコンピュータや他のデバイスに接続するとき、ポップアップダイアログに **端末データへのアクセスの許可** が表示されます。

2 **いいえ(充電のみ)** をタップします。

別のUSBモードが選択されている場合、ステータスバーを下にスワイプし、通知パネルを開きます。USB経由で**ファイルを転送**をタップして、**充電のみ**を選択します。

安全上のご注意

- 端末の充電には、Huawei純正の充電器、USBケーブルのみを使用してください。他社製のアクセサリ利用は安全上リスクがあり、端末のパフォーマンスにも影響する場合があります。
- 電池は何度も繰り返し充電できますが、電池の寿命は限られています。端末の電池の動作時間が著しく低下している場合、正規のHuaweiサービスセンターに連絡して電池を交換してください。
- 端末を長時間使用したり、気温が高い場所に放置したりした場合は、熱を帯びることがあります。端末に触れたときに熱い場合、充電を止め、不要な機能を無効にしてください。端末を涼しい場所に置き、室温まで冷ましてください。端末の表面が熱くなっている場合に長時間触れないでください。
- 充電時間は、周囲の温度や電池残量により異なります。
- 充電中の端末のご使用はお控えください。端末や充電器をカバーなどで覆わないでください。

電池の状態についての情報

電池の状態は、端末のインジケータランプとステータスバーの電池アイコンで示されます。

ステータスインジケータ	電池のアイコン	電池の状態
赤点滅または赤点灯		充電中、残量は4%未満
赤		充電中、残量は10%未満
オレンジ		充電中、残量は10～90%
緑		充電中、残量は90%以上。ステータスバーで、電池のアイコンの横に100%が表示されている場合、またはロック画面に充電完了のメッセージが表示されている場合、充電は完了しています。

電池の状態の表示

電池の状態を表示できます。また、ステータスバーに電池残量を表示するよう設定できます。

電池の状態の表示

電池の状態は、ステータスバーの電池アイコンにより示されます。



端末管理 を開きます。電池残量と使用時間を確認するには、 をタップします。

ステータスバーに電池残量を表示

電池残量は以下の2つの方法でステータスバーに表示できます。

-  **端末管理** を開きます。 をタップし、**電池残量(%)** スイッチをオンにします。
-  **設定** を開きます。**通知とステータスバー** > **電池残量表示位置** をタップします。**アイコンの隣** または **アイコン内** を選択し、選択した場所に電池残量を表示します。電池残量を非表示にするには、**表示しない** を選択します。

はじめに

初期設定

- ① ● 初めて端末を使用する際は、SIMカードが正しく挿入されていることを確認してください。端末のセットアップ方法の詳細については、クイックスタートガイドをお読みください。
 - 電源を入れるには、電源ボタンを長押しします。画面上の指示に従い、初期セットアップを完了します。
- 1 言語と地域を選択し、**次へ** をタップします。
 - 2 内容をよくご確認のうえ、利用規約とHuawei個人情報保護方針に**同意する** をタップします。
 - 3 サービスポリシーを確認します。**同意する** を選択し、**次へ** をタップします。
 - 4 端末により、利用できるWi-Fiネットワークが自動的に検索されます。画面上の指示に従ってネットワークに接続します。
 - 5 Google利用規約を確認して、**次へ** をタップします。
 - 6 端末は以下の2つの方法で設定できます。
 - 画面上の説明に従ってバックアップを復元します。
 - 画面上の説明に従って別の端末からデータをコピーするか、**スキップ** > **OK** をタップしてこの手順をスキップします。
 - ② この手順をスキップした場合、**設定** > **詳細設定** > **データ移行** をタップして、後で別端末からデータをインポートすることができます。
 - 7 ご利用の端末には指紋センサーが搭載されています。画面上の説明に従って指紋を登録します。指紋を追加する前に、指紋認証に失敗した場合の画面のロック解除に使用するPINまたはパスワードを作成するように求められます。
 - 8 **はじめる** をタップして、設定を完了します。これで、端末を使用できます。

SIM カードに名前を付ける

デフォルトでは、SIMカードには通信事業者の名前が付けられます。SIMカードの名前を変更することで、簡単に該当のSIMを特定できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **デュアルSIM管理** をタップすると、
- 3 SIMカードを選択します。名前を入力し、**OK** をタップします。

デフォルトのモバイルデータ通信用 SIM の選択

モバイルデータ通信サービス用のデフォルトSIMカードを選択できます。

- 1  **設定** を開きます。

- 2 デュアルSIM管理 をタップします。
- 3 選択したSIMカードの隣の デフォルトのデータ通信 スイッチを切り替えます。

デフォルトの SIM カードの設定

発信用のデフォルトSIMカードを選択できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 デュアルSIM管理 をタップします。
- 3 デフォルトの通話用SIM をタップして、該当するSIMカードを選択します。

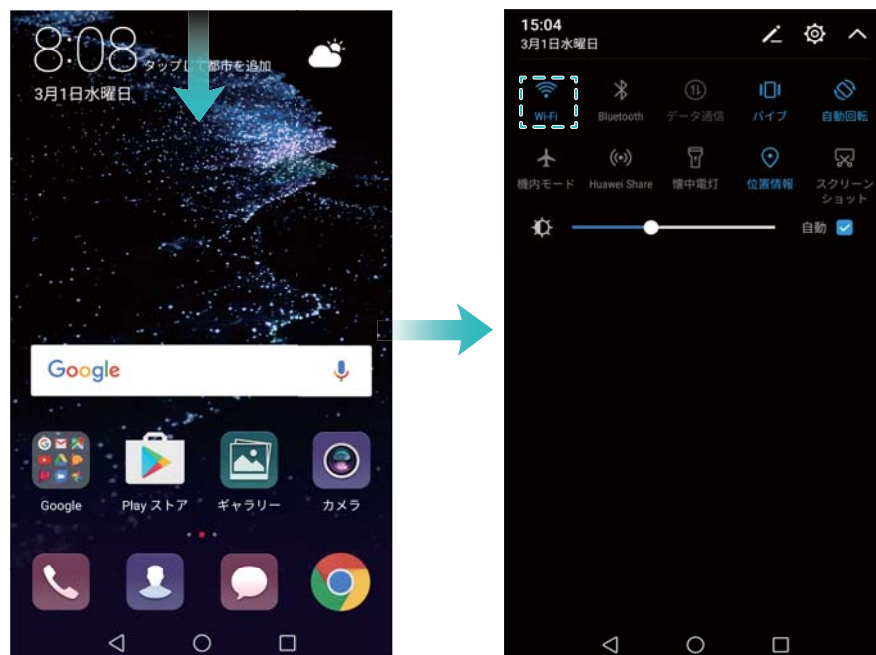
デフォルトのSIMカードが選択されている場合、SIM 1とSIM 2はダイヤルに表示されなくなります。

インターネット接続

端末から簡単にWi-Fiネットワークに接続できます。

Wi-Fi ネットワークへの接続

- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2  を長押しして、Wi-Fi設定画面を開きます。
- 3 Wi-Fiをオンにします。現在の場所で、端末で利用可能なすべてのWi-Fiネットワーク一覧が表示されます。
- 4 接続先となるWi-Fiネットワークを選択します。暗号化されたネットワークを選択した場合には、Wi-Fiパスワードの入力が必要です。



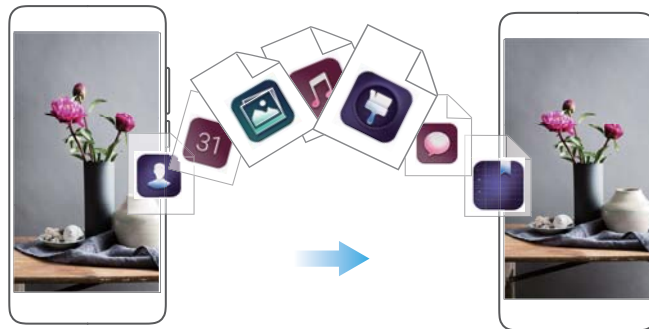
モバイルデータ通信経由での接続

- ① モバイルデータ通信を使用する前に、高額なデータ通信料金の発生を避けるため、通信事業者のデータ通信プランに加入していることを確認してください。
- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
 - 2 ① をタップして、モバイルデータ通信を有効にします。
 - ② 消費電力やデータ通信量の削減のために、利用していないときはモバイルデータ通信を無効にしてください。

別の端末からのデータ転送

簡単なステップで別の端末からデータをインポートできます。

新しい端末にデータをコピー



HiSuite によるデータのインポート

HiSuiteを使用して、古い端末上のデータをPCにバックアップしたり、新しい端末にインポートすることができます。

- 1 PC上にHiSuiteをインストール
- 2 USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。HiSuiteは自動的に起動します。
- 3 HiSuiteのバックアップ画面に移動します。バックアップを取るデータを選択し、画面上の説明に従ってバックアップを行います。
- 4 端末はUSBケーブルでPCに接続できます。HiSuiteのデータ復元画面に移動します。
- 5 復元するバックアップデータを選択し、画面上の説明に従ってデータを復元します。

画面と表示

ホーム画面

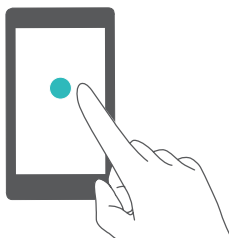
ホーム画面について

ホーム画面を使用して、アプリやウィジェットにアクセスできます。

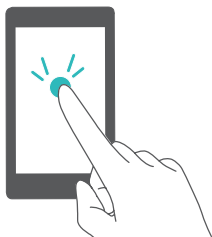


基本的な画面ジェスチャー

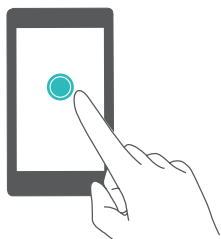
簡単なタッチスクリーンジェスチャーを使用して、アプリの起動、リストのスクロール、画像の拡大表示などさまざまな操作を行うことができます。



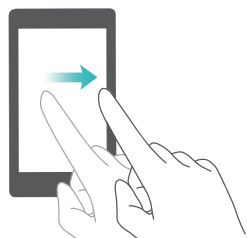
タップ: アイテムを1回タップします。例えば、タップしてオプションを選択したり、アプリを開いたりします。



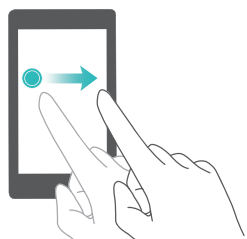
ダブルタップ: 画面の対象部分を連続して素早く2回タップします。例えば、全画面モードで画像をダブルタップすると、拡大/縮小表示ができます。



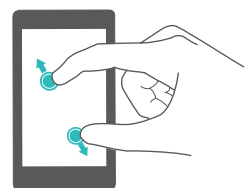
タップと長押し: 画面の対象部分を2秒以上長押しします。例えば、ホーム画面の空白部分を長押しすると、ホーム画面エディタにアクセスできます。



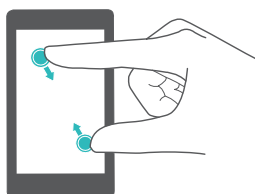
スワイプ: 画面を指でスワイプします。上下または左右にスワイプして、他のホーム画面を表示したり、ドキュメントをスクロールしたりすることができます。



ドラッグ: アイテムを長押しして、別の場所に移動します。例えば、このジェスチャーを使用してホーム画面のアプリおよびウィジェットを整理し直すことができます。



ピンチアウト: 画面を2本指で広げます。例えば、写真またはWebページを2本指でピンチアウトして拡大表示します。



ピンチイン: 画面を2本指でつまみます。例えば、画像を2本指でピンチインして拡大表示します。

ドロワーホーム画面の有効化

ドロワーホーム画面を使用して、アプリアイコンを個別のアプリドロワーに保存します。

ドロワーホーム画面の有効化

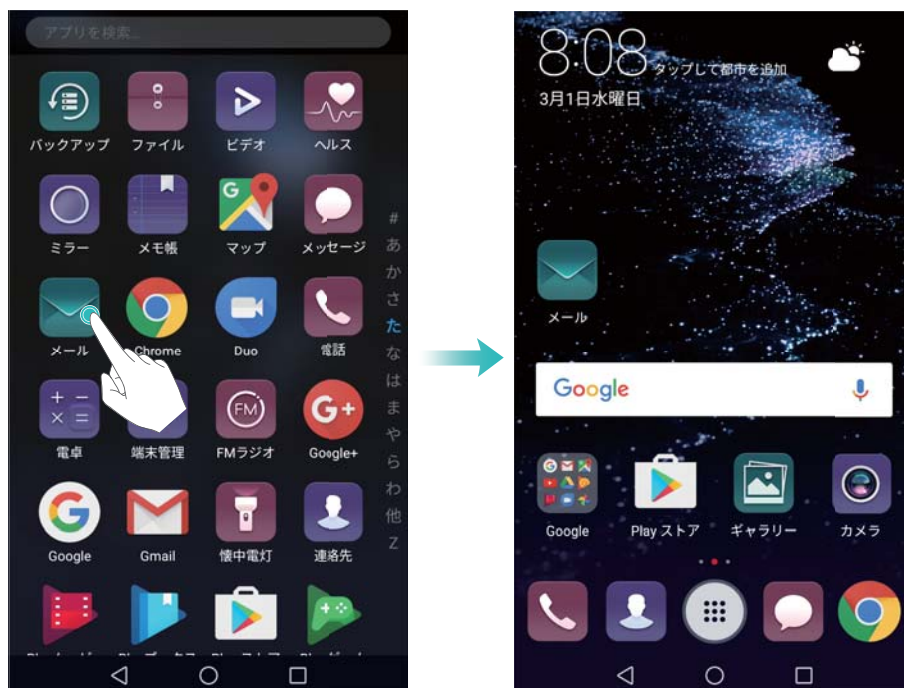
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **ホーム画面のスタイル** > **ドロワー** をタップします。

アプリショートカットのホーム画面への追加

すぐにアクセスできるよう、よく使うアプリをホーム画面に登録します。

- 1 ホーム画面で、 をタップすると、アプリ一覧が表示されます。
- 2 端末が振動するまでアプリアイコンを長押しします。アプリアイコンをホーム画面の好きな場所にドラッグします。

- i** ホーム画面に十分なスペースが必要です。十分なスペースがない場合、別のホーム画面を追加するか、スペースを確保してください。



標準のホーム画面への復帰

- 1  **設定** を開きます。
- 2 ホーム画面のスタイル > **標準** をタップします。

シンプルなホーム画面への切替

シンプルなホーム画面は、シンプルなレイアウトと大きなアイコンでより使い易くなっています。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **簡易モード** をタップし、 をタップします。

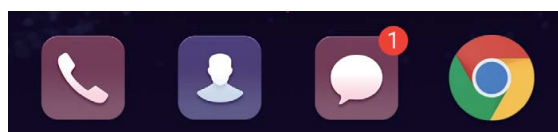


3 シンプルなホーム画面では、以下の操作を行うことができます。

- アプリのアイコンまたはウィジェットをタップして開くことができます。
- ホーム画面のアイコンを長押しして、ホーム画面を編集モードにします。このモードでは、アプリを追加または削除できます。また、アプリアイコンを好きな場所にドラッグすることもできます。
- **その他** をタップして、アプリのリストを開き、その他のアプリを表示/起動できます。
- **標準モード** をタップすると、標準のホーム画面に戻ります。

通知バッジの表示/非表示

通知バッジはアプリアイコンの右上部に表示されます。バッジに表示された数字は新しい通知数を示しています。対応するアプリを開いて、通知の詳細を確認します。



- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 **設定** > **バッジアプリアイコン** をタップします。
- 3 該当するスイッチを切り替えて通知バッジを有効/無効にします。

ホーム画面壁紙の設定

さまざまなテーマや壁紙を使用して、ご利用の端末をカスタマイズできます。

壁紙の変更

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** > **壁紙** > **壁紙に設定** をタップします。

- 3 お好きな壁紙を選択して、画面上の説明に従ってホーム画面またはロック画面の壁紙に設定します。

壁紙の自動変更

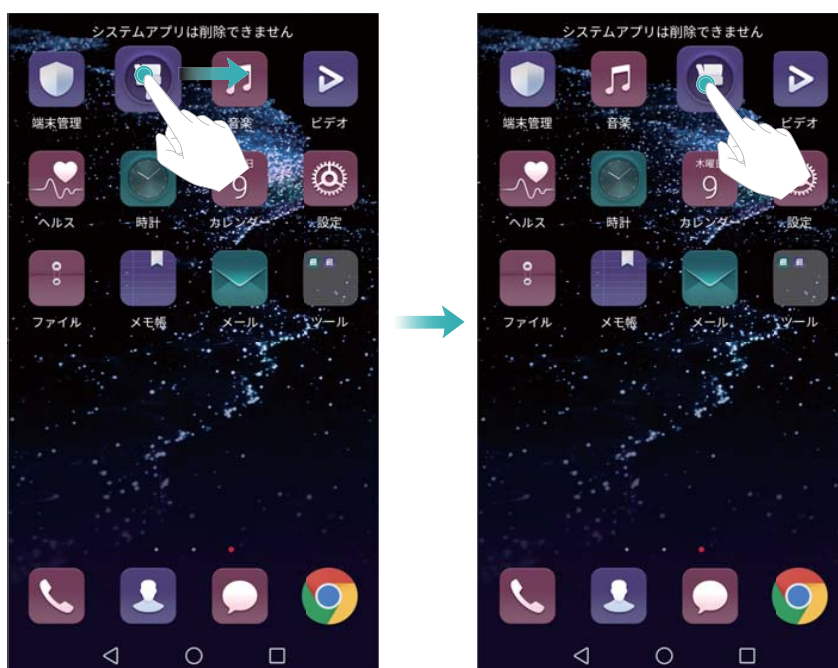
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面 > 壁紙** をタップします。
- 3 ホーム画面の壁紙をランダムに変更 をオンまたはオフにします。
 [ホーム画面の壁紙をランダムに変更]が有効になっている状態で、**間隔** および **表示するアルバム** を設定することで、指定した間隔で自動的に壁紙を変更できます。

ホーム画面アイコンの管理

ホーム画面のアイコンを簡単に移動またはアンインストールできます。

ホーム画面アイコンの移動

端末が振動するまでホーム画面でアプリアイコンまたはウィジェットを長押しします。アプリアイコンまたはウィジェットを好きな場所にドラッグできます。



ホーム画面のアプリの削除

ホーム画面で、削除するアプリアイコンまたはウィジェットを  が画面上部に表示されるまで長押しします。不要なアプリやウィジェットを  にドラッグし、画面上の指示に従います。



i システムの正常な動作のために一部のプリインストールアプリはアンインストールできません。

ホーム画面アプリの自動整列

アプリをアンインストールするか、フォルダに移動すると、ホーム画面に隙間が表示される場合があります。以下の機能を利用することでホーム画面にアプリがきれいに配置されます。

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 **設定** をタップし、**振る** スイッチをオンにします。
- 3 ホーム画面に戻って、ホーム画面エディタをもう一度開きます。端末を振ることでアプリのアイコンが整列され、余計なスペースがなくなります。

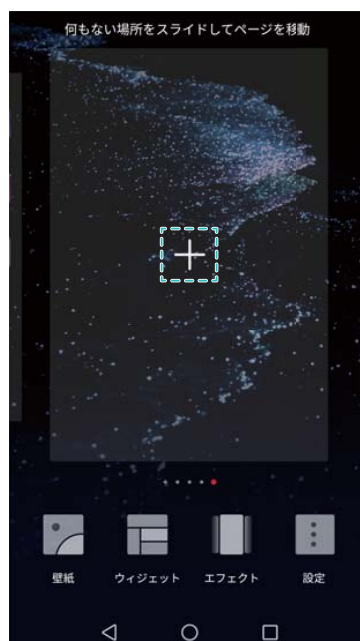


ホーム画面の管理

ホーム画面は、お好みに合わせてカスタマイズできます。

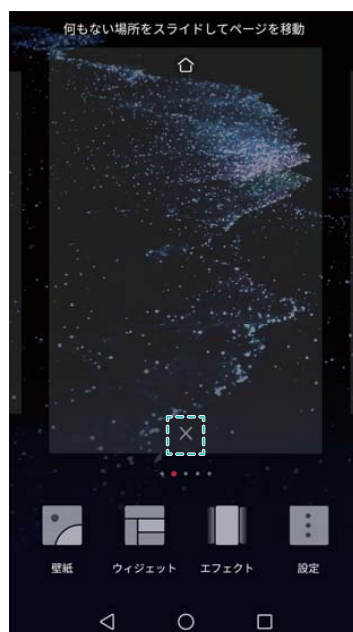
ホーム画面の追加

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 ホーム画面の左端または右端にある **+** をタップして、新しい画面を追加します。



ホーム画面の削除

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 空白画面にある ✕ をタップして、その画面を削除します。



 アプリアイコンまたはウィジェットが表示されているホーム画面は削除することができません。

ホーム画面の移動

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 移動したいホーム画面を長押しして、該当する場所にドラッグします。

デフォルトホーム画面の設定

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 ホーム画面の上部にある  をタップして、選択したホーム画面をデフォルトホーム画面に設定します。

ホーム画面ウィジェットの管理

ホーム画面のウィジェットの追加、移動、削除ができます。

ウィジェットの追加

- 1 ホーム画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面エディタが起動します。
- 2 **ウィジェット** をタップします。ウィジェットを選択して、ホーム画面上の空白エリアにドラッグします。
 -  ホーム画面に十分なスペースが必要です。十分なスペースがない場合、別のホーム画面を追加するか、スペースを確保してください。



ウィジェットの移動

ホーム画面で、端末が振動するまでウィジェットを長押しします。ウィジェットを好きな場所にドラッグします。

ウィジェットの削除

ホーム画面で、端末が振動するまでウィジェットを長押しします。ウィジェットを画面上部の **削除** にドラッグします。

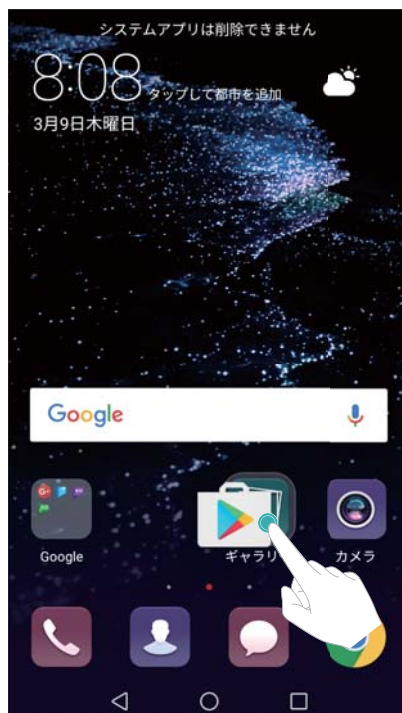
ホーム画面フォルダの管理

アプリアイコンをフォルダに整理し、より見つけやすくなります。

フォルダの作成

アプリアイコンを分類用フォルダに入れて、より見つけやすくすることができます。例えば、ソーシャルメディアアプリ用にソーシャルという名前のフォルダを作成することができます。

ホーム画面で、アイコンを別のアイコンの上にドラッグすると、両方のアプリを格納したフォルダが作成されます。



フォルダの名前変更

フォルダの名前を変更するには、そのフォルダを開いて、フォルダ名をタップします。

フォルダへのアプリの追加

- 1 フォルダを開きます。
- 2  をタップします。
- 3 追加するアプリを選択し、OK をタップします。

フォルダからのアプリの削除

- 1 フォルダを開きます。
- 2  をタップします。
- 3 削除するアプリの選択を解除し、OK をタップします。

 アイコンを長押しして、フォルダの外へドラッグすることでも、アプリをフォルダから削除できます。

フォルダの削除

- 1 フォルダを開きます。

- 2  をタップします。
- 3 すべてのアプリの選択を解除して、OK をタップします。フォルダは自動的に削除されます。
 フォルダ内に3つ以上のアプリがあると、フォルダを削除することはできません。

画面のロックとロック解除

ロック画面スタイルの変更

端末への不正なアクセスを防ぐために、画面のロックパスワードを設定できます。

画面のロック方法の変更

マガジンロックはデフォルトのロック画面スタイルに設定されています。ロック画面を変更するには、 **設定** > **画面ロックとパスワード** > **画面ロックスタイル** をタップしてスタイルを選択します。

-  マガジンロックに関する詳細は、[マガジンロック画面の設定と管理](#)を参照してください。

画面ロックパスワードの設定

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面ロックとパスワード** > **画面のロック** をタップします。
- 3 画面ロックの解除には、ロック解除パターン、PINまたはパスワードを設定できます。
 - **パターン** をタップし、4つ以上の点を2回結んで画面ロック解除パターンを作成します。
 - **PIN** をタップします。画面上の説明に従って、少なくとも4桁のPINを作成し、OK をタップします。
 - **パスワード** をタップします。画面上の説明に従って、少なくとも4文字のパスワードを作成し、OK をタップします。
 -  ● 指紋で画面のロックを解除することもできます。ポップアップダイアログボックスの **登録** をタップして、指紋を登録します。指紋ロック解除設定に関する詳細は、[指紋の設定](#)を参照してください。
 - 画面ロックパスワードを削除するには、**なし** をタップして、画面の指示に従ってください。

画面のロック

画面をロックすることで消費電力の削減と不用意な操作やデータへの不正なアクセスを防止できます。

- **手動ロック**: **電源ボタン**を押して、画面を手動でロックします。
 - **自動ロック**: あらかじめ設定された画面消灯時間経過後に画面が自動的にロックされ、スリープモードになります。これにより消費電力の削減と不要な操作の回避が可能です。
-  画面消灯時間を変更するには、 **設定** > **画面** > **スリープ** をタップして時間を選択します。

画面のロック解除

- 1 画面を点灯するには**電源ボタン**を押します。
- 2 任意の方向に画面をスワイプします。

- 画面ロックパターン、PIN、パスワードが設定されている場合、画面ロックパターンを描画するか、PIN/パスワードを入力することで画面のロックを解除する必要があります。
- ご利用の端末に指紋センサーが搭載されている場合、指を指紋センサー上に置くことで画面のロックを解除できます。

マガジンロック画面の設定

マガジンロックを設定することでロック画面の壁紙をカスタマイズすることができます。

オンライン壁紙の表示リストへの追加

ロック画面を下から上にスワイプして、マガジンロック画面オプションを表示します。

 をタップします。  をタップして、表示リストに追加したい壁紙を選択します。

マガジンロック画面の壁紙の共有

ロック画面を下から上にスワイプして、マガジンロック画面オプションを表示し、 をタップします。壁紙の共有方法を選択し、画面上の指示に従います。

オフライン壁紙の表示リストへの追加

- 1 ロック画面を下から上にスワイプして、マガジンロック画面オプションを表示します。
- 2  をタップすることで、表示リストにアクセスできます。
- 3 自分で追加した画像 をタップして、 を選択します。
- 4 画像を選択し、 をタップします。

ロック画面からツールへのアクセス

ロック画面からアプリへ直接アクセスできます。

- 1 ロック画面を下から上にスワイプして、画面機能およびツールを表示します。
- 2 画面下部のショートカットアイコンをタップしてアクセスするアプリを起動します。



i カメラアイコンを上にはスワイプすることで、直接カメラを起動できます。

ロック画面の署名の設定

ロック画面の署名を設定することでロック画面を自分好みにアレンジできます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面ロックとパスワード** > **ロック画面に表示する署名** をタップします。
- 3 ロック画面の署名を入力して、**保存** をタップします。

ロック画面の署名がロック画面上に表示されます。

通知パネルとステータスバー

ステータスバーについて

ステータスバーから通知パネルにアクセスしたり、端末の状態を確認することができます。

通知パネルおよびステータスバーを開く

ロック画面から通知パネルおよびステータスバーを開く

画面を点灯してステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。ショートカットスイッチをオン／オフにしたり、通知メッセージを確認できます。

画面ロック解除時に通知パネルおよびステータスバーを開く

ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。ショートカットスイッチをオン／オフにしたり、通知メッセージを確認できます。

通知アイコンとステータスアイコンについて

ステータスアイコン

ステータスアイコンは通知バーの右側に表示され、通信状態、電波強度、電池残量、時刻などの端末の状態が表示されます。

 ステータスアイコンは地域や通信事業者により異なります。

	電波強度		電波なし
4G	LTEによる通信	3G	3G通信
2G	2G通信	H	HSPA通信
H⁺	HSPA+通信	4G⁺	LTE-Advancedによる通信
R	ローミング		機内モード有効
	Bluetooth有効		Wi-Fi接続
	Wi-Fiネットワーク利用可		GPSから位置情報を受信中
	バイブモード有効		サイレントモード有効
	アラーム有効		充電
	満充電		電池残量わずか
	ヘッドセット接続		SIMカードなし
	VoLTE有効		

通知アイコン

新しいメッセージまたは通知を受信すると、通知アイコンがステータスバーの左側に表示されます。

	不在着信		新着メール
	VPNへの接続		新規ボイスメール
	データのダウンロード中		データのアップロード中
	今後の予定		端末メモリ空き容量なし
	データの同期中		同期失敗
	ログインまたは同期の問題		その他の通知

通知の設定

各アプリ毎に通知設定を構成できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知とステータスバー** > **通知管理** をタップします。
- 3 設定するアプリを選択して、自由に通知の有効/無効を設定できます。

通知受信時に画面を点灯させる設定

大切なメッセージを見逃さないように、新しい通知を受信したときに画面が点灯するように設定します。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知とステータスバー** をタップします。
- 3 **通知で画面を点灯** スイッチを切り替えます。

ショートカットスイッチから設定へのアクセス

ショートカットスイッチを使用することでよく利用する機能を簡単に有効／無効にできます。

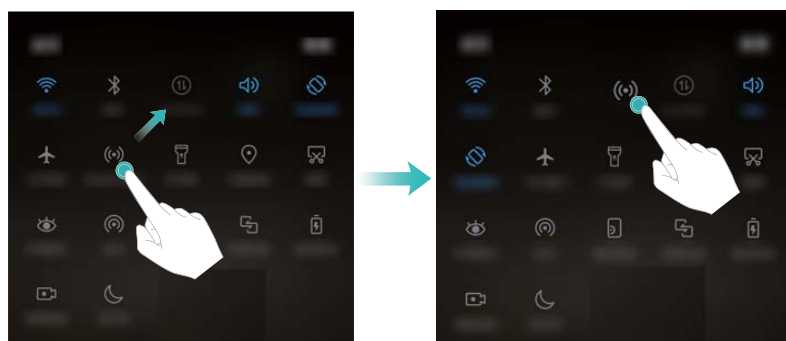
ショートカットスイッチにアクセス

ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。

-   をタップすると、ショートカットスイッチがすべて表示されます。

ショートカットスイッチの設定

- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2  をタップします。スイッチを長押しし、好きな位置にドラッグします。



- 3 スイッチをタップすることで該当する機能が有効になります。スイッチで長押しジェスチャーがサポートされている場合、スイッチを長押しすることで該当する機能の設定にアクセスできます。

 一部のスイッチでは、長押し操作をサポートしていません。

ナビゲーションバー

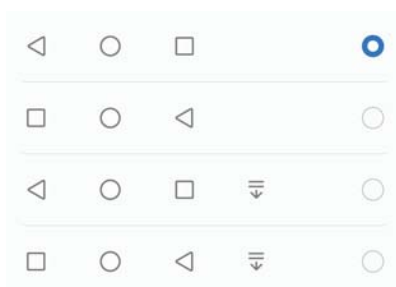
ナビゲーションバーについて

ナビゲーションバーは、「戻る」、「ホーム」、「履歴」の3つの仮想キーで構成されています。

- ◀ **戻る**: タップすると、前の画面に戻る、あるいはアプリが終了します。テキスト入力時にタップすると、画面上のキーボードが閉じます。
- **ホーム**: タップすると、ホーム画面に戻ります。
- **履歴**: タップすると、現在起動中のアプリが表示されます。

ナビゲーションバースタイルの変更

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **ナビゲーションキー** をタップします。
- 3 該当するレイアウトを選択します。



-  下向き三角を含むナビゲーションバーを選択すると、下向き三角をタップして通知パネルを開くことができます。

ナビゲーションバーの使用

通知パネルを開く

下向き三角を含むナビゲーションバーを選択すると、下向き三角をタップして通知パネルを開くことができます。

Google Search および画面分割モードへのアクセス

- ホームボタンを長押しして、Google Searchにアクセスします。
- 履歴ボタンを長押しして、画面分割モードを有効化します。

最近実行したタスクの管理

最近実行したタスクの表示

☐ 履歴 をタップして、最近実行したタスクを表示します。画面を上下にスワイプしてリストを確認します。

最近実行したタスクへの切替

- 1 ☐ 履歴 をタップします。
- 2 画面を上下にスワイプして、該当するタスクを見つけ、それを選択します。

最近実行したタスクの終了

- 1 ☐ 履歴: をタップします。
- 2 タスクを終了するには、そのタスクを左または右にスワイプするか、画面右上の ✕ アイコンをタップします。



- すべてのタスクを終了するには、 をタップします。
- 特定のタスクを終了しないようにするには、画面右上の アイコンをタップします。これによりタスクがロックされます。タスクのロックを解除するには、画面右上の アイコンをタップします。

テーマ

テーマについて

テーマでは、壁紙やアイコンなどの表示を変更することによって、ホーム画面を自分好みにアレンジすることができます。

テーマの変更

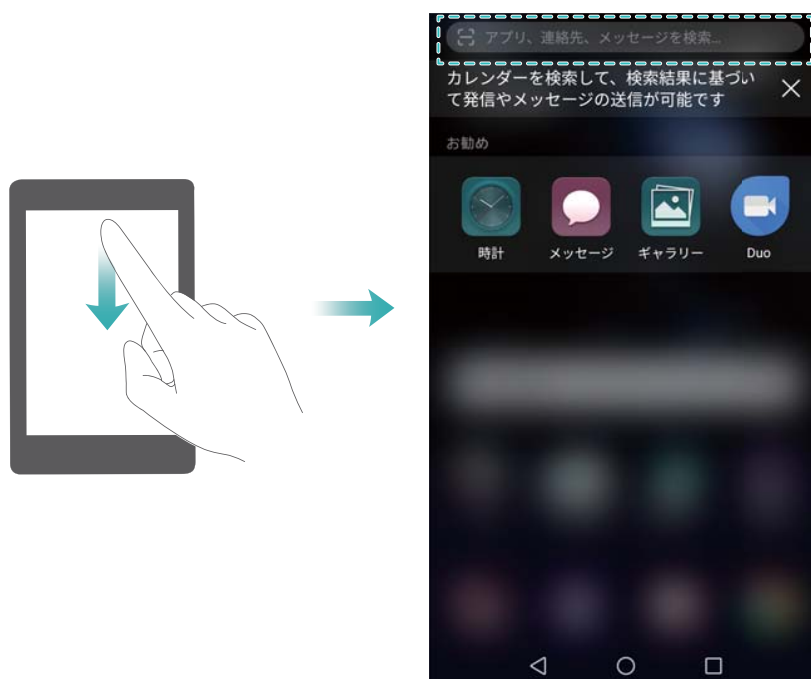
- 1  テーマ を開きます。
- 2 以下の操作を行うことができます。
 - テーマを選択し、画面上の説明に従って設定を行います。
 - カスタマイズ をタップして、画面ロック方法、壁紙、アプリアイコンなどを組み合わせることができます。

グローバル検索

グローバル検索について

グローバル検索を使用すると、端末上のアプリ、連絡先、メッセージ、さらにはオンラインコンテンツも検索することができます。

ホーム画面の空いている場所を下にスワイプして、グローバル検索ウィンドウを開き、検索ワードを入力します。



端末上のコンテンツの検索

連絡先の検索

- 1 ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。
- 2 検索バーをタップし、連絡先の名前、頭文字、電話番号、メールアドレス、その他の情報を入力します。一致した結果が下に表示されます。
 -  検索結果の精度を向上するために、2語以上のキーワードを入力します。各キーワードはスペースで区切ってください(例:「John Smith New York」)

SMS メッセージの検索

- 1 ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。
- 2 1つ以上のキーワードを入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。
 また、 **メッセージ** を開き、検索バーに1つ以上のキーワードを入力します。

メールの検索

- 1 ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。
- 2 1語以上のキーワードを入力します(メールの件名など)。検索結果が検索バーの下に表示されます。

アプリの検索

- 1 ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。
- 2 1つ以上のキーワードを入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。
 ドロワーホーム画面レイアウトを使用している場合、 をタップして、検索バーにアプリ名を入力することでもアプリを検索できます。

設定の検索

- 1 ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。
- 2 1つ以上のキーワードを入力します。**設定** の一致したメニューオプションが検索バーの下に表示されます。

スクリーンショット

画面全体のキャプチャ

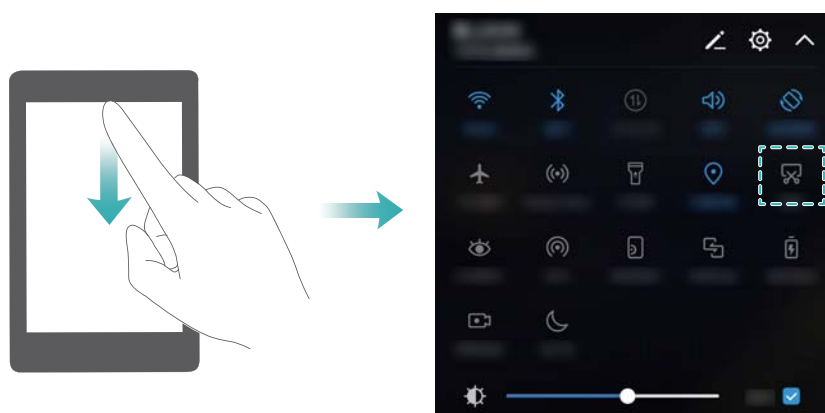
電源ボタンおよび音量ダウンボタンを使用したスクリーンショットの撮影

電源ボタンと音量ダウンボタンを同時に押すことで画面全体のスクリーンショットが取得できます。



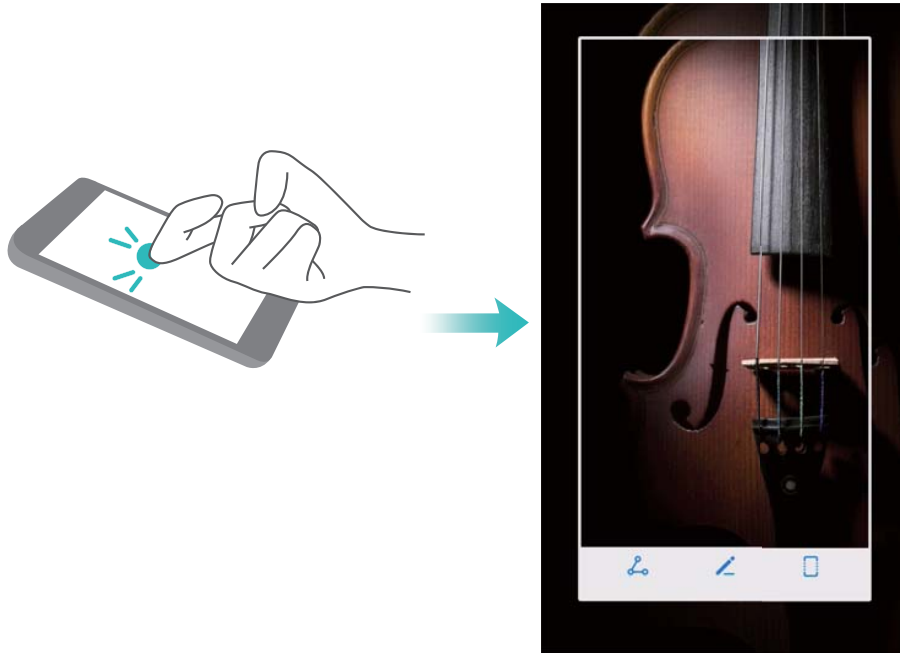
スクリーンショットショートカット

通知パネルを開き、ショートカットタブの  をタップすると、全画面スクリーンショットが撮影されます。



指関節によるスクリーンショット撮影

画面全体のスクリーンショットを保存するには、指関節で画面を2回ノックします。

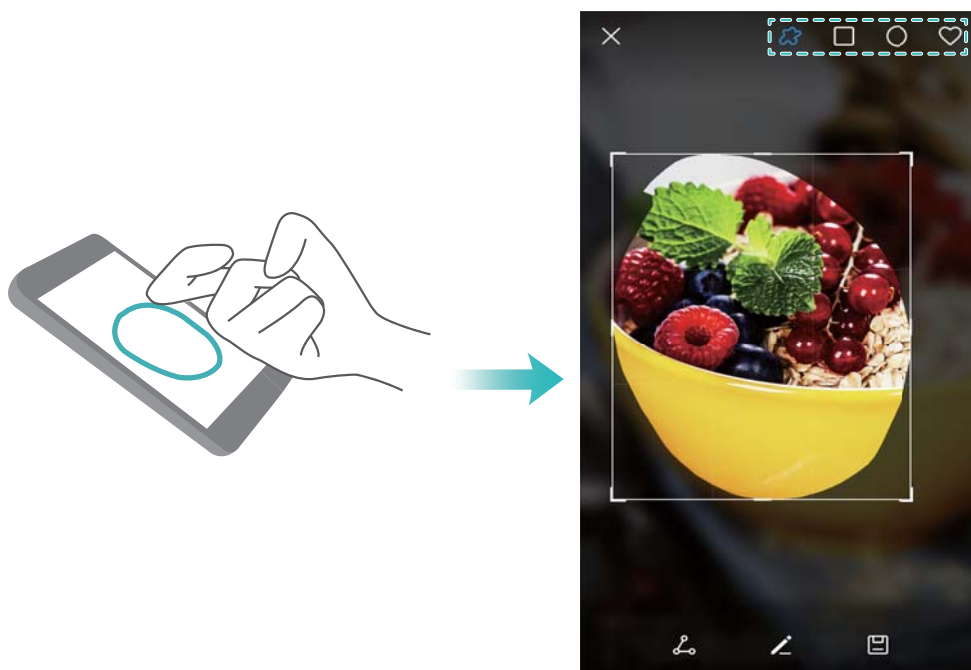


画面の一部のキャプチャを取得

この機能によって、画面の一部を取得して画像として保存できます。

指関節で画面をノックします。指関節で画面に触れたまま、取得する領域を囲むように描画します。青い線の内側の領域が取得されます。

事前に用意されているシェイプを使用するには、画面上部のスクリーンショットボックスを選択し、 をタップしてスクリーンショットを保存します。



デフォルトでは、スクリーンショットは **ギャラリー** の **スクリーンショット フォルダ** に保存されます。

 スクリーンショットを共有するには、 をタップします。

スクロールスクリーンショットの撮影

ナックル操作またはスクロールスクリーンショットにより、1画面に収まらないコンテンツを取得できます。これはチャット、ウェブページ、サイズの大きな画像に対して役立ちます。

ショートカットタブの使用

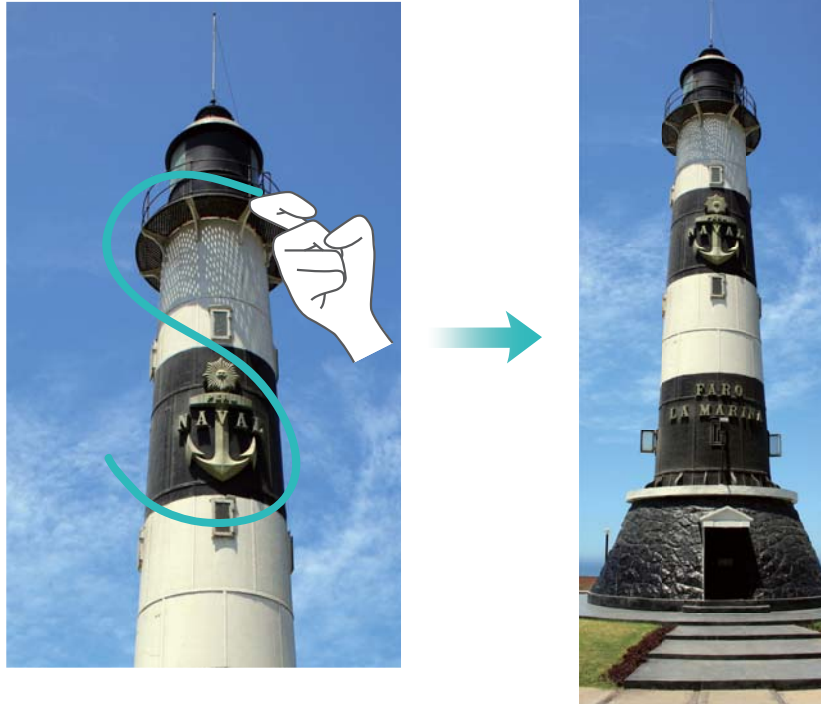
- 1 通知パネルを開き、 をタップすることで、通常のスクリーンショットが撮影されます。
- 2 スクロールスクリーンショットを撮影するには、スクリーンショット撮影後、 をタップします。
- 3 スクリーン取得時は、画面が自動的に下にスクロールされます。



 スクリーンショット撮影後3秒以内に  をタップしてください。

ナックルジェスチャーの使用

指関節で画面上に「S」を描画して、指関節を上を持ち上げます。スクリーン取得時は、画面が自動的に下にスクロールされます。



- i** 画面をタップすると、スクロールが停止してその上までの内容のキャプチャを取得できます。

スクリーンショットの表示、編集、共有、削除

スクリーンショットの確認

- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 アルバム タブで スクリーンショット を開いて、スクリーンショットを表示します。

スクリーンショットの編集

- 1 スクリーンショットを撮影後、 をタップします。
- 2 お好きなオプションを選択して画像を変更できます。
- 3 変更内容を保存するには、 をタップします。



スクリーンショットの共有

- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 アルバム タブで、スクリーンショット をタップします。
- 3 共有するスクリーンショットを選択し、 をタップします。
- 4 スクリーンショットの共有方法を選択し、画面の指示に従います。

スクリーンショットの削除

- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 アルバム タブで、スクリーンショット をタップします。
- 3 削除するスクリーンショットを選択し、 をタップします。

スクリーンの録画

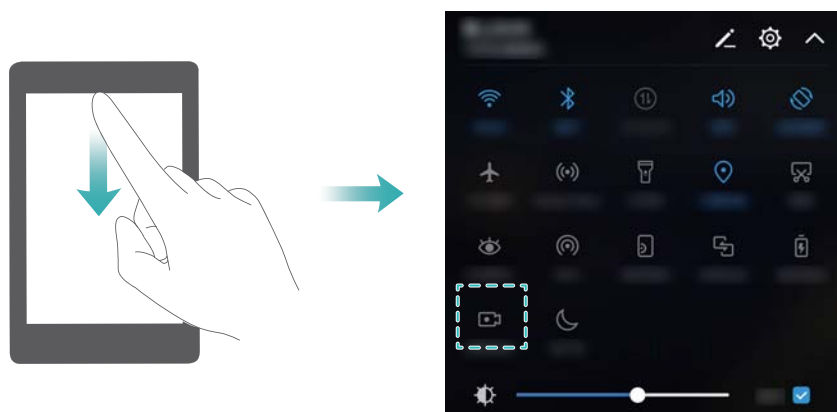
スクリーン録画について

スクリーン録画機能を使用して画面を録画し、友人と共有できます。

スクリーンレコーダー

スクリーンレコーダーショートカットスイッチの使用

スクリーン録画を開始するには、通知パネルを開いて  をタップします。



ボタンによる録画

音量アップボタンおよび電源ボタンを同時に押します。



ナックルジェスチャーによる録画

スクリーン録画を開始するには、2つの指関節で画面を2回ノックします。



- 音声も録音されるため、静かな環境で実施してください。
- 発着信時は録画が自動的に停止されます。
- スクリーン録画を実行すると、その他のアプリで録画機能を使用することができなくなります。
- 録画時間が長くなると、多くのストレージ容量が必要となるため、録画の前に十分な空き容量があることを確認してください。

スクリーン録画を停止する方法は3つあります。

- 2本の指関節で画面を2回ノックします。
- 音量アップボタンと電源ボタンを同時に押します。
- ステータスバーの左上部にある、スクリーン録画アイコンをタップします。

録画画面の表示、共有、削除

録画画面の表示

 **ギャラリー** を開き、**スクリーンショット** または **スクリーン録画** に移動し、録画画面を確認できます。

録画画面の共有

- 1  **ギャラリー** を開きます。
- 2 アルバムタブで、**スクリーンショット** または **スクリーン録画** をタップします。
- 3 共有するスクリーンショット録画を選択し、 をタップします。
- 4 録画画面を共有する方法を選択し、画面の指示に従います。

録画画面の削除

- 1  **ギャラリー** を開きます。
- 2 アルバムタブで、**スクリーンショット** または **スクリーン録画** をタップします。

- 3 削除する録画面を長押しし、 を選択します。
- 4 削除 をタップします。

スクリーン録画ファイルのデフォルトの保存先の設定

- 1 microSDカードを本体に挿入します。
- 2  設定 を開きます。
- 3 メモリとストレージ > デフォルトの保存場所 をタップしてデフォルトの保存先を 内部ストレージ または SDカード に設定します。

画面分割モード

画面分割モードについて

画面分割モードを使用して、2つのアプリを同時に使用することができます。

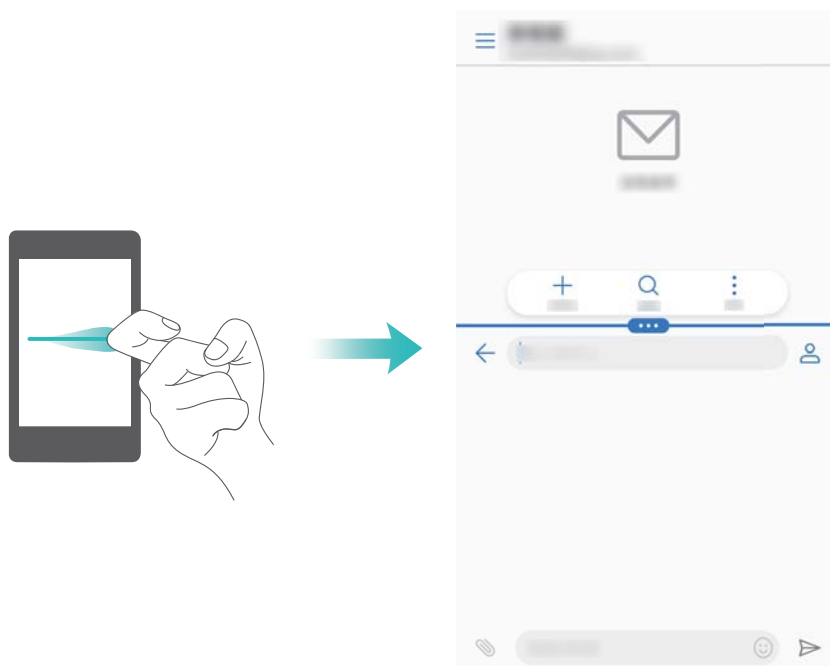
画面分割モードの有効化

画面分割モードは一部のアプリで利用できません。アプリによっては、画面分割モードで正しく動作しない場合があります。

ナックルジェスチャーによる画面分割モードの有効化

画面分割モードに対応しているアプリを起動し、1つの指関節をそのまま画面上に保持して画面上に文字を描画します。

画面が縦表示になっている場合、横線を描画します。画面が横方向の場合、縦線を描画します。

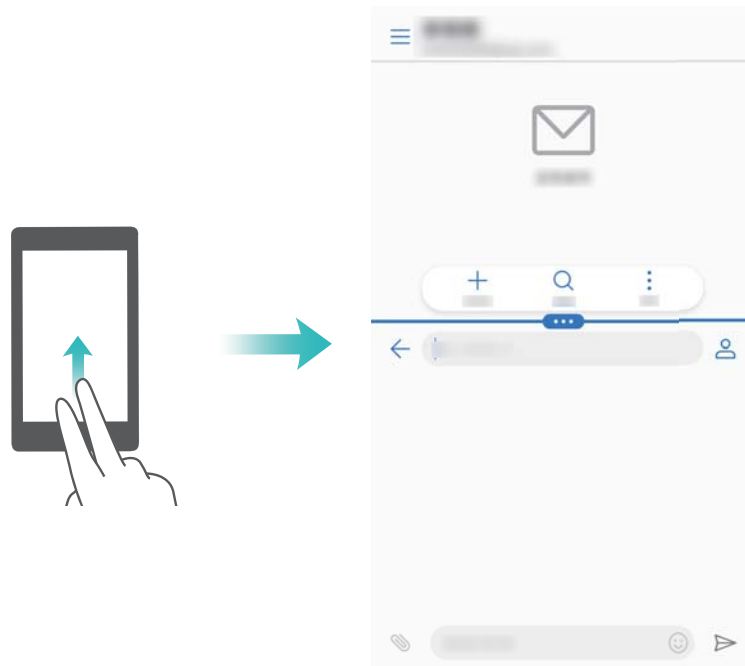


履歴キーによる画面分割モードの有効化

画面分割モードに対応しているアプリを開いてから、 を長押しします。

スワイプジェスチャーによる画面分割モードの有効化

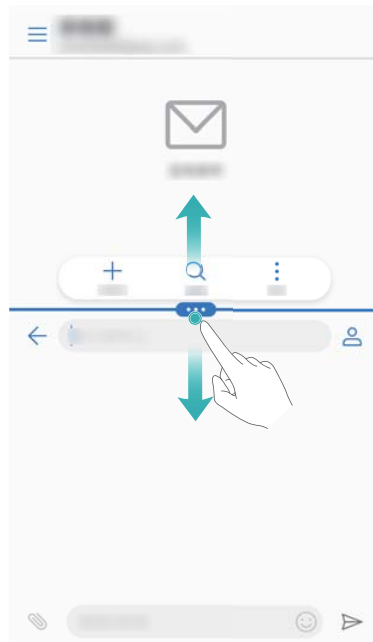
画面分割モードに対応しているアプリを開いてから、2本の指先で下から上に画面をスワイプします。



画面分割モードの使用

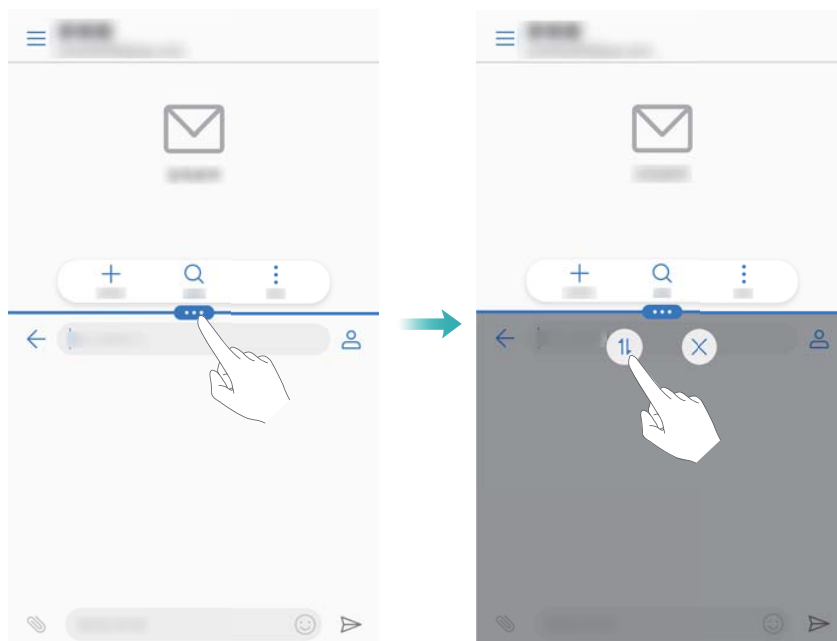
全画面モードへの切替

画面分割モードで、 を長押しして、画面を上または下へスワイプし、全画面モードに切り替えます。



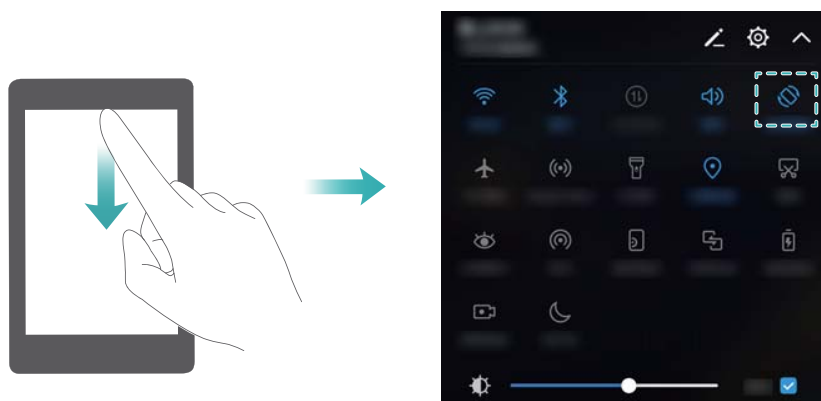
画面の移動

画面分割モードで、 をタップしてから、 をタップし、画面の位置を切り替えます。



画面の向きの変更

ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。 スイッチをタップすると、画面の自動回転が有効になります。

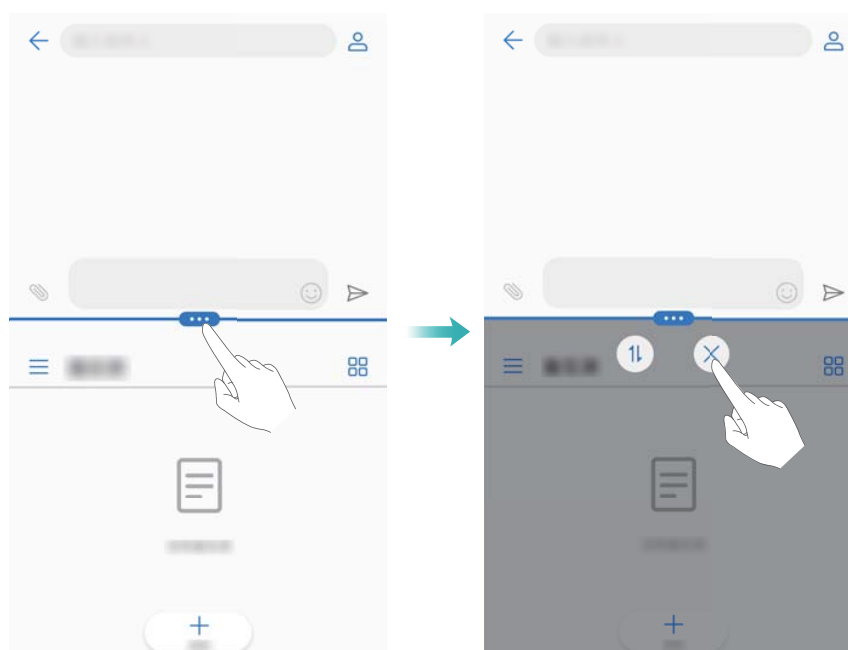


ホーム画面へのアクセス

画面分割モードで、○ をタップして、ホーム画面にアクセスします。

画面分割モードの解除

画面分割モードを解除するには、⋮ をタップして、✕ を選択します。



モーションジェスチャーの使用法

モーションジェスチャーによってさらに簡単に端末を操作できます。

 **設定** を開きます。スマートアシスト > モーションコントロール をタップして、有効にする動作を選択します。

伏せる: 着信音、アラーム音、タイマー音が消音され、バイブの振動が停止します。



視力保護モード

視力保護モードでは、画面から放出されるブルーライトをカットし、目の疲れを軽減します。

視力保護モード

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面 > 視力保護** をタップし、**視力保護** スイッチをオンにします。

 視力保護モードが有効なとき、 がステータスバーに表示されます。

色温度の調整

視力保護モードにより、画面から放出されるブルーライトがカットされ、画面は少し黄色みを帯びて見えます。色温度を調整して、ブルーライトの量を制御できます。

視力保護 が有効なとき、色温度スライダーを左右にスワイプすると、画面の色温度を調整できます。

視力保護モードの有効化／無効化

通知パネルのショートカットスイッチを使用することで視力保護モードを有効/無効にできます。

ステータスバーを下にスワイプします。 をタップしてすべてのショートカットスイッチを表示し、 スイッチを切り替えます。



タイマーの設定

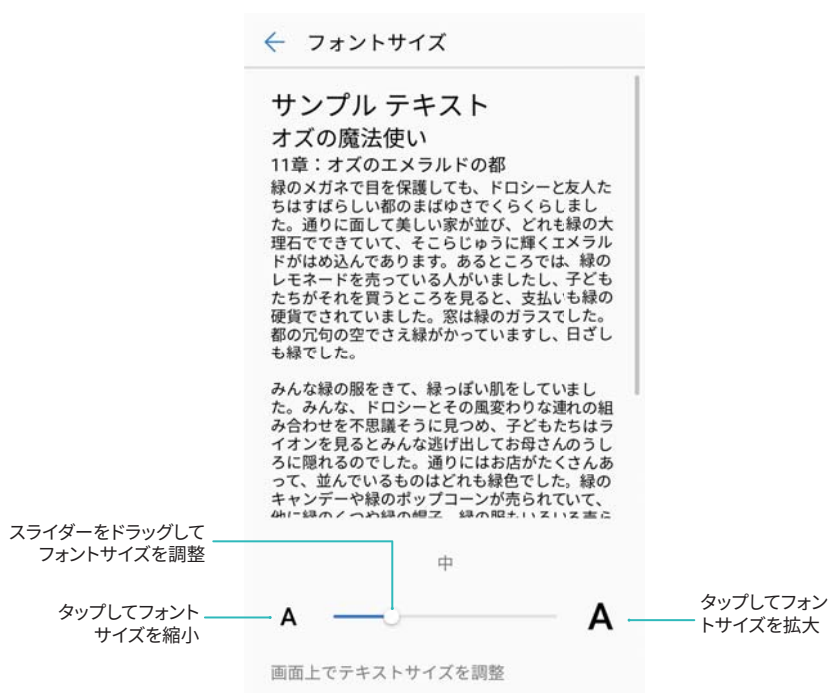
タイマーを設定することで、決められた時刻、たとえば仕事の完了時や就寝前に、視力保護モードが自動的に有効になります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面 > 視力保護** をタップします。
- 3 **時間帯指定** スイッチをオンにし、**開始時間** と **終了時間** を設定します。

ディスプレイ設定

フォントサイズの変更

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面 > フォントサイズ** をタップし、フォントサイズを選択します。



画面の明るさの調整

好みに応じて画面の明るさを調整できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** > **画面の明るさ** をタップし、**明るさを自動調整** スイッチをオンにします。

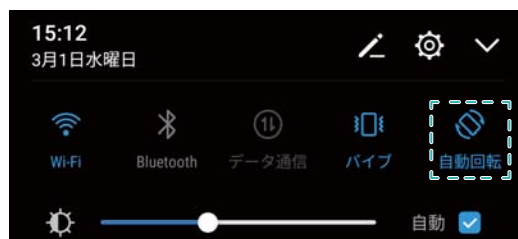
自動画面明るさ調整を有効にすると、周囲の明るさに応じて画面の明るさが自動的に調整されます。

-  **画面の明るさを素早く調整する:** ステータスバーを下にスワイプします。✓ をタップします。画面の自動明るさ調整を有効／無効にします。スライダーをドラッグすることで画面の明るさを手動で調整することもできます。自動モードが有効になっていない場合、周囲の明るさに応じて画面の明るさが変わることはありません。

画面の回転設定の変更

端末を回転させる場合、一部のアプリでは、使いやすいように自動的に画面の向きが調節されます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **画面** をタップし、**画面の自動回転** スイッチをオンにします。
 -  **自動回転を素早く有効にする:** ステータスバーを下にスワイプして、ショートカットスイッチタブを開き、 をタップします。



ネットワークと共有

モバイルインターネット

モバイルデータ通信の使用

モバイルデータ通信の有効化

i モバイルデータ通信を有効にする前に、通信事業者のモバイルデータ通信サービスを有効にしていることを確認してください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **その他** > **モバイルネットワーク** をタップします。
- 3 **モバイルデータ通信** スイッチをオンにして、モバイルデータ通信を有効にします。

i 消費電力やデータ通信量の削減のために、利用していないときはモバイルデータ通信を無効にしてください。

データローミングの有効化

データローミングを有効にすると、海外旅行中もインターネットにアクセスできます。

i データローミングが有効なときは、ローミング料金が発生する可能性があります。詳細については、通信事業者にお問い合わせください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **その他** > **モバイルネットワーク** をタップします。
- 3 **データローミング** スイッチをオンにします。

他のデバイスとのモバイルインターネット共有

ポータブル Wi-Fi AP の設定



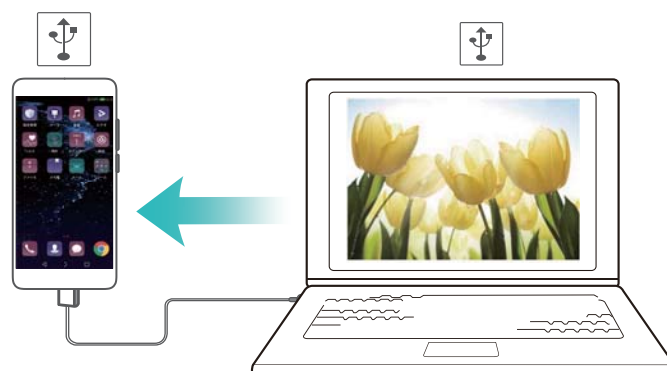
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **その他** > **テザリングとポータブルアクセス** をタップします。
- 3 **ポータブルWi-Fiアクセスポイント** をタップし、APをオンにします。

- 4 Wi-Fiアクセスポイントを設定 をタップします。Wi-Fi AP名、暗号化モード、パスワードを設定し、**保存** をタップします。

i 他のデバイスが利用できるデータ通信量の制限: 設定 画面のデータ通信量の上限 をタップして、画面の指示に従ってデータ通信量の制限を設定します。接続されている機器がこの制限を超過した場合、端末によってWi-Fi APが自動的に無効になります。

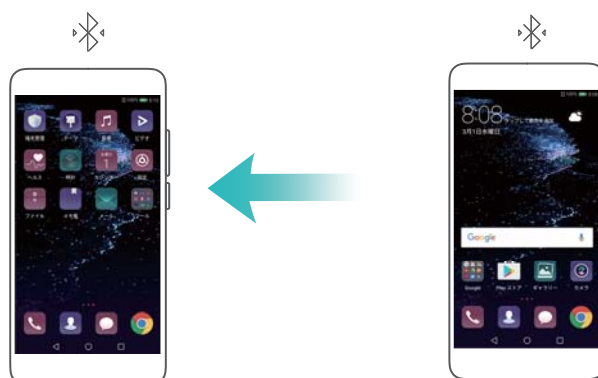
USB テザリングの使用

i コンピュータのオペレーティングシステムによっては、USBテザリングを使用するために、コンピュータに端末のドライバーをインストールするか、ネットワーク接続を確立しなければならない場合があります。オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。



- 1 USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。
- 2  **設定** を開きます。
- 3 **その他 > テザリングとポータブルアクセス** をタップします。
- 4 USBテザリング スイッチをオンにし、モバイルインターネットを共有します。

Bluetooth テザリングの使用



Bluetoothテザリングを使用する前に、モバイルインターネットを使用する機器と、端末とをペアリングします。詳細については、[Bluetoothによる他のデバイスへの接続](#) を参照してください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **その他 > テザリングとポータブルアクセス** をタップします。
- 3 Bluetoothテザリング スイッチをオンにし、モバイルインターネットを共有します。

- 4 Bluetooth 画面で、ペアリングされた機器の横にある ⓘ をタップし、インターネットアクセス スイッチをオンにしてモバイルインターネットを共有します。

Wi-Fi

Wi-Fi について

Wi-Fiネットワークに接続して端末上でインターネットに接続できます。

- ⓘ 個人のデータや金融情報へ許可なくアクセスされることを防止するため、公衆Wi-Fiネットワークに接続するときには常に注意してください。

Wi-Fi によるインターネットへの接続

Wi-Fi ネットワークへの接続

- 1  **設定** へ移動します。
- 2 Wi-Fi をタップし、Wi-Fi スイッチをオンにします。利用可能なWi-Fiネットワーク一覧が表示されます。
 - **一覧の更新: スキャン** をタップして利用可能なWi-Fiネットワーク一覧を更新できます。
 - **ネットワークを手動で追加**: メニューの下部に向かって下にスワイプして、**ネットワークの追加...** をタップします。画面上の説明に従って、ネットワーク名とパスワードを手動で入力します。
- 3 接続先となるWi-Fiネットワークを選択します。
 - Wi-Fiネットワークでパスワードが必要ない場合、自動的に接続されます。
 - ネットワークが保護されている場合、プロンプトに応じてパスワードを入力し、**接続** をタップします。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) による Wi-Fi ネットワークへの接続

WPSを使用すると、パスワード入力なしでWPS対応ルーターに接続できます。

- 1  **設定** へ移動します。
- 2 Wi-Fi をタップし、Wi-Fi スイッチをオンにします。
- 3  > **詳細なWi-Fi設定** をタップします。2つのオプションを選択できます。
 - **WPS接続** をタップし、ルーターのWPSボタンを押します。
 - **WPS PIN接続** をタップしてPINを生成し、そのPINをルーターに入力します。

Wi-Fi+の使用

Wi-Fi+を有効にすると、Wi-Fiの有効/無効が自動的に行われ、最も強い電波のWi-Fiネットワークに接続されます。

- ⓘ モバイルデータ通信経由で大容量のファイルのダウンロードやオンラインビデオの視聴を行うと、追加のデータ通信料が発生する可能性があります。高額なデータ通信料の発生を防ぐには、データ通信プランを購入してください。詳細については、通信事業者にお問い合わせください。

- 1  **設定** を開きます。

2 Wi-Fi > Wi-Fi+ をタップし、Wi-Fi+ スイッチをオンにします。

Wi-Fi+を有効にすると、Wi-Fiの接続履歴が記録され、電波の強度と位置を監視します。この情報を利用することで、Wi-Fiの有効/無効を判断して電波の強度が最も高いWi-Fiネットワークに接続されます。

QRコードを使用して Wi-Fi AP を共有する

QRコードを作成して自分の端末のWi-Fi APを友人と共有できます。

-  ● QRコードは、WPA、WPA2、WEP、WPA-PSK、WPA2-PSKの暗号化方法に対して生成できます。EAPプロトコルを使用して暗号化されているWi-Fiネットワークに、QRコードを使用して接続することはできません。
- 接続端末では、QRコードを使用してWi-Fiネットワーク証明書をインポートできることを確認してください。

- 1  **設定** へ移動します。
- 2 Wi-Fi を選択し、Wi-Fi スイッチをオンにします。
- 3 接続されると、ネットワークの名前をタップすることでQRコードが生成されます。
- 4 接続端末において、画面の中央をタップして下にスワイプします。 をタップしてQRコードを読み取り、画面の指示に従ってネットワークに接続します。

Wi-Fi Direct によるデータ転送

Wi-Fi Directでは、Wi-Fiネットワークに接続することなく、2台のHuawei端末間で直接データを転送することができます。Wi-Fi DirectはBluetoothと似ていますが、より高速なため、よりサイズの大きなファイルの転送に適しています。

Wi-Fi Direct の有効化／無効化

- 1  **設定** へ移動します。
- 2 Wi-Fi をタップします。Wi-Fi スイッチをオンにして、 をタップします。
- 3 利用可能なWi-Fi Direct端末の一覧が表示されます。ファイルを共有する端末を選択し、画面上の説明に従って接続します。

受信端末との接続を切断するには、 をタップして、Wi-Fi Direct 画面に移動します。受信側の端末を選択し、OK をタップします。

Wi-Fi Direct によるファイルの送受信

-  最初にWi-Fi Directが両方の端末で有効になっていることを確認してください。

- 1  **ファイル** に移動し、共有する画像を長押しします。
- 2 **その他 > 共有 > Wi-Fi Direct** をタップします。周囲のWi-Fi Direct端末の一覧が表示されます。受信側の端末を選択します。
- 3 受信側の端末で、ポップアップダイアログの **受信** を選択し、ファイル転送要求を承認します。通知パネルを開くと、ファイル転送の進捗状況が表示されます。デフォルトでは、受信されたファイルは **ファイル** の **Wi-Fi Direct** フォルダに保存されます。

Bluetooth

Bluetooth による他のデバイスへの接続

Bluetooth の有効化および他の機器とのペアリング

- 1  **設定** へ移動します。
- 2 Bluetooth をタップし、BluetoothをONにする スイッチをオンにします。
 ペアリングするデバイスが検出可能になっていることを確認します。
- 3 ペアリングするデバイスを選択し、画面の指示に従ってください。

Bluetooth デバイスのペアリング解除

- 1  **設定** へ移動します。
- 2 Bluetooth をタップし、BluetoothをONにする スイッチをオンにします。
- 3 機器名の横にある  アイコンをタップし、**ペアリング解除** を選択します。

Bluetooth によるデータ転送

Bluetooth を使用してファイルを共有する

-  双方の端末でBluetoothが有効になっていることおよび双方の端末が検出可能になっていることを確認します。
- 1 共有するファイルを選択し、**共有** > **Bluetooth** をタップします。使用可能なBluetooth端末が検索されます。
 - 2 受信側の端末を選択します。
 - 3 受信側の端末で、ポップアップダイアログの **受信** を選択し、ファイル転送要求を承認します。通知パネルを開くと、ファイル転送の進捗状況が表示されます。
 デフォルトでは、受信されたファイルは **ファイル** の **bluetooth** フォルダに保存されます。

Bluetooth 経由で写真やビデオを共有する

写真やビデオを全画面モードで表示する場合、Bluetooth経由で素早くコンテンツを共有できます。

-  双方の端末でBluetoothが有効になっていることおよび双方の端末が検出可能になっていることを確認します。
- 1 **ギャラリー** へ移動します。
 - 2 共有する写真やビデオを選択し、全画面表示で開きます。**共有** > **転送** > **開始** をタップすることでファイルを共有できます。使用可能な周囲のBluetooth端末が検索されます。
 - 3 受信側の端末を選択します。
 - 4 受信側の端末で、ポップアップダイアログの **受信** を選択し、ファイル転送要求を承認します。通知パネルを開くと、ファイル転送の進捗状況が表示されます。
 デフォルトでは、受信されたファイルは **ファイル** の **bluetooth** フォルダに保存されます。

Bluetooth 設定

端末名の変更

Bluetoothを有効にすると、デフォルトの端末名として型番が使用されます。端末を識別しやすくするために、端末名を変更することもできます。

- 1  **設定** へ移動します。
- 2 **Bluetooth** > **端末名** をタップします。
- 3 新しい名前を入力して **保存** をタップします。

端末を検出可能にする

- 1  **設定** へ移動します。
- 2 **Bluetooth** をタップして、**表示** をオンにすることで、他のBluetooth端末から検出可能になります。
- 3 **その他** > **検出タイムアウト設定** をタップし、検出時のタイムアウトを設定します。
 検出がタイムアウトすると、**表示** が自動的に無効になり、他の端末から端末が検出できなくなります。

マルチスクリーン

マルチスクリーンの使用

マルチスクリーンを使用すると、端末画面をテレビ、プロジェクター、その他の表示機器に映し出すことができます。

-  マルチスクリーンを使用するには、表示機器側で Miracastをサポートしている必要があります。表示機器で上記がサポートされていない場合、Androidセットトップボックスを購入して、表示機器と接続することができます。



画面を表示機器にミラーリングする

ゲームや他の人とコンテンツを共有する際に、端末のスクリーンを大画面のディスプレイにミラーリングできます。

-  ご利用の端末がディスプレイ機器またはSTBと同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認してください。

-  **設定** へ移動します。
- スマートアシスト** > **マルチスクリーン** をタップします。一覧からディスプレイ機器またはSTBを選択します。端末の画面が表示機器にミラーリングされます。

-  この機能を使用するには、ディスプレイ機器またはSTBで最初にMiracast機能を有効にする必要があります。詳細は、各機器のマニュアルをご参照ください。

画面のミラーリングを停止するには、 > **切断** をタップします。

VPN

VPN について

VPN(仮想プライベートネットワーク)はセキュアな接続で、共有または公共のネットワークを経由してデータを送受信するために使用できます。VPNを使用して、企業ネットワークやメールサーバーに接続できます。

VPN への接続

仮想プライベートネットワーク(VPN)を使用すると、企業データや他のネットワークリソースにセキュアにリモートアクセスできます。

-  サーバー情報を確認するには、VPNの管理者に問い合わせてください。

-  **設定** を開きます。
- その他** > **VPN** をタップします。
- VPNネットワークの追加** をタップします。要求されたらサーバー名を入力し、サーバータイプを選択して、サーバーアドレスを入力します。**保存** をタップして、サーバー設定を保存します。
- VPNに接続するには、VPN名をタップし、ユーザー名とパスワードを入力して、**接続** をタップします。

-  ユーザー名とパスワードを確認するには、VPNの管理者に問い合わせてください。

HiSuite

HiSuite の使用

HiSuiteを使用することで、端末のアプリとデータをコンピュータから操作できます。クリック1つでアプリをダウンロードしてインストールし、スマートフォンを最大限活用できます。

- **アプリとデータの管理**: HiSuiteを使用して連絡先、メッセージ、マルチメディアファイルを管理し、カレンダーや連絡先を同期します。

- **データのバックアップと復元:** 端末のデータをコンピュータにバックアップ、または任意のHuawei端末にデータを復元します。
- **システムの修復または更新:** 端末の電源がオンにならない、または正しく起動しない場合、HiSuiteを使用して出荷時設定にリセットします。また、ソフトウェアの更新をチェックし、端末にインストールすることもできます。
- **スクリーンミラーリング:** HiSuiteを使用して、端末画面をコンピュータに表示し、スクリーンショットを保存できます。

HiSuite のインストール

PCから<http://consumer.huawei.com/minisite/hi-suite/index.html>にアクセスし、HiSuiteをダウンロードしてインストールすること。システムが最小要件を満たしていることを確認すること。

- 1 USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。HiSuiteは自動的に起動します。
 - 2 端末に **端末データへのアクセスの許可** ダイアログが表示されたら、はい(アクセスを許可) をタップします。
 - 3 コンピュータ上で、画面上の説明に従って受信端末から送信された接続要求を承諾してください。接続が確立されると、端末の画面とモデルがコンピュータに表示されます。
-  自動的に接続が確立できない場合、端末上で **設定 > セキュリティとプライバシー > その他の設定** をタップして、HiSuiteからHDBの使用を許可 のスイッチをオンにします。

Huawei Share を使用して 2 台の Huawei 端末間でファイルを転送する

Huawei Shareでは、2台のHuawei端末間でファイルを素早く簡単に共有することができます。Huawei Shareでは、Bluetooth共有機能とWi-Fiの通信速度の利点を併せ持った機能です。

Huawei Share の有効化

- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
 - 2 Huawei Share をタップします。
-  ● Huawei Share スイッチをタップします。これによって、Wi-Fi および Bluetooth が自動的に有効になります。
- Wi-Fi または Bluetooth を無効にすると、Huawei Share スイッチが自動的にオフになります。

Huawei Share によるファイルの転送

-  Huawei Shareが両方の機器でサポートされていることを確認してください。受信側の端末でHuawei Shareが有効になっており、画面が点灯している必要があります。
- 1 端末上で、共有するファイルを選択します。共有 をタップします。
 - 2 一覧から受信端末を選択します。
 - 3 受信側の端末で、ポップアップダイアログの **承諾** を選択し、ファイル転送要求を承認します。通知パネルを開くと、ファイル転送の進捗状況が表示されます。

 送信をキャンセルするには、送信側の端末で受信側の端末の名前をタップします。

デフォルトでは、受信されたファイルは **ファイル** の **Huawei Share** フォルダに保存されます。

USB ポートによるデータ転送

USB 接続モードの選択

- 1 USBケーブルを使用して端末をコンピュータや他のデバイスに接続するとき、ポップアップダイアログに **端末データへのアクセスの許可** が表示されます。
- 2 ステータスバーを下にスワイプすると、通知パネルが開くので、次のUSB接続モードを選択できます。
 - **充電のみ**: 端末のみを充電します。
 - **メディアデバイス(MTP)**: 端末とコンピュータ間でファイルを転送します。
 - **カメラ(PTP)**: 端末とコンピュータとの間で画像を転送します。端末がMTPをサポートしていない場合、PTPプロトコルを使用して、端末とコンピュータとの間でファイルや画像が転送されます。
 - **MIDI**: 端末をMIDI入力機器として使用し、コンピュータでMIDIファイルを再生します。

端末とコンピュータ間のデータ転送

USBケーブルを使用して端末をコンピュータに接続し、2つの端末間でデータを転送します。

ファイル転送

MPT(メディア転送プロトコル)は、メディアファイルを転送するためのプロトコルです。MTPを使用して、端末とコンピュータとの間でファイルを転送できます。MTPを使用する前に、ご利用のコンピュータに Windows Media Player 11以降がインストールされていることを確認してください。

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、USB接続モードを **メディアデバイス(MTP)** に設定します。必要なドライバーがコンピュータに自動的にインストールされます。端末に保存されているファイルを表示するには、ドライバーがインストールされるまで待ってから、コンピュータに表示される新しいドライブアイコンをクリックします(ドライブは端末の製品名になります)。Windows搭載のコンピュータをお使いの場合、Windows Media Playerを使用することで端末内のマルチメディアコンテンツを閲覧できます。

画像の転送

PTP(画像転送プロトコル)は、画像を転送するプロトコルです。PTPを使用して、端末とコンピュータとの間で画像を転送します。

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、USB接続モードを **カメラ(PTP)** に設定します。必要なドライバーがコンピュータに自動的にインストールされます。端末に保存されている画像を表示するには、ドライバーがインストールされるまで待ってから、コンピュータに表示される新しいドライブアイコンをクリックします(ドライブは端末の製品名になります)。

端末に MIDI データを転送する

MIDI(音楽機器デジタルインターフェース)は、デジタル音楽機器が互いに通信を行うための音楽テクノロジープロトコルです。

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、USB接続モードを **MIDI** に設定します。端末を使用して、他の機器からMIDIデータを受信して操作できます。

端末と USB ストレージデバイスとの間のデータ転送

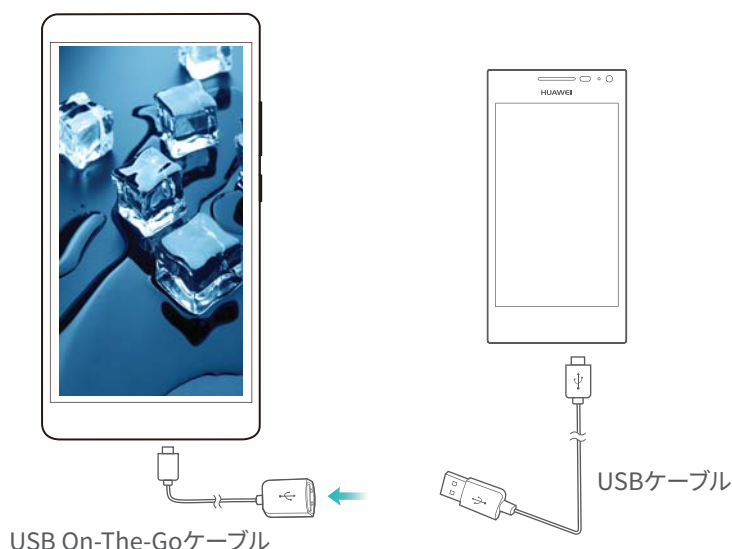
USB OTGは2つのUSBデバイス(スマートフォン、タブレット、デジタルカメラ、プリンタなど)の間に、コンピュータを使用せず直接データを転送するよう設計されています。USB On-The-Go(OTG)ケーブルを使用すると、端末をUSBストレージデバイスに接続し、ファイルをバックアップできます。

端末と microSD カードとの間のデータ転送

コンピュータを使用しなくても、USB OTGケーブルを使用すれば別の端末のmicroSDカードのデータにアクセスできます。

i この機能は、USB OTGケーブルをサポートする端末でのみ利用可能です。

1 USB OTGケーブルとUSBデータケーブルを使用して、もう片方の端末に接続します。



2 別の機器で、USB接続モードを **USBマストレージ** または **メディアデバイス(MTP)** に設定します。

3 **ファイル > 本体 > SDカード** をタップして、microSDカードのデータを参照します。データを選択し、コピー先フォルダにデータをコピーできます。

4 操作が完了したら、**設定 > メモリとストレージ > SDカード > 取り出し** をタップします。

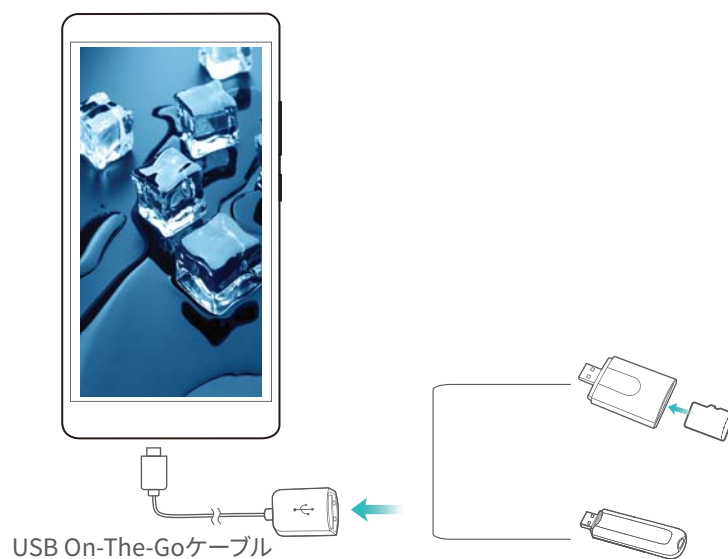
5 両方の端末からUSB OTGケーブルとUSBデータケーブルを取り外します。

端末と USB ストレージデバイスとの間のデータ転送

端末は、USB OTGケーブルを使用して、USBフラッシュドライブ、カードリーダー、他のストレージデバイスのデータにアクセスできます。

i この機能は、USB OTGケーブルをサポートする端末でのみ利用可能です。

- 1 USB OTGケーブルで、端末をUSBフラッシュドライブに接続します。



- 2 **ファイル** > **本体** > **USBドライブ** をタップして、フラッシュドライブのデータを参照します。データを選択し、コピー先フォルダにデータをコピーできます。
- 3 操作が完了したら、**設定** > **メモリとストレージ** > **USBドライブ** > **取り出し** をタップします。
- 4 端末とUSBフラッシュドライブからUSB OTGケーブルを取り外します。

セキュリティとバックアップ

指紋の認識

指紋の初回登録

指紋を使用して画面のロック解除、ロックしたアプリへのアクセス、Safeボックスへのアクセス、を実行できます。

プライバシー保護を強化するために、ロック解除方法が PIN または パスワード に設定されている場合、指紋画面ロック解除機能のみを使用できます。

- 1  **設定** をタップします。
- 2 **指紋ID > 指紋管理** > PIN または パスワード をタップし、以下の手順に従って画面ロック解除パスワードを設定できます。
- 3 パスワードを設定したら、**新しい指紋** をタップして指紋を追加します。
- 4 指先を指紋センサーの上に置きます。端末が振動するまでセンサーに軽く押し付けます。指先の他の部分を使用して、この手順を繰り返します。
- 5 OK をタップします。

画面のロックを解除するには、指紋センサーの上に指を置きます。

-  端末を再起動する、または指紋認証に失敗すると、バックアップ用PINまたはパスワードを入力するよう要求されます。

指紋の登録、削除、名前変更

5個まで指紋を登録できます。また、指紋の削除または名前の変更が可能です。

- 1  **設定** をタップします。
- 2 **指紋ID > 指紋管理** をタップします。
- 3 画面ロックパスワードを入力して、**次へ** をタップします。
- 4 **指紋リスト** セクションで、以下の操作を行うことができます。
 - 他の指紋を登録するには、**新しい指紋** をタップします。
 - 以前に登録した指紋をタップして、名前の変更や指紋の削除を行えます。
 - **指紋認識** をタップして、登録した指紋の識別とハイライトが可能です。

指紋による Safe ボックスへのアクセス

指紋を利用することで、パスワードを入力することなくSafeボックスにアクセスできます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **指紋ID > 指紋管理** をタップします。
- 3 画面ロックパスワードを入力して、**次へ** をタップします。

- 4 **Safeボックスへのアクセス** をタップし、画面の指示に従ってSafeボックスのパスワードを入力し、指紋認証を有効にします。

設定が完了したら、**ファイル > Safeボックス** をタップします。これで、指紋でSafeボックスにアクセスできます。

指紋によるアプリロックへのアクセス

指紋を使用して、アプリロック内のアプリにすばやくアクセスできます。アプリロックのパスワードを入力する必要はありません。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **指紋ID > 指紋管理** をタップします。
- 3 画面ロックパスワードを入力して、**次へ** をタップします。
- 4 **アプリのロック設定とアクセス制御** をタップします。画面の指示に従ってアプリロックパスワードを入力し、指紋認証を有効にします。

アプリロックの状態を表示するには、設定が完了してから **端末管理 > アプリのロック** をタップし、指紋センサーに指を置きます。ホーム画面から、ロックされたアプリにアクセスするには、アプリのアイコンをタップし、指紋センサーに指先を置きます。

セキュリティ設定

SIM カード PIN の設定

SIMロックを有効にすると、他人によるSIMカードの使用を防止できます。端末の電源をONにしたときやSIMカードを別の端末に挿入したときに、毎回SIMカードPINを入力する必要があります。

 SIMロックを有効にする前に、通信事業者からSIMカードPINを受け取ったことを確認してください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー > その他の設定** をタップし、カードロックを選択して、SIMロックの設定にアクセスします。
- 3 **SIMカードをロック** スイッチをオンにします。SIMカードPINを入力し、**OK** をタップします。

 SIMカードPINを変更するには、**SIM PINの変更** をタップし、画面の指示に従います。

-  PINの不正入力回数が上限を超えた場合、PUKコードを入力する必要があります。PUKコードの不正入力回数が上限を超えると、SIMカードが永続的にロックされます。
- 詳細は、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

microSD カードのパスワード設定

microSDカードを暗号化すると、データへの不正なアクセスを防止できます。microSDカードが別の端末に挿入されたとき、パスワードを入力するよう求められます。

- ⚠️ 一部のmicroSDカードは暗号化できません。未対応のカードに対して暗号化／ロック解除を試みると、エラーメッセージが表示される場合があります。microSDカードを暗号化する前に、重要なデータを忘れずにバックアップしてください。
- microSDカードの暗号化に対応していない機器では、暗号化されたmicroSDカードが認識されません。
- microSDカードのパスワードを忘れた場合、カードのすべてのデータを消去する必要があります。
- 一部の端末では、microSDカードに対応していません。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **その他の設定** > **SDカードパスワードを設定** をタップし、画面の指示に従ってパスワードを設定します。

パスワードを設定後にパスワードを変更または削除できます。

- **SDカードパスワードを変更** をタップすると、パスワードを変更できます。
- **SDカードパスワードを消去** をタップすると、microSDカードのパスワードを削除し、暗号化を無効にできます。

データのバックアップと復元

データの microSD カードへのバックアップ

ファイルの消失を避けるために、古い端末上のデータをmicroSDにバックアップしてください。

- 1 古い端末で  **バックアップ** を開きます。
- 2 **バックアップ** > **SDカード** > **次へ** を選択します。
- 3 バックアップするデータを選択し、**バックアップ** をタップします。要求されたら、バックアップパスワードを入力します。写真、オーディオファイル、ビデオ、ドキュメントには、バックアップパスワードの入力は必要ありません。

- ℹ️ ● パスワードを忘れてしまい、ファイルにアクセスできなくなることを防止するため、パスワードのヒントを設定してください。
- デフォルトでは、バックアップデータは **ファイル** のHuaweiBackupフォルダに保存されます。

端末の内部ストレージへのデータのバックアップ

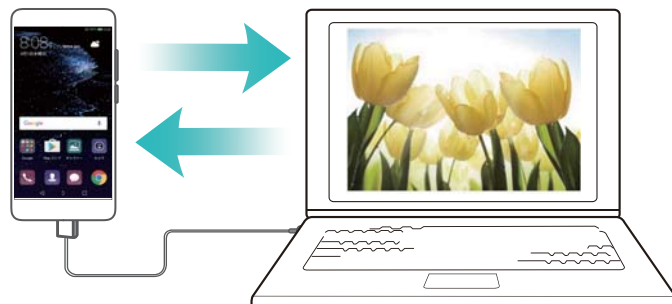
ファイル消失の危険を回避するため、端末の内部ストレージにデータをバックアップします。サイズが小さいファイルのみが保存されます。

- 1  **バックアップ** を開きます。
- 2 **バックアップ** > **内部ストレージ** > **次へ** をタップします。
- 3 バックアップするデータを選択し、**バックアップ** をタップします。要求されたら、バックアップパスワードを入力します。写真、オーディオファイル、ビデオ、ドキュメントには、バックアップパスワードの入力は必要ありません。

- ファイルにアクセスできなくなることを防ぐため、パスワードのヒントを設定してください。
- デフォルトでは、バックアップデータは **ファイル** のHuaweiBackupフォルダに保存されます。

USB ストレージデバイスへのデータのバックアップ

USB On-The-Go (OTG) ケーブルを使用すると、端末をUSBストレージデバイスに接続し、ファイルをバックアップできます。互換性のあるUSBストレージデバイスには、USBフラッシュドライブ、カードリーダー、microSDカード付きの端末などがあります。



- 1  **バックアップ** を開きます。
- 2 **バックアップ** > **USBストレージ** > **次へ** をタップします。
- 3 バックアップするデータを選択し、**バックアップ** をタップします。要求されたら、バックアップパスワードを入力します。写真、オーディオファイル、ビデオ、ドキュメントには、バックアップパスワードの入力は必要ありません。
 - パスワードを忘れてしまい、ファイルにアクセスできなくなることを防止するため、パスワードのヒントを設定してください。
 - デフォルトでは、バックアップデータはUSBストレージデバイスの **HuaweiBackup** フォルダに保存されます。

コンピュータによるデータの転送

ファイルの消失を避けるために、端末上のデータをコンピュータにバックアップできます。

コンピュータを使用してデータのバックアップと復元を行う前に、HiSuiteをインストールします。詳細については、[HiSuiteのインストール](#) を参照してください。

- 1 USBケーブルを使用して端末をコンピュータに接続します。HiSuiteは自動的に起動します。
 - 古い端末がHuawei製の端末でない場合、製造元から提供されたソフトウェアを使用して、データをコンピュータにバックアップしてから、手順4に直接進みます。
- 2 HiSuiteのバックアップ画面に移動します。バックアップを取るデータを選択し、画面上の説明に従ってバックアップを行います。
 - パスワードを忘れてしまい、ファイルにアクセスできなくなることを防止するため、画面の指示に従ってパスワードのヒントを設定してください。
- 3 USBケーブルを使用して、新しい端末をコンピュータに接続します。

- 4 HiSuiteのデータ復元画面に移動します。復元するバックアップデータを選択し、画面上の説明に従ってデータを復元します。バックアップファイルが暗号化されている場合、要求されたら暗号化パスワードを入力し、データを復元します。

ファイル管理

フォルダの作成

ファイル用のフォルダを作成して、端末のファイルを整理します。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
- 3  をタップします。新規フォルダの名前を入力し、**保存** をタップします。

ファイルの表示

カテゴリ別ファイルの表示

ファイル を開きます。**カテゴリ** タブを選択し、ファイルをカテゴリ別に表示します。



ファイルの素早い検索

ファイル検索機能を使用して、ファイルを素早く見つけることができます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
- 3  をタップし、ファイル名またはキーワードを入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。

ファイルの並べ替え

並べ替え機能を使用することで、タイプ/名前/サイズ/日付でファイルを並べ替えることができます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
- 3  をタップし、ファイルをタイプ、名前、サイズ、日付順に並べ替えます。

ダウンロードの表示

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **カテゴリ** タブで、**ダウンロードとお気に入り** をタップし、ダウンロードした、または他の端末から受信したファイルを表示します。

お気に入りの追加と表示

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
- 3 追加するファイルまたはフォルダを長押しし、 > **お気に入りに追加** をタップします。
- 4 **カテゴリ** タブで **ダウンロードとお気に入り** をタップしてお気に入りを表示します。

ホーム画面でのファイルショートカットの作成

ホーム画面によく使うファイルのショートカットを作成しておく、簡単にアクセスできます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
- 3 追加するファイルまたはフォルダを長押しし、 > **デスクトップショートカットを作成** をタップします。

ファイルの共有

ファイルの共有機能を使用して、ファイル、写真、ビデオを共有できます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
- 3 共有するファイルを選択し、 > **共有** をタップします。
- 4 共有方法を選択し、画面の指示に従ってファイルを共有します。

ファイルの名前変更

ファイルを素早く見つけることができるよう、覚えやすいファイル名を付けます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
- 3 名前を変更するファイルまたはフォルダをタップし、 > **名前の変更** をタップします。
- 4 新しい名前を入力し、OK をタップします。

ファイルのコピー、移動、削除

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
- 3 コピー、移動、または削除するファイルおよびフォルダを長押しします。以下の操作を行うことができます。
 - ファイルをコピー先フォルダにコピー:  をタップします。コピー先のフォルダを選択し、 をタップします。
 - ファイルを移動先フォルダに移動:  をタップします。移動先のフォルダを選択し、 をタップします。
 - ファイルまたはフォルダの削除:  > **削除** をタップします。

アーカイブの作成または解凍

ファイルをzipアーカイブに圧縮することで空き容量を確保し、ファイルの共有が簡単になります。

- 1  **ファイル** を開きます。
 - 2 **本体** タブで、**内部ストレージ** をタップします。
 - 3 圧縮するファイルまたはフォルダをタップし、 > **圧縮** をタップします。
 - 4 アーカイブの圧縮先を選択します。選択されたファイルがzipファイルに圧縮され、自動的に名前が付けられます。
-  アーカイブを解凍するには、アーカイブファイルを長押しします。 > **フォルダに解凍** をタップし、アーカイブの解凍先を選択します。

小さな画像ファイルを隠す

ファイル で画像を表示するとき、Webサイトでキャッシュされた小さな画像も表示されることがあります。以下の方法で、これらの画像が表示されないようにできます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2  > **設定** をタップし、**小さい画像をフィルタ** スイッチをオンにして、30KBよりも小さい画像を隠します。これで、キャッシュされた画像のほとんどは非表示になります。

ファイルの安全な保存

Safeボックスを有効にし、パスワードを設定して、ファイルをSafeボックスに移動して暗号化します。Safeボックスからは、いつでもファイルを削除することができます。

 画像、オーディオファイル、ビデオ、ドキュメントをSafeボックスに追加できます。

- 1  **ファイル** を開きます。
- 2 **本体** または **カテゴリ** タブで、**Safeボックス** をタップします。
- 3 **有効化** をタップします。
- 4 Safeボックスの保存先を設定します。

5 画面の指示に従ってパスワードとセキュリティの質問を設定し、**完了** をタップしてSafeボックスを開きます。

6  をタップします。

7 画面の指示に従ってファイルを選択し、 をタップしてファイルをSafeボックスに追加します。

Safeボックス では、以下の操作を行うことができます。

- **Safeボックスからのファイルの削除:** Safeボックスでフォルダを開き、削除するファイルを長押しして、 をタップします。
- **Safeボックスの破壊:** Safeボックスで、**設定 > SAFEボックスを削除する** をタップします。画面の指示に従って、Safeボックスからファイルを削除し、Safeボックスを破壊します。
- **Safeボックスの変更:** Safeボックスで、**設定 > パスワードを変更** をタップします。画面の指示に従ってパスワードを変更します。
- **セキュリティ質問の変更:** Safeボックスで、**設定 > セキュリティ質問を変更** をタップします。画面の指示に従ってパスワードを変更します。
- **別のSafeボックスへの切替:** Safeボックスで、**設定 > Safeボックスの切替** をタップします。画面の指示に従って、別のSafeボックスを選択します。
- **保存先の表示:** Safeボックスで **設定 > Safeボックスの場所** をタップし、Safeボックスの保存場所を表示します。
 -  保存場所のフォルダを変更してはいけません。変更すると、ファイルにアクセスできなくなる恐れがあります。

カメラとギャラリー

カメラオプション

 カメラを開くと、ビューファインダーが表示されます。



ビューファインダーを右にスワイプすると、撮影モードのリストが表示されます。

ビューファインダーを左にスワイプすると、カメラの設定にアクセスできます。

写真とビデオの撮影

写真撮影

写真のジオタグ付け

ジオタグ付けを有効にすると、写真やビデオが撮影された場所を記録できます。**ギャラリー** で、写真やビデオの撮影場所を確認できます。**ギャラリー** で、地図上のすべての写真やビデオを表示できます。

1  カメラを開きます。

 カメラを初めて開くときは、ポップアップダイアログで位置情報サービスを有効にします。

2 画面を左にスワイプし、**GPSタグ** スイッチをオンにします。

ズームイン/アウト

2本の指でピンチアウトすると画面をズームイン、ピンチインするとズームアウトできます。最大光学ズームに達してからズームインを続けると、画質に影響する場合があります。2本指でズームイン

／アウト機能を実行した後、ファインダー内に表示されるスライダーを調整することでズームイン／アウトが可能です。

露出の調整

カメラは、周囲の明るさに応じて自動的に露出を調整します。露出を増やすと、画像が明るくなります。

手動で露出を調整: ビューファインダーで画面をタップし、☀️ を上下にスワイプすると、露出を調整できます。

フラッシュの有効化

ビューファインダーの左上の隅にあるフラッシュアイコンをタップすると、フラッシュがオンになります。

⚡️ をタップすると、以下の4つのオプションが表示されます。

- ⚡️ : 周囲の明るさに応じて、フラッシュを自動的にオンまたはオフにします。
- ✖️ : フラッシュをオフにします。
- ⚡️ : フラッシュをオンにします。
- ☾ : カメラを開いている間、フラッシュを常にオンにしておきます。

フィルタによる画像の装飾

カメラには多くの画像フィルタが提供されており、写真に独自の表現を加えることができます。ビューファインダーでは、以下の操作を行えます。

🎨 をタップして、フィルタを選択します。

ウルTRASナップショット

画面が消灯状態でも、音量ダウンボタンを素早く2回押すと写真を撮影できます。



i この機能は音楽を再生中は利用できません。

- 1  **カメラ** を開きます。
 - 2 左にスワイプし、**ウルTRASナップショット** > **カメラを開いてクイック撮影** をタップします。
 - 3 画面消灯時にカメラを被写体に向け、音量ダウンボタンを素早く2回押すことで写真を撮影できます。自動的に写真が撮影され、撮影時間が表示されます。
-  **ウルTRASナップショットの無効化:** カメラの設定で **ウルTRASナップショット** > **無効** をタップします。

連写

サッカーの試合など、動いている被写体を撮影する場合は、連写モードを使用します。カメラは、いくつもの画像を素早く連続して撮影し、最も写りのよい写真を自動的に選択します。

 この機能は、HDRモード、パノラマモード、ライトペインティングモードでは使用できません。

- 1  **カメラ** を開きます。
- 2  を長押しすると、連写が開始されます。撮影された写真の数が  の上に表示されます。
- 3 撮影を停止するには、 を離します。

 端末内に十分な空き容量があれば、1回の連写操作で最大20枚までの写真を撮影できます。

ベストショットの選択: 画像サムネイルをタップすると  **ギャラリー** に画像が表示され、 をタップして選択できます。 をタップし、画面の指示に従って写真を保存します。

セルフタイマー

セルフタイマーを使用することで、撮影者も写真に加わることができます。

- 1  **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプして、カメラの設定にアクセスします。
- 2 **タイマー** をタップすると、カウントダウンタイマーが設定されます。
- 3 ファインダーに戻ります。端末を安定した場所に置いて、撮影する対象をフレームに収めます。
- 4  をタップすると、カウントダウンタイマーが開始します。カウントダウンタイマーが完了すると、自動的に写真が撮影されます。

音声シャッター

音声命令を使用して、遠隔でカメラを操作できます。または、大きな音を検出したときに写真を撮影するよう設定できます。

- 1  **カメラ** を開きます。
- 2 画面を左にスワイプして、カメラの設定にアクセスします。
- 3 **音声シャッター** をタップし、**音声シャッター** スイッチをオンにします。
- 4 以下の操作を行うことができます。
 - **「Cheese」という声で撮影:** デフォルトのカスタム音声命令(「Cheese」)が検出されたときにのみ写真が撮影されます。カスタムの音声命令の設定はできません。

- 音量が一定のレベルに達すると、写真が自動的に撮影されます: 周囲の音が一定のデシベル値を超えたとき、写真を撮影するよう設定します。

5 撮影するシーンをフレームに収めます。音声命令を発行するか、端末で大きな音が検出されると自動的に撮影されます。

ビデオ撮影

ビデオ撮影

- 1  カメラを開きます。
- 2  をタップして、録画モードに切り替えます。
- 3  をタップすると録音が始まります。
- 4 録画中は、以下の処理が可能です。
 -  をタップすると、録画が停止されます。  をタップすることで録画を続行できます。
 -  をタップすると、現在のシーンが写真として保存されます。
- 5  をタップすると録音が完了します。

ズームイン/アウト

2本の指でピンチアウトすると画面をズームイン、ピンチインするとズームアウトできます。最大オプティカルズームに達してからズームインを続けると、画質に影響する場合があります。

フラッシュの有効化

ビューファインダーの左上の隅にあるフラッシュアイコンをタップします。2つのオプションを選択できます。

-  : 録画中、フラッシュを常にオンにしておきます。
-  : フラッシュをオフにします。

被写体認識とプロカメラモード

プロカメラオプション

-  カメラを開き、画面上で右にスワイプして **プロ写真** をタップすることでプロカメラモードになります。



プロカメラ設定

測光モードの選択

 をタップし、測光モードを選択します。測光モードは、カメラが露出をどのように判定するかに影響します。マトリックス測光、中央部重点測光、スポット測光から選択できます。

ISO の調整

ISOは、カメラの光感度を決定します。ISOを上げると画像が明るくなりますが、ノイズが目立つようになります。ISO をタップし、スライダーをドラッグしてISO設定を変更します。ISOを自動調節するよう設定することも、手動で調節することもできます。

シャッター速度の調整

S をタップし、スライダーをドラッグしてシャッター速度を設定します。デフォルトのシャッター速度は自動です。

露出補正の調整

EV をタップし、露出補正を設定します。露出設定を選択して輝度の増減を調整します。現在の露出設定を固定する場合は、アイコンを長押しします。

カメラは自動的に、周囲の明るさを判定します。現在の露出設定が高すぎるか低すぎる場合、 または  が表示されます。

フォーカスモードの変更

AF をタップしてフォーカスモードを設定します。フォーカス (AF-S)、連続自動フォーカス (AF-C)、手動フォーカス (MF) を選択できます。デフォルト設定は連続自動フォーカスです。連続自動フォーカスを選択した場合、AF-C を長押しするとフォーカスロックが有効になります。

ホワイトバランスの設定

AWB をタップし、周囲の光の状況に応じてホワイトバランスを選択します。日光、タングステン電球、蛍光灯などから選択できます。色温度を調節することもできます。ホワイトバランスを固定するには、AWB を長押しします。

水準器の使用

水準器を有効にして、カメラが水平なことを確認できます。

プロカメラビューファインダーで左にスワイプし、**水準器** スイッチをオンにします。この機能が有効なとき、ビューファインダーにスピリットレベルが表示されます。実線で点線が囲われていることを確認します。

ポートレートモード

ポートレートモードを使用すると、素晴らしいセルフイーや瑞々しい肌に補正された写真を撮影できます。

- 1  **カメラ** カメラを開き、画面上部の  をタップし、インカメラに切り替えます。
- 2 画面上部の  をタップします。
- 3 ファインダー内で  をタップして、スライダーを左右にドラッグすることでビューティー設定を調整できます。
  をタップすると、背景がぼけて、被写体を目立たせることができます。
- 4  をタップして写真を撮影します。

パーフェクトセルフイーモード

パーフェクトセルフイーモードを使用すると、自分の顔にカスタムのビューティー設定を自動的に適用できます。

- 1  **カメラ** を開きます。
- 2 画面上部の  をタップします。
- 3 左にスワイプし、**パーフェクトセルフイー** をタップします。
- 4 **パーフェクトセルフイー** スイッチをオンにし、画面の指示に従って、正面、横顔、および下向きの3枚の顔写真を撮影します。
- 5 肌の色合い、瞳、顔の輪郭を設定します。より目立たせるには、設定値を高くしてください。✓ をタップして設定を保存します。

ビューティー設定を行う際に、以下のことが可能です。

- **個人情報の変更:** カメラ設定で、**パーフェクトセルフイー** > **個人情報を編集** をタップすることで、正面、側面、頭を下げた状態の顔写真が更新されます。

- **ビューティー設定の調整:** カメラ設定画面で、パーフェクトセルフィー > ビューティーエフェクトを設定をタップして、肌の色合い、顔の輪郭などのビューティー設定を調整します。

スローモーション録画

高速に動いているシーンを細かく見るには、スローモーションビデオを録画します。

- 1  **カメラ** を開きます。
 - 2 画面を右にスワイプして、**スロー** をタップします。
 - 3  をタップして、ビデオの録画を開始します。録画中に画面をタップして、被写体または領域に焦点を合わせます。
 - 4 録画を終了するには、 をタップします。
-  **スローモーション録画は、明るい環境で最適に動作します。スローモーションで再生するビデオクリップを選択する方法は、[スローモーションビデオのトリミング](#)を参照してください。**

コマ抜きモード

コマ抜きモードでは、自然界の微妙な変化をとらえて、高速で再生することができます。例えば、花の開花や雲の動きを録画できます。

- 1  **カメラ** を開きます。右にスワイプし、**コマ抜き** をタップします。
 - 2 端末を安定した場所に置くか、三脚を使用します。 をタップして、ビデオの録画を開始します。
-  **カメラが、録画時間の長さに応じて自動的に最適なフレームレートを選択します。録画中にはズームを調整できません。**
- 3 録画を終了するには、 をタップします。
- ギャラリー** でビデオを再生すると、高いフレームレートで再生されます。フレームレートはカメラにより自動的に決定されるため、調整できません。

写真へのウォーターマークの追加

ウォーターマークを追加することで、写真をカスタマイズして撮影場所などを記録しておくことができます。

- 1  **カメラ** を開きます。
 - 2 右にスワイプし、**ウォーターマーク** をタップします。
-  **ウォーターマークを最初に追加するときは、インターネットに接続して気象情報および位置情報を取得するよう求められます。**
- 3  をタップし、好きなウォーターマークのタイプ(時刻や場所など)を選択します。
-  **一部のウォーターマークにはテキストを追加できます。点滅しているテキストボックスをタップし、該当する文字を入力し、 をタップします。**

4 ウォーターマークをドラッグして位置を調整します。

 < または > をタップすることで、その他のウォーターマークをプレビューできます。

5  をタップして写真を撮影します。

音声メモ

音声メモを追加して、写真により臨場感を持たせることができます。

1  カメラ を開きます。

2 右にスワイプし、音声写真 をタップします。

3 撮影するシーンをフレームに収めます。  をタップし、音声メモ付きで写真を撮影します。

4 カメラによって、最大10秒の短い音声クリップが録音され、写真に追加されます。  をタップすると、録画が停止されます。

音声メモ付きの写真は、ギャラリー で  アイコンにより示されます。

音声メモ付きの写真を表示するとき、  をタップすると音声メモが再生されます。

撮影モードの管理

撮影モードリストの並べ替え

お気に入りの撮影モードをリスト上部に移動すると、より見つけやすくなります。

1  カメラ を開きます。

2 右にスワイプすると、撮影モードのリストが表示されます。

3  をタップします。

4 モードアイコンを該当する位置までドラッグします。  をタップして設定を保存します。

撮影モードの更新

カメラの撮影モードを最新バージョンに更新することで、より優れた機能の利用と画質の向上が可能です。

 カメラ を開いて、撮影モードのリストに移動します。更新が利用可能な場合は、  アイコンに赤い点が表示されます。  をタップし、更新する撮影モードを選択します。端末により最新のバージョンがダウンロードおよびインストールされます。

撮影モードの削除

空き容量を確保するために、不要な撮影モードを削除できます。

 プリインストールされている撮影モードは削除できません。

1  カメラ を開きます。

- 2 右にスワイプして撮影モードのリストを表示し、 をタップします。
- 3 削除できる撮影モードは  アイコンで示されます。 をタップします。
- 4  をタップすると、選択したモードが削除されます。

カメラの設定変更

要求に合わせて、カメラの設定を変更できます。

写真とビデオの解像度の設定

解像度を高くすることで高画質の写真やビデオを撮影できます。解像度の高い画像を保存するには、端末に多くの空き容量が必要です。解像度を変更すると、画像の寸法が変わります。

 撮影モードによっては、一部の解像度がサポートされないことがあります。

 **カメラ** を開きます。左にスワイプし、**解像度** をタップして解像度を変更します。

写真およびビデオのデフォルトの保存場所を設定

 **カメラ** を開きます。左にスワイプし、**SDカード内に保存(優先)** スイッチをオンにすると、デフォルトの保存場所をmicroSDカードに変更できます。

 このオプションは、端末でmicroSDカードがサポートされており、microSDカードが挿入されている場合にのみ利用可能です。microSDカードに空き容量がない場合、写真が内部ストレージに保存されます。

オーバーレイの表示

画像の構成に役立てるため、グリッドまたはスパイラルオーバーレイをビューファインダーに追加できます。

 オーバーレイは一部の撮影モードで利用できない場合があります。

 **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプし、**カメラグリッド** をタップして、オーバーレイを選択します。オーバーレイを無効にするには、**無効** をタップします。

音量ボタンの機能の設定

デフォルトでは、音量ボタンがシャッターボタンとして機能します。音量ボタンの機能を、ズームやフォーカスの調整に変更できます。

 **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプします。**音量ボタンの機能** をタップし、目的に応じて **シャッター**、**ズーム**、**フォーカス** のいずれかを選択します。

シャッターの長押し設定の変更

デフォルトでは、シャッターを長押しすると連写が行われます。シャッターボタンの機能を、フォーカスの調整に変更できます。

 **カメラ** を開きます。画面を左にスワイプします。**シャッターボタンを長押し** をタップし、目的に応じて、**連写** または **焦点距離を固定** を選択します。

その他のカメラ設定

カメラには、他の設定も数多く搭載されており、さまざまな種類の撮影シーンで高画質の画像を撮影するために役立ちます。

 撮影モードによっては、一部の設定が利用できないことがあります。

ビューファインダーを左にスワイプすると、以下の設定を変更できます。

- **タップして撮影:** ファインダーをタップして撮影します。
- **スマイルキャプチャ:** 笑顔が検出されると自動的に写真が撮影されます。
- **オブジェクトトラッキング:** フォーカスする被写体をタップします。選択された被写体が追跡され、フォーカスされます。
- **画像調整:** 彩度、コントラスト、輝度を調節します。

写真およびビデオの表示

全画面モードでの写真表示

 **ギャラリー** を開き、写真をタップすると、全画面で表示できます。画面をタップすると、メニューの表示/非表示が切り替えられます。

写真を全画面表示しているとき、次の操作を行えます。

- **拡大／縮小:** 2本の指でピンチアウトすると画面をズームイン、ピンチインするとズームアウトできます。
- **画像の詳細表示:** ⓘ をタップすると、ISO、露出補正、解像度などの画像の詳細が表示されます。
- **写真の名前変更:** ⋮ > **名前を変更** をタップします。新しい名前を入力し、OK を選択します。
- **写真をホーム画面の壁紙に設定/連絡先の写真に設定:** ⋮ > **登録** > **壁紙** または **連絡先の写真** をタップします。
- **自動回転の有効化:**  **ギャラリー** で ⋮ > **設定** > **写真の方向** > **常に回転** をタップすると、画面の方向を変えたときに写真が回転するようになります。

写真やビデオの日付順表示

写真 タブに移動します。写真とビデオが自動的に、日付順に表示されます。⋮ > **設定** をタップし、**日付の表示** スイッチをオンにすると、写真の撮影日が表示されます。

写真 タブでズームイン/ズームアウトを行うと、月と日の表示が切り替わります。

場所別の写真の表示

カメラ で **GPSタグ** スイッチがオンになっている場合、**ギャラリー** で、写真とビデオを場所別に表示できます。

写真 タブに移動し、 をタップすると、ジオタグが付加された写真がマップに表示されます。

アルバム別の写真とビデオの表示

アルバム タブに移動します。写真とビデオは、自動的に並べ替えられ、デフォルトフォルダに追加されます。例えば、カメラで撮影したビデオは自動的に **カメラビデオ** フォルダに追加され、スクリーンショットは **スクリーンショット** フォルダに追加されます。

-   > **アルバムを非表示** をタップし、非表示にするアルバムの横にあるスイッチをオンにします。これらのアルバムは、アルバムリストに表示されなくなります。

スライドショーで写真を表示

写真 タブに移動し、 > **スライドショー** をタップします。スライドショーを停止するには、画面をタップします。

アルバムの整理

新規アルバムへの写真またはビデオの登録

- 1  **ギャラリー** を開きます。
- 2 **アルバム** タブで、 をタップします。アルバム名を入力し、OK をタップします。
- 3 新規アルバムに追加する画像またはビデオを選択し、 をタップします。
- 4 **コピー** または **移動** をタップすることで、選択したファイルが新しいアルバムに追加されます。
 -  ファイルを新しいアルバムにコピーすると、元のファイルが保存されます。ファイルを新しいアルバムに移動すると、元のファイルが削除されます。

写真およびビデオの移動

別のアルバムの写真とビデオを統合できます。

- 1  **ギャラリー** を開きます。
 - 2 **写真** または **アルバム** タブで、 が表示されるまで移動する写真またはビデオを長押しして、移動するファイルを選択します。
 - 3  をタップします。
 - 4 移動先のアルバムを選択します。
- ファイルは移動後に元のアルバムから削除されます。

アルバムの移動

写真のコレクションを整理するため、重要度の低いアルバムは1つのアルバムに移動／統合できます。

- 
 - カメラ、カメラビデオ、スクリーンショット アルバムを、**その他** に移動することはできません。
 - サードパーティ製アプリで作成されたアルバムを **その他** に移動しても、アプリの機能に問題は発生しません。

- 1  **ギャラリー** を開きます。

2 アルバム タブで該当するアルバムを長押ししてから、移動先のアルバムを選択します。

3  をタップして、選択したアルバムを **その他** に移動します。

その他 でアルバムを長押ししてから、 をタップして、アルバムを元の場所に復元します。

アルバムの順序変更

好きな写真をいつでも見つけられるように、アルバムの表示順序を変更できます。

 **カメラ** や **スクリーンショット** は順序変更できません。

1  **ギャラリー** を開きます。

2 アルバム タブに移動し、すべてのアルバムの左側に  が表示されるまで、アルバムを長押しします。

3 移動するアルバムの横にある  を長押しし、目的の場所へドラッグします。終了して変更を保存します。

写真およびビデオの削除

1  **ギャラリー** を開きます。

2 画像またはアルバムを長押ししてファイル選択画面を開き、削除するファイルを選択します。

3  > **削除** をタップします。

写真やビデオの共有

ギャラリーの共有機能を使用することで写真やビデオを共有できます。

端末の内部ストレージや microSD カードにある写真やビデオの共有

1  **ギャラリー** を開きます。

2 ファイルを長押ししてファイル選択画面を開き、共有するファイルを選択します。

3  をタップします。共有方法を選択し、画面上の説明に従って選択したファイルを共有します。

写真の編集

ギャラリーアプリには強力な画像編集ツールが含まれており、落書きの描画、ウォーターマークの追加、フィルタの適用などに使用できます。

1  **ギャラリー** を開きます。

2 画像をタップして、全画面モードで表示します。全画面表示で  をタップしてフォトエディターを開き、利用可能なツールを使用して写真を編集します。

- **画像の回転:**  をタップし、画面をスワイプして回転角度を調整します。



- **トリミング:** トリミング範囲を選択するには、 をタップします。画像を好みのサイズにトリミングするには、点線の端をドラッグします。



- **フィルタの追加:**  をタップし、希望のフィルタを選択します。
- **色の強調:**  をタップします。画像の特定の場所を選択することで、その部分の色を協調できます。他の箇所のすべての色は白黒に変わります。

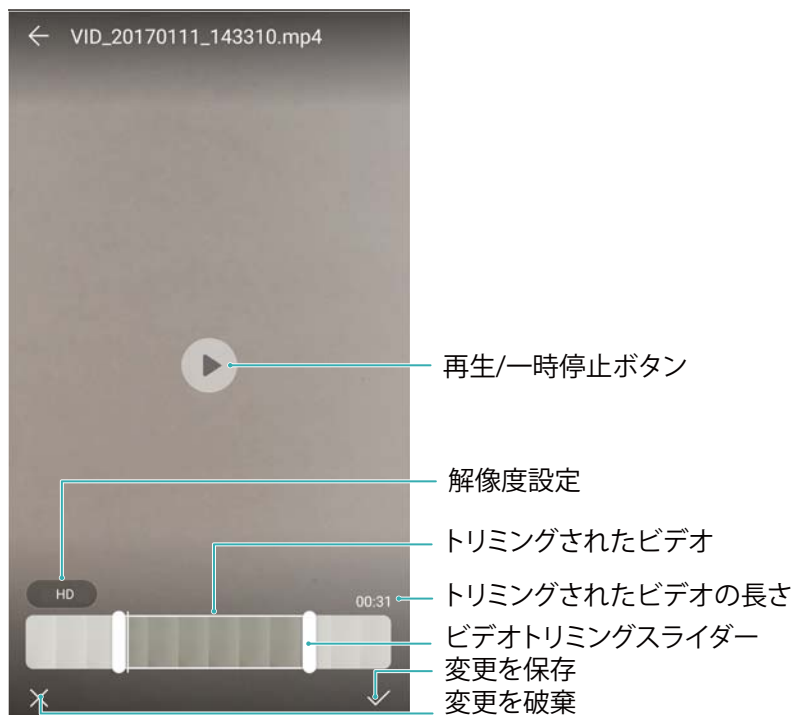


- **画像のぼかし:**  をタップします。ぼかしの量を調節するには、スライダーをドラッグします。円をぼかしたくない画像部分にドラッグします。
- **画像パラメータの調節:**  をタップします。画像をより際立たせるために、輝度、コントラスト、彩度などを調節できます。
- **顔補正効果の適用:** 画像内の人物に顔補正効果を適用するには、 をタップします。さまざまな肌および目の補正効果を選択できます。
- **モザイク効果の適用:** 好みのモザイク効果を選択するには、 をタップします。
- **落書き:** ブラシと色を選択するには、 をタップします。
- **ウォーターマークの追加:**  をタップし、ウォーターマークを追加して写真をカスタマイズします。時間、場所、気象、活動、その他のウォーターマークを選択できます。
- **ラベルの追加:**  をタップし、希望するラベルのタイプとフォントを選択します。ラベルを使用することで、その時の気分や考えを記録できます。

ビデオの編集

ビデオ編集

ビデオのハイライトを選択し、別のファイルとして保存できます。



- 1 **ギャラリー** を開きます。
- 2 編集するビデオを選択し、 をタップします。
- 3 ビデオ編集画面で、スライダーをドラッグし、ビデオのどの部分を保持するかを選択します。

をタップすることで、ビデオをプレビューできます。

- 4 をタップし、ビデオをトリミングして保存します。

解像度を変更するには、ビデオ編集画面で解像度を変更します。解像度の高いビデオはより多くの容量が必要になります。

スローモーションビデオのトリミング

ギャラリーのビデオ編集ツールを使用して、スローモーションビデオをトリミングできます。

- 1 **ギャラリー** を開きます。
- 2 編集するスローモーションビデオをタップし、 をタップして再生を開始します。
- 3 画面をタップして、スローモーション編集画面を表示します。スライダーをドラッグし、スローモーションで表示する部分を選択します。

編集したスローモーションビデオを別のビデオとして保存するには、編集インターフェースの **> スローモーションファイルを保存** をタップします。

ギャラリーの設定

撮影時間と場所の表示

写真を表示する際に撮影時間と場所を確認できます。

- 1 **ギャラリー** を開きます。

2  > **設定** をタップします。

3 以下の2つの設定を変更できます:

- **場所の表示** スイッチをオンにします。ジオタグが付加された写真を表示すると、その写真の場所が表示されます。
- **日付の表示** スイッチをオンにします。写真を表示しているとき、その写真が撮影された日時も表示されます。

通話と連絡先

発信

スマートダイヤル

ダイヤルに連絡先の名前、イニシャル、電話番号を入力します。一致する連絡先が表示されます。

- 1  **電話** を開きます。
- 2 ダイヤルに連絡先の名前またはイニシャルを入力します (John Smith または JS など)。連絡先と通話履歴が検索され、ダイヤルの上に結果が一覧で表示されます。



- 3 一覧から、通話する連絡先を選択します。端末がデュアルSIMに対応している場合、 または  をタップして通話を行います。
 通話状態が画面に表示されます (呼出し中や通話転送中など)。
- 4 通話を終了するには、 をタップします。
 電源ボタンを使用して通話を終了するには、 **電話** に移動し、 > **設定** をタップして、**電源ボタンで通話を終了** スイッチをオンにします。

連絡先からの発信

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 検索バーをタップして、発信先の名前またはイニシャルを入力します。
- 3 連絡先の電話番号をタップします。端末がデュアルSIMに対応している場合、 または  をタップして通話を行います。

通話履歴からの発信

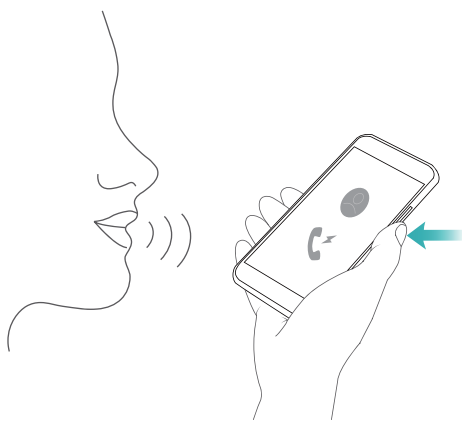
- 1  **電話** を開きます。
- 2 すべての通話履歴を確認するには、リストを上下にスライドします。発信先の名前または番号をタップします。端末がデュアルSIMに対応している場合、 または  をタップして通話を行います。

画面消灯時の連絡先への発信

画面消灯時でも、発信できます。

- 1  **電話** を開きます。
- 2  > **設定** > **クイック発信** をタップし、**クイック発信** スイッチをオンにします。

画面消灯時に音量ダウンボタンを1秒間長押しします。警告音が聞こえたら、音量ボタンから手を離し、発信する連絡先の名前を言います。これによって、該当する番号に発信されます。



緊急通報

緊急時に、SIMカードがなくても端末から緊急通報が可能です。ただし、圏内にいる必要があります。

- 1  **電話** を開きます。
 また ロック画面から **緊急通報** をタップすることもできます。
- 2 自分の所在地の緊急番号をダイヤルに入力し、 をタップします。
 電波状況が良い場所にいる場合、端末側で自動的に現在地を取得し、画面に表示します。
 ● 緊急通報が利用できるかどうかは、現地の規制や通信事業者によって異なります。ネットワークのカバー率が低かったり、通信環境で支障があったりすると、通話できない場合があります。緊急時の重要な通信は、端末だけに頼らないようにしてください。
● 日本国内では、音声通話(IP 電話を除く)対応の SIM カードを取り付けていない場合や、PIN コードの入力画面、PIN コードロック・PUK ロック中には、緊急通報 110 番、119番、118 番に発信できません。

国際電話の発信

-  長距離電話をかける前に、通信事業者に連絡して、国際電話サービスまたはローミングサービスを有効にしてください。

- 1  電話 を開きます。
- 2 ダイヤル画面で、0キーを長押しして+記号を入力し、国コード、市外局番、電話番号を入力します。
- 3  をタップして発信します。端末がデュアルSIMに対応している場合、 または  をタップして通話を行います。

ローミング中の発信

ローミング時に連絡先を使用して該当する連絡先に発信できます。

-  この機能を使用する前に、国際電話またはローミングサービスが有効になっていることを確認してください。詳細は、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

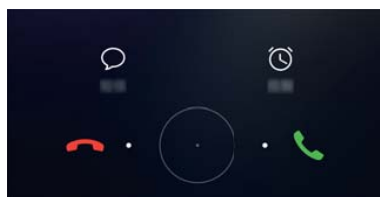
 連絡先 を開きます。発信するには、発信先の連絡先を選択し、電話番号をタップします。

着信への応答

着信の応答/拒否

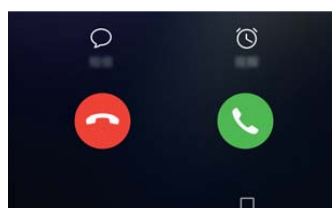
-  着信があったとき、音量ボタンを押して着信音を消すことができます。

画面がロックされている場合:



- 着信に応答するには、○ を右にドラッグします。
- 着信を拒否するには、○ を左にドラッグします。
- 着信を拒否してSMSを送信するには、 をタップします。
- コールバック通知を設定するには、 をタップします。

画面がロック解除されている場合:



- 着信に応答するには、 をタップします。
- 着信を拒否するには、 をタップします。

- 着信を拒否してSMSを送信するには、 をタップします。
- コールバック通知を設定するには、 をタップします。
- 通話中にアプリを使用するには、 履歴 をタップして、最近使用したアプリのリストを開きます。該当するアプリをタップします。ダイヤルアプリはバックグラウンドで動作し続けます。
-  テキストの入力中、または全画面モードの使用(たとえば、画像の表示やゲームのプレイ中)に着信があった場合、画面の上部にフローティングウィンドウとして着信が表示されます。通話に回答するには  を、拒否するには  をタップします。

通話間の切り替え

- 1 別の電話に出ているときに着信を受けた場合は、 をタップします。他の通話を保留しながら、その着信に応答できます。
- 2 2つの通話を切り替えるには、 をタップするか、保留中の通話を選択します。



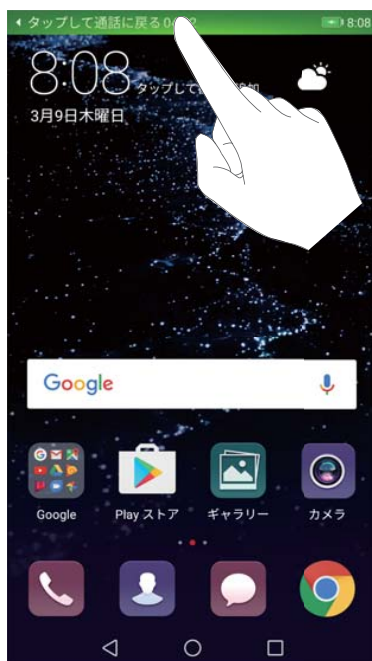
通話中のオプション

-  通話中にマイクを覆わないでください。

通話中は、通話中メニューが表示されます。



- **通話中メニューの非表示:** ○ ホーム または ◀ 戻る をタップします。画面の上部にある緑のステータスバーをタップすると、通話中メニューに戻ります。



- **音量の調節:** 音量を上げるときは音量アップボタン、音量を下げるときは音量ダウンボタンを押します。

通話履歴の統合

不在着信の表示

- 1 電話 を開きます。
- 2 すべての不在着信を表示するには、不在 タブをタップして通話履歴内で下にスワイプします。
 ⓘ または、すべて タブで不在着信を表示できます。不在着信は赤で表示されます。

- 3 通話履歴の横にある ⓘ をタップすると、着信への応答、メッセージの送信などの操作を行えます。

通話履歴にある不明な番号の管理

- 1  電話 を開きます。
- 2 不明 をタップします。
- 3 番号を選択して ⓘ をタップします。以下の操作を行うことができます。
 - 連絡先への番号の追加:  をタップして新しい連絡先を作成するか、 をタップして既存の連絡先に番号を追加します。
 - ブラックリストへの番号の追加:  > ブラックリストに追加 をタップします。
 - 番号の共有:  > 番号の送信 をタップし、番号をSMSとして送信します。

通話履歴の統合

同じ連絡先や番号の通話履歴を統合して、通話履歴を整理できます。

- 1  電話 を開きます。
- 2  > 設定 > 通話履歴を統合 をタップします。
- 3 連絡先別 をタップします。端末により、同じ連絡先や番号の通話履歴が自動的に統合されます。通話履歴の横にある ⓘ をタップすると、通話履歴の詳しい情報が表示されます。

通話履歴の消去

-  電話 を開きます。通話履歴を消去する方法は2つあります。
- 1つのエントリの削除: 1つの履歴エントリを長押しして、エントリの削除 をタップします。
 - 複数のエントリの削除:  をタップします。削除する複数のエントリを選択し、 をタップします。

通話履歴のバックアップ

- 1  バックアップ を開きます。
- 2 通話履歴をmicroSDカードまたは端末の内部ストレージにバックアップするには、バックアップ > SDカード または 内部ストレージ をタップします。
- 3 発着信履歴 を選択し、バックアップ をタップします。
- 4 画面の指示に従ってパスワードを変更します。

通話設定

通話転送の有効化

電話を受けることができない場合、通話を別の番号に転送するように設定できます。

- 1  電話 を開きます。

- 2  > **設定** をタップします。
- 3 **着信転送** をタップします。デュアルSIMに対応している端末の場合、**SIM 1** または **SIM 2** をタップし、**着信転送** をタップします。
- 4 通話を転送する方法を選択します。転送先番号を入力し、**有効にする** をタップします。
通話転送を有効にした場合、特定の通話(不在着信など)が指定の番号に転送されます。

割込通話の有効化

割込通話を使用すると、通話中でも別の着信に応答でき、2つの通話間で切り替えできます。

 この機能を有効にするには、通信事業者に連絡する必要があることがあります。

- 1  **電話** を開きます。
- 2  > **設定** をタップします。
- 3 **その他の設定** をタップし、**割込通話** スイッチをオンにします。デュアルSIMに対応している端末の場合、**SIM 1** または **SIM 2** をタップしてから **その他の設定** をタップし、**割込通話** をオンにします。

通話中に着信を受けたとき、 をタップして新しい通話に応答でき、 をタップすると2つの通話を切り替えられます。

ポケットモードの有効化

ポケットモードを有効にすると、端末をポケットに入れていても、着信を見逃すことはありません。着信を受けたとき、着信音の音量が次第に大きくなります。

- 1  **電話** を開きます。
- 2  > **設定** をタップします。
- 3 **ポケットモード** スイッチをオンにします。



ポケットモードが有効な場合、着信を受けたときに端末がポケットやバッグの中にあると、着信音が段階的に大きくなっていきます。

SMS による通話の拒否

着信に応答できない場合、あらかじめ設定したSMSを送信します。

- 1  **電話** を開きます。
- 2  > **設定** > **着信拒否時にSMSを送信** をタップします。
- 3 定義済みのSMSをタップし、メッセージの内容を編集します。編集が完了したら、**OK** をタップしてメッセージを保存します。

着信を受けられないときは、 をタップし、定義済みのメッセージのうち、どれを発信元に送信するかを選択します。

通話着信音の設定

システムで用意されている着信音から選択するか、音楽ライブラリの曲を選ぶことができます。

- 1  **電話** を開きます。
- 2  > **設定** > **着信音** へ移動します。システムで用意されている着信音から選択するか、音楽ライブラリの曲を選ぶことができます。
- i または、**設定** > **音** に移動し、**着信音とバイブレーション** をタップして、着信音を設定します。

ボイスメールの設定

端末の電源がオフのとき、または携帯電話の圏外にいるとき、通話をボイスメールに切り替えます。発信者が残した音声メッセージを後で聞くことができます。

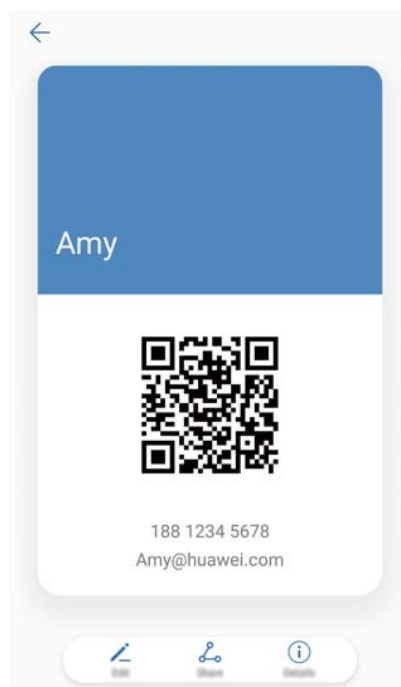
- i **ボイスメール** (留守番電話センター) は通信事業者側で対応している必要があります。このサービスに加入していることを確認してください。ボイスメールサービスの詳細については、通信事業者にお問い合わせください。

- 1  **電話** を開きます。
- 2  > **設定** をタップします。
- 3 **その他の設定** をタップします。デュアルSIMに対応している端末の場合、**SIM 1** または **SIM 2** をタップし、**その他の設定** をタップします。
- 4 **ボイスメール** > **ボイスメールの番号** をタップし、ボイスメール番号を入力します。

連絡先カードの作成

連絡先カードを作成すると、連絡先情報を素早く共有できます。連絡先情報を共有するには、QRコードを読み取るか、WhatsAppなどのインスタントメッセージングサービスを使用して連絡先カードを送信します。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 **自分** をタップします。
- 3 プロフィール画像を設定します。自分の名前、会社名、電話番号、その他の連絡先情報を入力し、 をタップします。端末で自動的に、QRコード付きの連絡先カードが作成されます。



連絡先カードを共有する:  をタップします。カードの形式と共有方法を選択し、画面の指示に従います。

新規連絡先の作成

連絡先の作成

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  をタップします。はじめて連絡先を作成するときは、**新しい連絡先を作成** をタップします。
- 3 オプションメニューで、連絡先を保存する場所を選択します。
 -  端末に保存できる連絡先の件数は端末の容量により異なります。保存できるSIMカードの連絡先件数は、SIMカードの容量によって異なります。
- 4 連絡先のプロフィール画像をタップして、写真を選択します。連絡先の名前、会社名、電話番号、その他の連絡先情報を入力し、 をタップします。
 -  ● 連絡先の誕生日を追加すると、端末の **カレンダー** に自動的に誕生日の通知が作成されます。
 - 該当する連絡先からの着信時に、設定した連絡先の写真が表示されます。会社名や役職などの連絡先情報も表示されます。

通話履歴内の連絡先、メッセージ、メール に、電話番号、メールアドレス、その他の連絡先情報を追加することもできます。

QRコードの共有

QRコードを友人と共有すると、友人があなたの連絡先を簡単に追加できます。連絡先の詳細画面で、画面上部にあるQRコードをタップすると、自分のQRコードが表示されます。



連絡先のインポートとエクスポート

ストレージからの連絡先のインポート

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **インポート／エクスポート** > **ストレージからインポート** をタップします。
- 3 1つまたは複数の.vcfファイルを選択し、OK をタップします。

ストレージへの連絡先のエクスポート

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **インポート／エクスポート** > **ストレージにエクスポート** > **エクスポート** をタップします。
- 3 連絡先のエクスポート元を選択し、OK をタップします。

エクスポートされた.vcfファイルは、デフォルトで端末の内部ストレージのルートディレクトリに保存されます。ファイルを開くと、エクスポートされたファイルを確認できます。

SIM カードからの連絡先のインポート

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **インポート／エクスポート** > **SIMからインポート** をタップします。デュアルSIMに対応している端末の場合、 > **インポート／エクスポート** をタップして、連絡先をインポートするSIMカードを選択します。
- 3 インポートする連絡先を選択し、 をタップします。
- 4 インポート先を選択します。連絡先が自動的にインポートされます。

SIM カードへの連絡先のエクスポート

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **インポート／エクスポート** > **SIMにエクスポート** をタップします。デュアルSIMに対応している端末の場合、 > **インポート／エクスポート** をタップして、連絡先をエクスポートするSIMカードを選択します。
- 3 エクスポートする連絡先を選択し、 をタップします。
- 4 **続行** をタップします。

Huawei バックアップアプリによる連絡先のインポート

- 1  **バックアップ** を開きます。
- 2 **復元** > **内部ストレージから復元** をタップして、**次へ** を選択します。
- 3 復元するバックアップを選択します。
 バックアップデータが暗号化されている場合、暗号化パスワードの入力を求められたら、そのパスワードを入力します。
- 4 **連絡先** を選択し、**復元** をタップします。

Huawei バックアップアプリによる連絡先のバックアップ

- 1  **バックアップ** を開きます。
- 2 **バックアップ** > **内部ストレージ** に移動し、**次へ** をタップします。
- 3 **連絡先** を選択します。**バックアップ** をタップし、画面の指示に従ってパスワードを設定します。
デフォルトでは、バックアップデータは **ファイル** 内の **HuaweiBackup** フォルダに保存されます。

連絡先の管理

連絡先を編集する

連絡先の作成後は、いつでも連絡先情報を編集できます。電話番号やメールアドレスなどの既定の情報を追加したり、削除したりすることができます。また、カスタム着信音を選択したり、誕生日、ニックネーム、写真を追加したりすることができます。

 SIMカードに保存されている連絡先に写真を追加することはできません。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 編集する連絡先を長押しして、**編集** をタップします。
- 3 連絡先の写真をタップすると、別の画像を選択できます。連絡先の情報を更新したら、 をタップします。
 1つの連絡先に複数の番号を追加する: 連絡先リストから連絡先を選択し、**編集** > **電話番号を追加** をタップします。

重複する連絡先の結合

さまざまな発信元から連絡先を登録すると、エントリが重複する場合があります。このような重複したエントリを1つに結合して、連絡先を整理できます。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **連絡先を整理** > **重複した連絡先の統合** をタップします。
- 3 結合する連絡先を選択し、 をタップします。

連絡先の削除

- 1  **連絡先** を開きます。
 - 2  > **連絡先を整理** > **一括で連絡先を削除** をタップします。
 - 3 削除する連絡先を選択し、 をタップします。
 - 4 **削除** をタップします。
-  または、ポップアップメニューが表示されるまで連絡先を長押しします。メニューで **削除** を選択して連絡先を削除します。

連絡先履歴の削除

プライバシーを保護するため、連絡先ごとに通話記録とSMSを削除できます。

- 1  **連絡先** を開きます。
 - 2 連絡先を選択し、 > **履歴を消去** > **消去** をタップします。
- 端末で、選択した連絡先のすべての通話記録とSMSが削除されます。

ブラックリストへの連絡先の追加

- 1  **連絡先** を開きます。
 - 2 ブラックリストに追加する連絡先を長押しして、**ブラックリストに追加** をタップします。
- 端末により、ブラックリストに登録されている連絡先からの着信とメッセージは自動的にブロックされます。
-  **ブラックリストに登録されている連絡先を表示する:**  **端末管理** を開いて、**ブロック** >  をタップします。**電話番号のブラックリスト** をタップすると、ブラックリストに登録されている連絡先が表示されます。
- ブラックリストから連絡先を削除する:**  **連絡先** を開きます。ブラックリストから削除する連絡先を長押しして、**ブラックリストから削除** をタップします。

不完全な情報の連絡先の識別

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **連絡先を整理** > **情報が不完全な連絡先** をタップします。

- 3 情報が不完全な連絡先のリストが、端末に表示されます。連絡先を選択して、欠落している情報を追加するか、不要な連絡先を削除できます。

アカウントごとの連絡先の表示

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **表示設定** をタップします。
- 3 表示するアカウントを選択するか、表示オプションをカスタマイズします。
 -  **連絡先の写真、会社情報、役職を非表示にする**: 連絡先画面で  > **表示設定** をタップし、**簡易表示** スイッチをオンにします。
 - ストレージ情報を表示する**: 連絡先画面で  > **表示設定** をタップします。**アカウント** に移動し、端末またはSIMカードのストレージの総容量と、空き容量を確認します。

連絡先の検索

端末やSIMカードに保存されている連絡先、またはオンラインアカウントにリンクされている連絡先を検索します。

連絡先の検索

- 1  **連絡先** を開きます。
 -  詳細な検索結果を表示するには、すべての連絡先を表示するよう設定されていることを確認します。連絡先画面で、 > **表示設定** をタップし、**すべての連絡先** を選択します。
- 2 連絡先リストでは、以下が可能です。
 - 連絡先リストを上下にスワイプします。
 - 画面右側のインデックスを指で上下にスライドし、連絡先をスクロールします。
 - 連絡先リストの上にある検索バーに、連絡先の名前、イニシャル、電話番号、メールアドレス、その他の情報を入力します。検索結果が下に表示されます。
 -  「Tom New York」などの複数のキーワードを入力できます。システムは検索基準を満たす連絡先を検出します。
- 3 連絡先を選択します。発信、SMSの送信、連絡先情報の編集を行えます。
 -  エラーメッセージが表示される、または連絡先を検索できない場合は、 > **連絡先を整理** をタップし、**インデックスデータを構築** を選択します。

ホーム画面から連絡先を検索する

- 1 ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。
- 2 1つ以上のキーワードを入力します(連絡先の名前やメールアドレスなど)。検索結果が検索バーの下に表示されます。
 -  「Tom New York」などの複数のキーワードを入力できます。システムは検索基準を満たす連絡先を検出します。

3 連絡先を選択します。発信、SMSの送信、連絡先情報の編集を選択できます。

連絡先の共有

連絡先の vCard の共有

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2  > **インポート／エクスポート** > **連絡先の共有** をタップします。
- 3 共有する連絡先を選択するか、**すべて選択** をタップしてすべての連絡先を選択し、**連絡先の共有** をタップします。
- 4 共有方法を選択し、画面の指示に従います。

連絡先の QR コードの共有

- 1  **連絡先** を開きます。
 - 2 共有する連絡先を選択します。QRコードをタップし、**共有** を選択します。
 - 3 共有方法を選択し、画面の指示に従います。
-  他の端末に、QRコードをスキャンできるカメラが搭載されている場合は、連絡先のQRコードをスキャンして連絡先を共有することもできます。

お気に入りのに連絡先を登録する

頻繁に連絡する相手を見つけやすいよう、お気に入りのに追加できます。

- 1  **連絡先** を開きます。
 - 2 お気に入りのに追加する連絡先を長押しして、**お気に入りのに追加** をタップします。
-  連絡先の詳細情報内に表示される  をタップして連絡先をお気に入りのに追加することもできます。
- **連絡先を一括でお気に入りのに追加する:** **追加** をタップして、追加する連絡先を選択し、 をタップします。連絡先がすでに追加されている場合、 をタップすることで連絡先をお気に入りのに追加できます。
 - **お気に入りのを編集する:** お気に入り画面で **編集** をタップします。連絡先の横にある  をドラッグすると、お気に入りのにリスト内で、その連絡先の位置を変更できます。
 - **お気に入りから連絡先を削除する:** お気に入り画面で **編集** をタップします。お気に入りから削除する連絡先を選択し、**削除** をタップします。

連絡先の写真の変更

 SIMカードに保存されている連絡先に写真を追加することはできません。

- 1  **連絡先** を開きます。

- 2 編集する連絡先を長押しして、**編集** をタップします。
 - 3 連絡先の写真をタップします。ギャラリーから写真を選択するか、カメラで写真を撮影できます。
 - 4  をタップします。
- 該当する連絡先から着信を受けると、写真が表示されます。

個別の連絡先の通話記録の表示

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 連絡先を選択し、**通話履歴** をタップします。
- 3 リストを上にはワイプし、すべてのエントリを確認します。以下の操作を行うことができます。
 - エントリをタップすると、その連絡先に発信できます。
 -  > **削除** をタップすると、すべてのエントリが削除されます。
 - 発信する前にエントリを長押しすることで削除または編集が可能です。

連絡先への着信音の割当て

発信者が簡単に分かるように、頻繁に使用される連絡先に固有の着信音を割り当てられます。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 連絡先を選択し、**着信音** をタップします。
- 3 使用する着信音または音楽ファイルを選択し、 をタップします。

連絡先グループ

グループの作成

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 **グループ** をタップして、 を選択します。
- 3 グループ名(「家族」や「友人」など)を入力し、**OK** をタップします。
- 4  をタップします。グループに追加する連絡先を選択し、 をタップします。

スマートグループの使用

スマートグループを使用して、企業、場所、連絡頻度に応じて連絡先を自動的にグループ化できます。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 **グループ** をタップします。
- 3 **スマートグループ** の下のグループを開き、 をタップしてグループメッセージを送信するか、 をタップしてグループメールを送信します。

グループを編集する

グループにユーザーを登録または削除したり、グループ名を変更することができます。

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 **グループ** をタップして、編集するグループを選択します。
- 3  をタップし、グループに新しいメンバーを追加します。
- 4  をタップします。以下の3つのオプションを選択できます。
 - グループからメンバーを削除するには、**メンバーを削除** をタップします。
 - グループを削除するには、**グループの削除** をタップします。
 - グループ名を編集するには、**名前を変更** をタップします。

グループ SMS やメールの送信

- 1  **連絡先** を開きます。
- 2 **グループ** をタップして、メッセージまたはメールを送信するグループを選択します。
- 3 メッセージを送信するには  を、メールを送信するには  をタップします。

グループを削除する

- 1  **連絡先** を開きます。
 - 2 **グループ** をタップします。
 - 3 削除するグループを長押しし、**削除** をタップします。
 - 4 **削除** をタップします。
-  グループを削除しても、グループ内の連絡先は削除されません。

メッセージとEメール

CosmoSia

はじめに

CosmoSiaは複数のアカウントに対応したメールアプリケーションです。

UQ mobileは、EメールアプリならびにSMSアプリとして、CosmoSiaの利用を推奨しています。

- ❶ UQのEメールサービスは、有料サービスにつき、別途お申し込みが必要です。詳細はUQお客様サポートセンターまたはUQホームページをご確認ください。

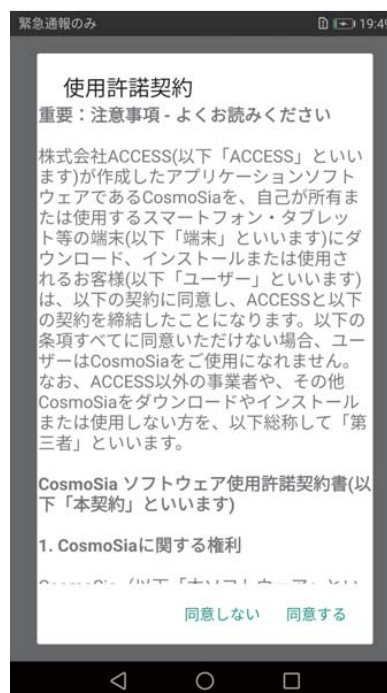
起動

ホーム画面をスワイプし、UQ mobileフォルダーにある「CosmoSia」をタップする。

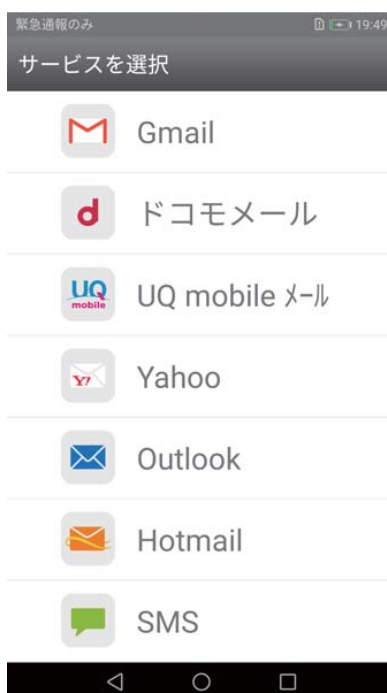
初期設定

- ❶ ● Wi-Fi通信をOFFにし、モバイル通信をご利用ください。
- 以下の画面例はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

1 「同意する」をタップします。



2 「UQ mobile メール」をタップします。



3 「許可」をタップします。



4 「許可」をタップします。



5 通信が完了すると、お客様情報が表示されます。ここからメールアドレスを変更できます。



6 「変更」をタップします。CosmoSiaをSMSのデフォルトアプリに設定します。



- 7 これでMMSがご利用可能になりました。また、SMSのアカウントも自動で生成されました。メールアドレスを変更した際には、右上の  から「メール設定画面」をタップし、メールアドレスが正しいかご確認ください。これで、CosmoSiaの準備ができました。Eメールおよびメッセージは、CosmoSiaから実施してください。

 メール設定画面を選択する際には、Wi-Fi通信をOFFにし、モバイル通信をご利用ください。



メッセージがありません。



その他のメッセージ/Eメールアプリ

メッセージの送信

顔文字、画像、録音など、広範な種類のコンテンツをメッセージに追加できます。

- 1  **メッセージ** を開きます。
- 2 メッセージスレッドのリストで、 をタップします。
- 3 受信者ボックスを選択し、連絡先の名前または電話番号を入力します。 をタップして連絡先リストを開き、連絡先または連絡先グループを選択することもできます。
- 4 メッセージを作成するには、テキストフィールドを選択します。2行よりも長いテキストを入力するには、 をタップして全画面モードに切り替えます。

 メッセージを下書きとして保存するには、 **戻る** をタップします。

- 5  をタップします。デュアルSIMに対応している端末の場合、¹ または ² をタップします。

メッセージのキャンセル: メッセージ一覧で  > **設定** をタップし、**送信をキャンセル** をオンにします。送信後、6秒以内であればメッセージの送信をキャンセルできます。

メッセージへの返信

- 1  **メッセージ** を開きます。
 - 2 メッセージをタップし、メッセージの内容を表示します。端末で、電話番号、Webアドレス、メールアドレス、時刻、その他の情報が自動的にハイライトされます。ハイライトされている情報をタップすると、各種のショートカットにアクセスできます。また、以下の操作を行うことができます。
 -  • **送信元に発信する:** メッセージ上部の  をタップします。
 - **送信元の番号を連絡先に追加する:** メッセージ上部の  > **新しい連絡先を作成** または **既存の連絡先に保存** をタップします。
 - 3 返信するには、テキストフィールドを選択してメッセージを入力し、 をタップします。デュアルSIMに対応している端末の場合、¹ または ² をタップします。
-  **メッセージに素早く返信する:** 新規メッセージが通知バーに表示されます。ボタンをタップして返信を作成します。

メッセージの検索

メッセージを検索するには、以下の2つの方法があります。

- メッセージスレッドのリストで、画面上部にある検索バーをタップし、1つ以上のキーワードを入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。
- ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。検索バーをタップし、1つ以上のキーワードを入力します。検索結果が検索バーの下に表示されます。

メッセージスレッドの削除

不要なスレッドや古いスレッドを削除してメッセージリストを整理できます。

-  削除されたスレッドは元に戻せません。そのため、慎重に操作してください。

メッセージスレッドを削除する方法は2つあります。

- 単一のスレッドを削除するには、削除するスレッド上で左にスワイプし、 をタップします。
- 複数のスレッドを削除するには、削除するスレッドの1つを長押しします。その他のスレッドを選択し、 > **削除** をタップします。

メッセージの管理

不要なメッセージの削除、他の連絡先へのメッセージの転送、メッセージ内容のコピーアンドペースト、メッセージのロック、誤ってメッセージを削除しないようメッセージをお気に入りに追加する、などが可能です。

- 1  **メッセージ** を開きます。
- 2 メッセージスレッドリストで、連絡先名または電話番号をタップして、スレッドを表示します。
- 3 メッセージを長押ししてから、画面の指示に従って転送、アーカイブ、ロック、共有を行います。

メッセージリストの先頭へ戻る方法

メッセージのリストが長い場合、画面をスワイプせずに、ショートカットを使用してリストの先頭へ戻ることができます。

- 1  **メッセージ** を開きます。
- 2 メッセージスレッドのリストで、画面上部にあるバーをダブルタップします。リストの先頭へ自動的に戻るか、未読メッセージが表示されます。

メッセージをリストの先頭に固定する

重要なメッセージをメッセージリストの先頭に固定することで、素早くアクセスできます。

- 1  **メッセージ** を開きます。
- 2 メッセージスレッドのリストで、先頭に固定するメッセージを長押しします。
- 3 該当するメッセージを選択し、 をタップします。固定されたメッセージは、SMSの通知の下に表示されます。

すべてのメッセージを既読にする

受信トレイを整理するため、不要なメッセージは既読にできます。

 **メッセージ** を開きます。メッセージスレッドのリストで、次の操作を行えます。

- すべてのメッセージを既読にする:  > **全て既読にする** をタップします。
- メッセージを既読にする: 既読にするメッセージを左にスワイプし、 をタップします。

スパムメッセージのブロック

- 1  **メッセージ** を開きます。
- 2 メッセージスレッドのリストで、 > **迷惑フィルタ** をタップします。
- 3  をタップし、迷惑フィルタの設定とブラックリストを編集します。

また、 **端末管理** を開き、**ブロック** >  をタップして迷惑フィルタ設定とブラックリストを設定できます。

メッセージ着信音の設定

- 1  **メッセージ** を開きます。
- 2 メッセージスレッドのリストで、 > **設定** > **着信音とバイブ** をタップします。
- 3 **通知音** をタップします。デュアルSIMに対応している端末の場合、**SIM 1の通知音** または **SIM 2の通知音** を選択します。システムの着信音、または音楽ファイルを選択できます。

SMS に含まれている悪意のある URL の識別

個人のデータや金融情報を保護するため、悪意のあるURLを自動的に識別するよう端末を設定できます。

 この機能を有効にする前に、端末がインターネットに接続されていることを確認してください。

- 1  **メッセージ** を開きます。
- 2 メッセージスレッドのリストで、 > **設定** をタップします。
- 3 **悪意のあるウェブサイトを識別** スイッチをオンにします。

メッセージの受信後、システムで自動的に悪意のあるURLが識別されます。このサービスはAvast!によって提供されています。そのため、結果は参考としてのみご利用ください。

メールアカウントの登録

アカウント設定が不明な場合、メールサービスプロバイダにお問い合わせください。

個人メールアカウントの追加

- 1  **メール** を開きます。
- 2 メールサービスプロバイダを選択するか、**その他** をタップします。
- 3 メールアドレスとパスワードを入力して、**サインイン** をタップします。
- 4 画面の指示に従ってアカウントを設定します。サーバーに自動的に接続され、設定が確認されます。

アカウントが設定されると、**受信トレイ** が表示されます。

Exchange アカウントの登録

Microsoft Exchangeは企業向けのメール管理システムです。一部のメールサービスプロバイダは個人単位または家族単位でExchangeアカウントを提供しています。

- 1  **メール** を開きます。
- 2 **Exchange** をタップします。
- 3 メールアドレス、ユーザー名、パスワードを入力します。**サインイン** をタップします。
- 4 画面の指示に従ってアカウントを設定します。サーバーに自動的に接続され、設定が確認されます。

アカウントが設定されると、**受信トレイ**が表示されます。

メールの送信

- 1  **メール** を開きます。
 - 2  をタップします。
 - 3 **宛先:** で、1人以上の受信者を入力します。
 - 4 **Cc/Bcc, From:** をタップすることで、CcとBccが追加され、追加するメールアドレスを選択します。
 - 5 メールの件名および本文を入力します。添付ファイルを追加するには、 をタップします。
 - 6  をタップすると、メッセージが送信されます。
-  ご利用のメールサービスプロバイダによっては添付ファイルに上限が設けられている場合があります。添付ファイルが上限を超えた場合、複数のメールに分割して送信してください。

メールを下書きとして保存して後で送信するには、 をタップして、**保存** をタップします。

メールの返信

- 1  **メール** を開きます。
 - 2 返信するメールを開き、 をタップします。
-  元のメールのすべての受信者に返信するには、 をタップします。
- 3 メッセージの下書きを作成後、 をタップすることでメールが送信されます。

クイック返信の設定:  **> 設定** をタップします。アカウントを選択し、**クイック返信** をタップすることでクイック返信の作成または編集が可能です。

メールの管理

メールの確認

個人用メールアカウントを作成後、メールの確認、返信、転送、削除が可能です。

- 1  **メール** を開きます。
 - 2 **受信トレイ** 画面で、 をタップして、使用するアカウントを選択します。下にスワイプすると、受信トレイが更新され、新規メールがダウンロードされます。
-  受信トレイで、 をタップしてメールにスターマークを付けます。
- 3 メールの確認、返信、転送、削除が可能です。メールを開き、画面上で左右にスワイプすることで、前後のメールを切り替えることができます。
-  複数のメールを削除するには、**受信トレイ** 画面に移動します。連絡先の写真を選択するか、メールを長押しすることで、メールの管理画面が有効になります。削除するメールを選択し、 をタップします。

メールの添付ファイルの保存

メールを開き、 タップすると、添付ファイルの内容がプレビューできます。端末に添付ファイルを保存するには、 をタップします。

 添付ファイルのサイズが大きい場合、メール内に提供されるリンクを開きます。

メールの同期

受信トレイ 画面で下にスワイプすると、受信トレイが更新されます。

- 1  メール を開きます。
- 2  > 設定 をタップします。
- 3 設定するアカウントを選択します。メールを同期する スイッチをオンにします。

 メールを自動的に同期するには、同期スケジュール をタップして同期間隔を選択します。

メールの検索

メールを検索する方法には以下の2つがあります。

- 受信トレイで、検索バーに1つ以上のキーワード(メールの件名、内容、添付ファイル名など)を入力します。
- ホーム画面で下にスワイプすると検索バーが開きます。メールの件名、内容、添付ファイル名などの検索キーワードを入力します。

VIP 連絡先の管理

重要な連絡先からのメッセージを見逃さないように、該当する連絡先をVIP連絡先リストに追加しておくことができます。該当する連絡先からのメールは自動的にVIP受信トレイに入ります。

- 1  メール を開きます。
- 2  > 設定 > VIP連絡先 をタップします。
- 3 VIPリスト から、追加 > 作成 または 連絡先から追加 をタップします。

 また、メールを開き、送信者のプロフィール写真をタップし、ポップアップメニューから VIPリスト に追加 をタップすることもできます。

VIP連絡先の追加/削除: VIPリスト で、 または  をタップしてVIP連絡先を管理します。

VIP連絡先のメール通知を設定: 受信トレイ画面で  > 設定 > VIP通知 をタップします。

メールアカウントの管理

メールアカウントの登録

- 1  メール を開きます。
- 2  > 設定 >  をタップします。

 また、受信トレイ画面で  をタップします。[アカウントの追加]をタップします。

- 3 アカウントを追加するには、サービスプロバイダを選択し、詳細情報を入力します。アカウントの追加方法の詳細については、[メールアカウントの登録](#)を参照してください。

メールアカウントの切替え

受信トレイ画面で  をタップします。アカウントの画像をタップすると該当するアカウントに切り替わります。

メールアカウントの設定

受信トレイ画面で、 > **設定** をタップし、アカウントを選択します。以下の操作を実行することもできます。

- **アカウントの名前変更:** **アカウント名** をタップして、ポップアップダイアログボックス内でアカウント名を入力します。
- **既定のアカウントに設定:** **優先アカウントにする** のスイッチをオンにして、該当のアカウントを既定のアカウントとして設定します。
- **アカウントの削除:** **アカウントを削除** をタップするとアカウントが削除されます。

メールの設定

自動返信の設定

外出時の自動返信を設定できます。

 この機能を使用するには、Exchangeアカウントにログインする必要があります。

- 1  **メール** を開きます。
- 2  > **設定** をタップします。
- 3 設定するExchangeアカウントを選択して、**自動返信** をオンにします。
- 4 メッセージの設定および開始時間と終了時間を設定するには、**自動返信** をオンにします。
- 5 **完了** をタップします。

メール署名の設定

- 1 受信トレイ画面で  > **設定** をタップします。
- 2 設定するアカウントを選択し、**署名** をタップします。
- 3 署名を入力し、OK を選択します。

メール通知の設定

- 1 受信トレイ画面で  > **設定** をタップします。
- 2 設定するアカウントを選択し、**メール着信通知** をオンにします。
- 3 通知音を選択するか、バイブレーションを有効にします。

メール表示の設定

受信トレイ画面で  > **設定** > **全般** をタップします。以下の項目を設定できます。

- Wi-Fi経由での添付ファイルのダウンロードのみ: モバイルネットワーク経由で写真をダウンロードしない をオンにします。
- 同じ件名のメールをグループ化: 件名で統合 をオンにします。
- 連絡先の画像の表示: 送信者プロフィール写真 をオンにすると、メールの隣に連絡先の画像が表示されます。

メールの並べ替え方法を設定

受信トレイ画面で、 > 並べ替え をタップし、並べ替え方法を選択します。

UQ モバイルポータルアプリ

はじめに

UQ mobileのデータ通信の利用状況の表示、データチャージおよび各サービスの利用等を行うことができます。

i ご利用には、my UQ mobile IDとパスワードが必要です。初期値は次のとおりです。

my UQ mobile ID: UQ mobileお申し込み受け付け時に発行された「受付番号」。

パスワード: お申し込み手続き時に入力した「暗証番号」。

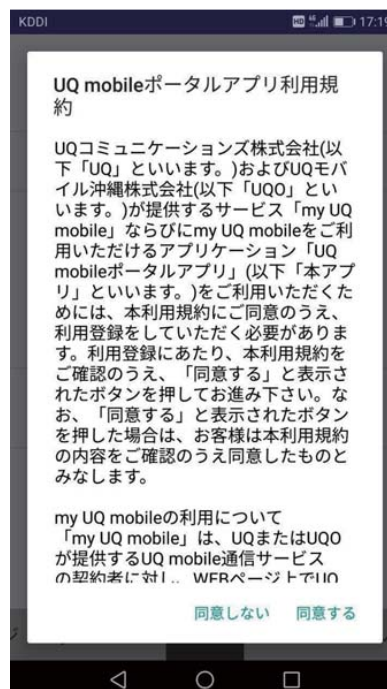
起動

ホーム画面をスワイプし、UQ mobileフォルダーにある「ポータルアプリ」をタップする。

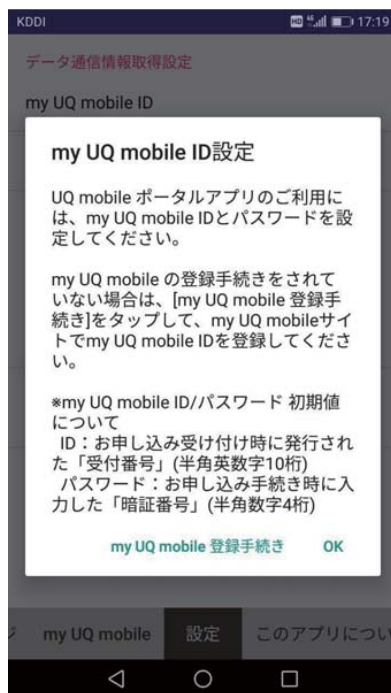
初期設定

i 以下の画面例はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

1 「同意する」をタップします。



2 「OK」をタップします。



3 my UQ mobile ID とパスワードを入力する。



安心アクセス V

はじめに

お子様がスマートフォンを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるWebページへのアクセスやアプリのご利用を制限するUQ mobileのフィルタリングアプリです。

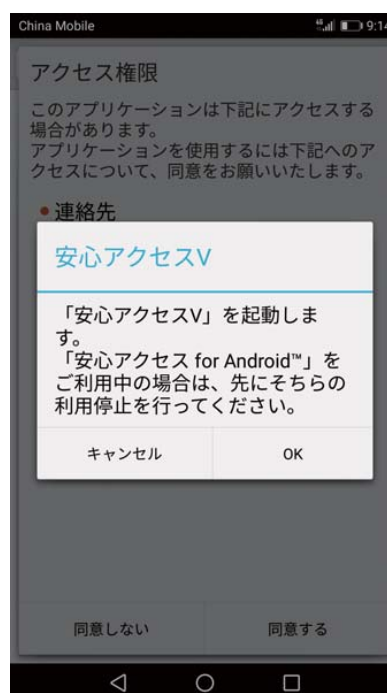
起動

ホーム画面をスワイプし、UQ mobileフォルダーにある「安心アクセスV」をタップする。

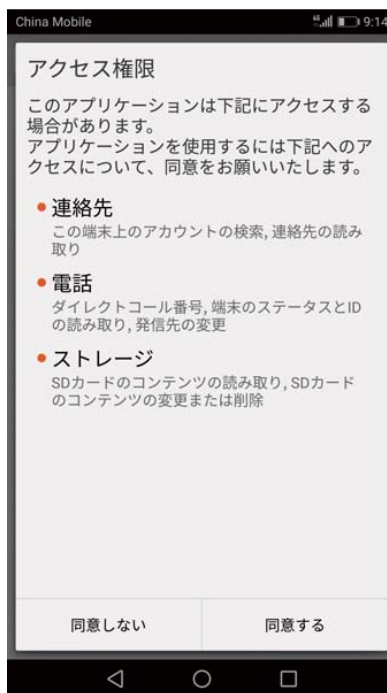
初期設定

 以下の画面例はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

1 「OK」をタップします。



2 「同意する」をタップします。



3 「許可」をタップします。



4 利用開始の手続きを開始します。

China Mobile 9:14

https://anshin-access.netstar-in...

あんしんフィルター

利用開始のお手続きを開始します

携帯電話番号とパスワードを入力してください。

携帯電話番号：
11桁の数字

パスワード：
8桁の英数字

ログイン

au
powered by
NetSTAR

予定表とメモ帳

カレンダー表示の切替



i 特定の日の予定を確認するには、**≡** > **移動** を選択し、日付を選択し、**完了** をタップします。

31 カレンダー を開いて、**≡** > **設定** をタップします。以下の操作を行うことができます。

- **週末の設定**: **週末のカスタマイズ** をタップし、設定を変更します。
- **週の開始日の設定**: **週の開始日** をタップし、設定を変更します。

世界の休日の表示

世界の休日を有効にすることでさまざまな国の法定休日情報を確認できます。

i この機能を使用するには、インターネットに接続する必要があります。

- 1 **31** カレンダー を開きます。
- 2 **≡** > **設定** > **世界の休日** をタップします。
- 3 休日を表示する国の隣のスイッチをオンにします。その国の休日情報が自動的にダウンロードされます。

誕生日の通知

カレンダーを設定することで、連絡先から誕生日情報がインポートされ、自動的に誕生日の通知が作成されます。

i この機能を使用する前に、誕生日情報が連絡先に追加してあることを確認してください。詳細については、**連絡先の作成** を参照してください。

- 1  **カレンダー** を開きます。
- 2  をタップして、**連絡先の誕生日** を選択します。

この機能を有効にすると、カレンダーには自動的に連絡先から誕生日情報がインポートされ、誕生日の通知が送信されます。

予定の同期

Exchange アカウントとの予定の同期

-  メールアカウント設定でExchangeカレンダーの同期機能が有効になっていることを確認してください。

- 1  **カレンダー** を開きます。
- 2  をタップします。予定を同期するExchangeアカウントを選択します。

予定の作成

予定を追加して通知を設定することで早めの行動が可能になります。

- 1  **カレンダー** を開きます。
 - 2  をタップします。
 - 3 予定の名前、場所、開始時間と終了時間を入力します。**詳細 > 通知** をタップして通知を作成します。
 - 4  をタップすると、予定が保存されます。
- 
 - 1つの予定に対して最大5件まで通知を追加できます。通知を追加するには、**通知を追加** をタップします。
 - 月表示と週表示の画面で、任意の場所を長押しすることで該当する日付の予定を作成できます。

予定の共有

連絡先と予定を共有できます。

- 1  **カレンダー** を開きます。
 - 2 共有する予定を開き、 をタップします。
 - 3 予定の共有方法を選択し、画面の指示に従います。
-  自動で作成される誕生日の通知は共有できません。友人と誕生日情報を共有するには、手動で予定を作成してください。

予定の削除

 **カレンダー** を開きます。以下の2つの方法で予定を削除できます。

- **1つの予定の削除:** 削除する予定を開き、 をタップします。
- **複数の予定の削除:**  をタップし、該当する予定を長押しすることで予定管理画面が有効になります。削除する予定を選択し、 をタップします。
- **誕生日の通知を削除するには、連絡先** に移動し、連絡先の誕生日情報を削除するか、該当する連絡先を削除します。

予定の検索

以下の2つの方法で予定を検索できます。

- カレンダー内で  をタップします。検索バーに1つ以上のキーワード(予定の名前や場所など)を入力します。
- ホーム画面を下にスワイプし、検索バーを表示します。1つ以上のキーワード(予定の名前や場所など)を入力します。

予定への招待

友人や同僚に予定への招待メールを送信して参加の可否を追跡できます。

 この機能を使用する前に、Exchangeアカウントにログインしてください。

- 1  **カレンダー** を開きます。
 - 2  をタップします。予定の名前、場所、開始時間と終了時間を入力します。
 - 3 **詳細** をタップします。**ゲスト** において、招待するユーザーのExchangeアカウントを入力します。
 - 4  をタップすることで予定の保存と招待メールの送信が可能です。
-  予定の招待メールは通知パネルに表示されます。招待メールに返信する場合は、**ゲストにメールを送信** をタップします。

メモの作成

- 1  **メモ帳** を開きます。
- 2  をタップしてメモを入力します。



3 メモを保存するには、✓ をタップします。

メモの管理

メモをお気に入りに追加する

 **メモ帳** を開きます。メモは以下の2つの方法でお気に入りに追加できます。

- メモ一覧画面で、メモを左にスワイプして  をタップします。
- お気に入りに追加するメモをタップして、 をタップします。

メモの共有

メモ一覧画面で、共有するメモを開き、 をタップします。共有方法を選択し、画面の指示に従います。

メモの削除

メモは以下の3つの方法で削除できます。

- メモ一覧画面で、削除するメモを左にスワイプして  をタップします。
- メモを長押しするとメモ管理画面が開きます。削除するメモを選択し、 をタップします。
- 削除するメモをタップし、 > **削除** をタップします。

メモの検索

メモは以下の2つの方法で検索できます。

- メモ一覧画面で検索バーをタップして1つ以上のキーワードを入力します。
- ホーム画面を下にスワイプすると、検索バーが表示されます。ここに、1つ以上のキーワードを入力します。

メモのバックアップ

メモのバックアップ

- 1  **バックアップ** を開きます。

- 2 バックアップ > 内部ストレージ > 次へ > システムデータをタップします。
- 3 メモ帳 を選択し、✓ をタップします。
- 4 バックアップ をタップし、画面の指示に従ってパスワードを設定します。

メモのインポート

- 1  バックアップ を開きます。
- 2 復元 > 内部ストレージから復元 > 次へ をタップします。
- 3 復元するメモを選択します。ポップアップダイアログで、パスワードを入力して 確定 をタップします。
- 4 システムデータ をタップします。メモ帳 を選択し、✓ をタップします。
- 5 復元 をタップします。

音楽とビデオ

音楽を聞く

端末内のお気に入りの曲を聞くことができます。

- 1  **音楽** を開きます。
- 2 端末内に保存されている音楽を再生したり、曲を個人のソングブックに追加したり、個人のプレイリスト内の曲を再生したり、最近再生した曲を聞くことができます。
- 3 処理中でも、曲の再生、一時停止、変更が可能です。



音楽の検索

内部ストレージや microSD カードにある音楽の検索

音楽ファイルを素早く見つけれられるように、カテゴリ別に音楽を並べ替えたり、キーワードで検索したりできます。

- 1  **音楽** を開きます。
- 2 **全ての曲** をタップします。
- 3  をタップし、端末に保存されている音楽を検索して表示します。
- 4 曲名、アーティスト名、アルバム名、フォルダ別に音楽を整理できます。特定の曲を検索するには、 をタップして、曲名、アーティスト、アルバム名を検索バーに入力します。

曲の削除

空き容量を確保するために、不要な曲を削除できます。

- 1  **音楽** を開きます。
- 2 **全ての曲** をタップします。
- 3 **曲** タブに移動します。曲のリストを長押しし、削除する曲を選択します。
- 4  > **削除** をタップします。
- 5 **削除** をタップします。

プレイリストの作成

お気に入りの曲が入った自分オリジナルのプレイリストを作成して、音楽を整理できます。

- 1  **音楽** を開きます。
 - 2 **プレイリスト** > **新規プレイリスト** をタップします。
 - 3 プレイリストに名前を付け、**保存** をタップします。
 - 4 ダイアログボックス内の **追加** をタップします。
 - 5 追加する曲を選択し、 をタップします。
-  プレイリストの横にある  をタップし、プレイリストを **名前の変更** または **削除** します。

プレイリストの再生

マイプレイリスト

- 1  **音楽** を開きます。
- 2 **プレイリスト** をタップします。
- 3 該当するプレイリストを選択します。曲をタップして再生を開始するか、**全てシャッフル** をタップしてすべての曲をシャッフルします。

ビデオの再生

ビデオの再生

- 1  **ビデオ** を開きます。
- 2 サムネイルをタップして、ビデオを開始します。

再生中には次の操作を行えます:

- **再生速度の調整**: 1.0X をタップして、速度スライダーをドラッグします。

- **画面の明るさを調整:** 画面の左側を上下にスワイプします。上にスワイプすると輝度が高くなり、下にスワイプすると輝度が低くなります。
- **音量の調節:** 画面の右側を上下にスワイプします。上にスワイプすると音量が大きくなり、下にスワイプすると音量が小さくなります。
- **巻き戻し/早送り:** 進捗状況バーを左にドラッグすると巻き戻し、右にドラッグすると早送りが行われます。

端末管理

最適化

端末管理を使用すると、端末の動作速度を上げ、パフォーマンスを最適化することができます。



端末管理 を開いて、**最適化** をタップします。端末により、性能の最適化、セキュリティの強化、消費電力の削減が自動的に行われます。

高速化

アプリのキャッシュのクリアや、残存ファイルとシステムの不要なファイルの削除により、性能を最適化できます。

1  **端末管理** を開きます。

2 **クリーンアップ** をタップし、アプリのキャッシュやシステムの不要なファイルを消去します。



さらに空き容量を確保するには、以下の操作を行うことができます。

- **ストレージマネージャー** をタップして、大きなファイル、画像、アプリのデータを消去します。
- アプリの設定を初期設定に戻します。**アプリ復元** をタップします。復元するアプリを選択し、 > **削除** をタップします。アプリが初期設定に戻され、アプリ固有のデータがすべて削除されます。

3 **完了** をタップして終了します。

データ通信量の管理

端末管理には、データの通信量を監視し、毎月の上限を超えないようにするため、データ通信量の管理機能が提供されます。



端末管理 を開いて、**モバイルデータ通信** をタップします。データ通信量に関する詳しい統計情報を表示したり、以下の設定を行ったりすることができます。



- **通信量ランキング:** 各アプリのデータ通信量を表示します。
- **ネットワーク通信を行うアプリ:** 各アプリのインターネット接続権限を管理します。
- **1か月の利用可能なデータ通信量:**  > **1か月の利用可能なデータ通信量** をタップして、データプランの設定と、データ通信量の通知を設定します。端末により、指定する請求期間のモバイルデータ通信量と、残りのデータ通信量が計算されます。1か月分の容量を使い果たした場合、通知が送信されるか、モバイルデータ通信が無効になります。
- **データセーバー:** データセーバーを有効にし、データ通信量の制限を適用しないアプリを選択します。

迷惑フィルタ

端末管理 では、迷惑電話やメッセージをブロックできる迷惑フィルタ機能が提供されます。

 **端末管理** を開きます。**ブロック** >  をタップし、画面の指示に従って、ブラックリストやホワイトリスト、キーワード、スパム設定を変更します。



バッテリー管理

バッテリー消費量の確認

端末管理を使用して、各アプリのバッテリー使用量の詳細を確認できます。

 **端末管理** を開きます。 **電池残量** : をタップし、画面を上にもスワイプします。以下の操作を行うことができます。

- **電池使用量詳細** をタップすると、電池使用量の詳細情報が表示されます。
- **消費量レベル** をタップすると、どのハードウェアおよびソフトウェアが最も電力を使用しているかを確認できます。
- **最適化** をタップすると、消費電力の問題がチェックされ、パフォーマンスが最適化されます。
- **電池残量(%)** スイッチをオンにすると、ステータスバーに電池残量がパーセント表示されます。

消費電力の節約

端末管理を使用して、パフォーマンスの最適化と消費電力の節約が可能です。

 **端末管理** を開いて、 **電池残量** : をタップします。以下の操作を行うことができます。

- **パフォーマンスの最適化**: **最適化** をタップします。端末により、消費電力の問題がないかチェックされ、パフォーマンスが最適化されます。さらに消費電力を削減するには、 **個の項目は手動で最適化する必要があります** をタップしてから、 **開く** または **最適化** を選択し、電力設定を手動で調整します。
- **バックグラウンドアプリの制限**: **ロック画面のクリーンアップ** をタップし、画面ロック時にバックグラウンドで実行しないアプリの横のスイッチをオフにします。
- **消費電力の高いアプリを閉じる**: **消費電力が高いアプリ** をタップし、閉じるアプリを選択します。

 **バッテリーを大量に消費するアプリがバックグラウンドで動作している場合、通知パネルにメッセージが表示されます。これらの通知を受け取らないようにするには、 をタップし、消費電力が高いアプリ スイッチをオフにします。**

- **画面解像度の調整**: 解像度を下げて省電力 をオンにすることで、画面の解像度が下がり、消費電力を削減できます。
- **消費電力の高いアプリの自動終了**:  をタップし、極端に消費電力の高いアプリを閉じる スイッチをオンにします。

アプリの権限の管理

端末管理には、権限管理機能が提供されています。この機能を使用してアプリの権限を制限し、個人データを保護できます。

- 1  **端末管理** を開きます。
- 2 **権限** をタップし、必要な権限を設定します。

ウイルススキャン

端末管理では、ウイルススキャン機能が提供されており、マルウェアの削除が可能です。

- 1  **端末管理** を開きます。
- 2 **ウイルススキャン** をタップします。端末により自動的にマルウェアが識別され、削除されます。

  をタップします。以下の操作を行うことができます。

- **クラウドスキャン** を有効にすると、最新のアンチウイルスデータベースを使用して端末がスキャンされます。オンラインデータベースにアクセスするには、インターネット接続が必要です。
- **スキャン通知** を有効にすると、ウイルススキャンを30日間実行しなかった場合に通知が表示されます。
- スキャンモードを選択します。**クイックスキャン** では、重要なファイルとインストールされているアプリに対してのみスキャンが実行されます。**フルスキャン** は時間がかかりますが、悪意のあるファイルに対するスキャンが実行されます。
- **自動更新** および **Wi-Fi上でのみ更新** をオンにすることで、Wi-Fi接続が利用可能な場合にウイルスデータベースが自動的に更新されます。

アプリの暗号化

アプリロックを使用してアプリを暗号化し、不正なアクセスを防止できます。

- 1  **端末管理** を開きます。
- 2 **アプリのロック** をタップします。アプリロックを最初に使用するときは、画面の指示に従って、4桁のPINとパスワードのヒントを設定します。
- 3 暗号化するアプリの横にあるスイッチをオンにします。暗号化されたアプリを開くたびに、PINを入力する必要があります。

 アプリロック画面で  をタップすると、パスワードの変更またはアプリロックを無効化できます。

画面がロックされたときにアプリを自動的に閉じる設定

画面ロック時に閉じるアプリを選択すると、消費電力とモバイルデータの通信量を減らすことができます。

- 1  **端末管理** を開きます。
- 2 **ロック画面のクリーンアップ** をタップします。
- 3 閉じるアプリの横にあるスイッチをオンにします。
 -  選択したアプリは、画面がロックされたとき自動的に閉じます。メール、メッセージング、ソーシャルネットワーキングアプリを閉じると、新しいメッセージを受け取れなくなります。

端末管理の設定

端末管理のショートカットの追加

頻繁に使用する端末管理機能について、ホーム画面にショートカットを作成できます。

- 1  **端末管理** を開きます。
- 2  > **ショートカット** をタップし、ホーム画面に追加する機能のスイッチをオンにします。

ツール

2つのSNSアカウントに同時にログインする

2つのWhatsappまたはFacebookアカウントに同時にログインすると、作業用と個人用の環境を分離しておくことができます。

 この機能は、FacebookおよびWhatsAppでのみ動作します。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **ツインアプリ** をタップします。必要に応じて、FacebookまたはWhatsAppスイッチをオンにします。
 -  • アプリについて **ツインアプリ** が有効なとき、ホーム画面にアプリのアイコンが2つ表示され、2つのアカウントに同時にログインできます。
 - 機能を無効にするには、ツインアプリアイコンを長押しします。

時計

アラーム管理

目覚ましや、重要な予定を思い出すためのアラームを設定できます。

 **時計** を開きます。**アラーム** タブで、以下の操作を行うことができます：

- **アラームの登録**:  をタップして、アラームの時刻、アラーム音、繰り返しなどを設定します。✓ をタップして、設定を適用します。
- **アラームの有効化または無効化**: アラームの隣のスイッチをタップします。
- **アラーム設定**:  をタップし、**アラーム** へ移動して、スヌーズ時間、サイレントモード設定、音量ボタンの動作を設定します。
- **アラームの削除**: 削除するアラームを長押しします。クロックの横にある  を長押しし、✓ をタップします。
- **アラームの停止**: ロック画面の下端にある **スライドしてアラームをオフにする** をタップします。
- **アラームのミュート**: 音量ダウンボタンを押します。
- **10分間スヌーズ**: 電源ボタンを押します。10分後にアラームが再度鳴動します。アラームをオフにするには、画面の上端から下へスワイプして通知パネルを開き、アラーム通知をタップします。
- **電源OFF時にアラームを起動**: **アラームは有効(後に鳴動)** を選択します。これにより、端末の電源がOFFでもアラームが鳴動します。

世界時計の設定

複数の時計を追加して、世界各地の様々な都市の時刻を表示できます。

- 1  **時計** を開きます。
- 2 **世界の時刻** タブで、以下の操作を行うことができます：

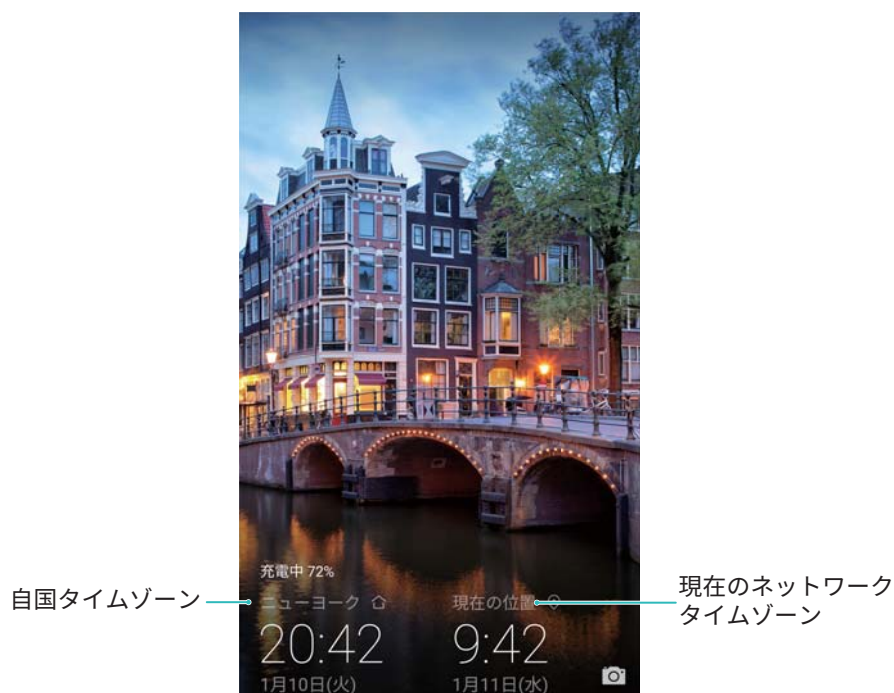
- **都市の登録:**  をタップします。都市の名前を入力するか、リストから都市を選択します。
- **システム日時の設定:**  > **日付と時刻** をタップし、設定を変更します。
- **都市の削除:** 削除する都市を長押しします。都市の横にある  を長押しし、 をタップします。



デュアルクロックの有効化

デフォルトで、端末にはネットワーク時刻が表示されます。デュアルクロックを有効にすると、現在のタイムゾーンと、自国のタイムゾーンの両方の時刻をロック画面に表示できます。

- 1  **時計** を開きます。
- 2 **世界の時刻** の下の  > **日付と時刻** をタップします。
- 3 デュアルクロック スイッチをオンにします。**ホーム都市** をタップして、都市リストから自国のタイムゾーンを選択します。



 現地のタイムゾーンが自国のタイムゾーンと同じ場合は、1つの時計のみが表示されます。

ストップウォッチ

- 1  **時計** を開きます。
- 2 **ストップウォッチ** タブへ移動し、 をタップすると、ストップウォッチが開始します。
 ⓘ ストップウォッチの実行中は、 でラップをカウントできます。画面中央のタイマーを上にはスワイプすると、ラップデータが表示されます。
- 3 ストップウォッチを一時停止するには、 をタップします。
- 4  をタップするとストップウォッチがリセットされ、 をタップするとストップウォッチが再開されます。
 ⓘ ストップウォッチの実行中は、画面が点灯したままになります。

タイマー

- 1  **時計** を開きます。
- 2 **タイマー** タブへ移動し、上または下へスワイプして、カウントダウン時間を設定します。
- 3  をタップしてタイマーを開始します。
- 4 タイマーが鳴動した場合、画面をスワイプすると、タイマー音が消えます。
 ⓘ タイマーがカウントダウンしているとき、 をタップするとカウントダウンが一時停止し、 をタップするとタイマーがリセットされます。

音声レコーダー

録音

- 1  **音声レコーダー** をタップします。
- 2 **開始** をタップすると録音が始まります。
- 3 **一時停止** または **再開** をタップすると、録音を一時中断／再開できます。
タグを追加: 簡単に参照できるよう、**クイックタグ** または **写真タグ** を追加します。
- 4 **停止** をタップして、名前を入力します。次に、**保存** をタップします。
 ⓘ
 - 録音中に通話を受けた場合、着信音は鳴りません。
 - 音声レコーダーアプリがバックグラウンドで録音しているとき、通知パネルのコントローラを使用して、録音を **一時停止**、**再開**、または **停止** できます。

録音ファイルの再生

特定の方向から音声を再生するか、タグ付けされた場所から再生を開始できます。

- 1  **音声レコーダー** をタップします。
- 2 **録音ファイル** を選択します。

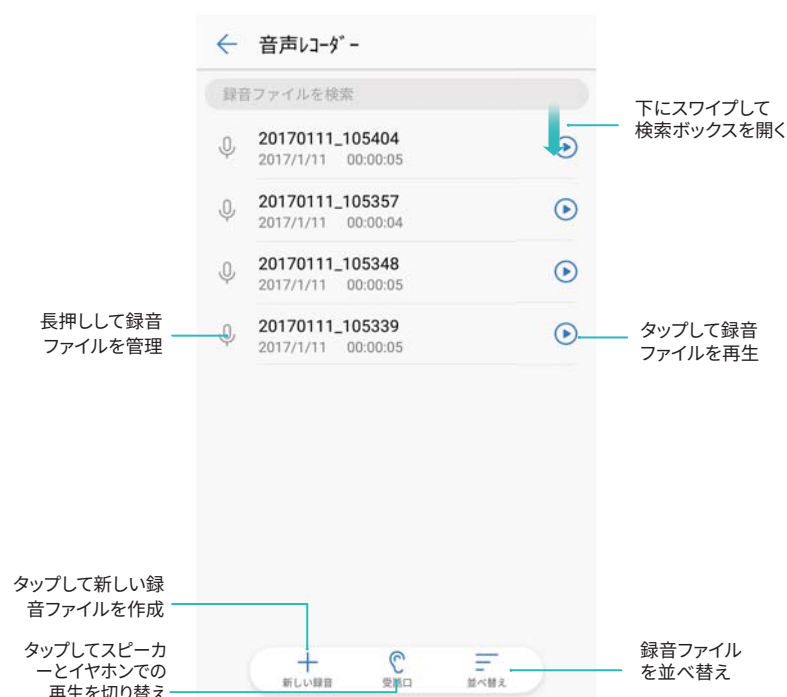
3 録音ファイルを選択します。再生画面では、以下の操作を行うことができます。

- **タグの選択:** 再生画面を左にスワイプすると、録音タグが表示され、タグを選択すると対応する場所から再生が開始されます。
 - **再生モードの変更:** 受話口 と スピーカー を切り替えます。
- i** 音声レコーダーアプリがバックグラウンドで録音しているとき、通知パネルのコントローラを使用して、録音の再生、一時停止、キャンセルができます。

録音ファイルの管理

録音ファイルの共有、名前の変更、並べ替えができます。

- 1  音声レコーダー をタップします。
- 2 録音ファイル を選択します。
- 3 ファイル管理画面で、録音ファイルの並べ替え、共有、名前の変更が可能です。



システム機能と設定

電源の ON/OFF タイマー

電源のON/OFFタイマーを使用することで、スリープ時の消費電力を削減したり、通知や着信に邪魔されることがなくなります。

 **設定** を開いて **スマートアシスト** > **電源ON/OFFタイマー** をタップします。**電源OFFタイマー** と **電源ONタイマー** スイッチをオンにしてから、電源をON/OFFする時刻と、繰り返し条件を設定します。端末は、設定された時刻に自動的に電源ON/OFFするようになります。

タイマーを無効にするには、**電源OFFタイマー** と **電源ONタイマー** スイッチをオフにします。

端末の再起動

長時間端末の電源をONにしておくと、パフォーマンスが低下する場合があります。定期的に端末を再起動し、キャッシュファイルを消去して最適なパフォーマンスを確保します。

端末を再起動するには、電源ボタンを3秒間押し続けてから、**再起動** をタップします。

 端末を強制的に再起動するには、端末が振動するまで電源ボタンを長押しします。

システム言語の変更

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **言語と文字入力** をタップします。
- 3 **言語** をタップして、該当する言語を選択します。

 探している言語がリストに含まれていない場合、**言語を追加** をタップして言語を検索し、リストに追加します。

入力方法の変更

テキストの入力方法を好みに応じて切り替えることができます。

- 1 テキスト入力画面で、画面下部の  をタップします。
- 2 該当する入力方法を選択します。

 入力方法を追加するには、 **設定** を開きます。**詳細設定** > **言語と文字入力** > **デフォルトのキーボード** > **入力方法の設定** をタップし、該当する入力方法を選択します。

入力方法設定

キーボードの追加

- 1  **設定** を開きます。

- 2 詳細設定 > 言語と文字入力 をタップし、キーボードと入力方法 の下の 仮想キーボード を選択します。
- 3 仮想キーボードを追加 をタップし、追加するキーボードのスイッチをオンにします。
 ⓘ キーボードの追加後に、好みに応じてキーボードの設定を変更できます。

デフォルト入力方法の選択

- 1  設定 を開きます。
- 2 詳細設定 > 言語と文字入力 をタップします。キーボードと入力方法 の下の デフォルトのキーボード をタップし、該当する入力方法を選択します。端末でテキストを入力するとき、デフォルトの入力方法が自動的に有効になります。

テキスト編集

テキストを選択、切り取り、コピー、貼り付け、共有できます。



- **テキストの選択:**   が表示されるまで、テキストを長押しします。  と  をドラッグしてテキストの一部を選択するか、**全て選択** をタップしてテキスト全体を選択します。
- **テキストのコピー:** コピーするテキストを選択し、**コピー** をタップしてクリップボードにコピーします。
- **テキストの切り取り:** 切り取るテキストを選択し、**カット** をタップしてクリップボードに移動します。
- **テキストの貼り付け:** テキストを挿入する場所を長押しし、**貼り付け** をタップします。



- ⓘ **貼り付けられたテキストは、他のコンテンツを切り取りまたはコピーするまでクリップボードに存在し、利用できます。**
- **テキストの共有:** 共有するテキストを選択し、**共有** をタップします。テキストの共有方法を選択し、画面の指示に従います。

機内モード

干渉を避けるために、飛行機への搭乗時は機内モードを有効にしてください。有効にすると、通話、モバイルデータ通信、Bluetooth、Wi-Fiが無効になります。BluetoothおよびWi-Fiは手動で有効にできます。

以下のいずれかの方法で機内モードを有効、または無効にします。

- **ショートカットスイッチを使用:** ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。▼ をタップしてすべてのショートカットスイッチを表示し、✈ スイッチをオンにします。



- **[設定]に移動:**  **設定** を開き、**機内モード** スイッチを切り替えます。
-  **機内モードを有効にすると、機内モードアイコンがステータスバー ✈ に表示されます。**

サウンド設定の変更

システム音量の調整

必要に応じて、着信音、メディア、アラーム、呼び出し音の音量を調整できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **音 > 音量** をタップして、着信音、メディア、アラーム、通話時の音量を調整します。

サイレントモードの有効化

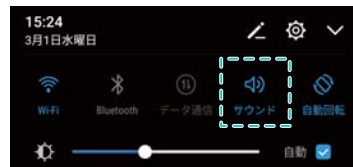
サイレントモードを有効にすると、会議中など静かな環境で、周囲の人の迷惑になることを避けられます。

- 1  **設定** を開きます。
 - 2 **音** をタップし、**マナーモード** スイッチをオンにします。
-  **サイレントモードでのバイブ:** マナーモード が有効で、マナーモード時のバイブ がオンになっているとき、着信またはメッセージを受信すると、端末が振動します。

サイレントモード、バイブ、サウンドモードを素早く切り替える

ステータスバーからサイレントモード、バイブ、サウンドモードを素早く切り替えることができます。

ステータスバーを下にスワイプして、ショートカットタブを開きます。 をタップして、**サウンド**、**サイレント**、**パイプ** のいずれかのモードに切り替えます。



デフォルトの通知音の設定

プリセットされた着信音や音楽ファイルを、メッセージ、メール、他の通知の通知音として選択します。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **音** > **デフォルトの通知音** をタップし、新しい通知の **着信音** または **音楽** ファイルを選択します。

ダイヤルパッドのタップ音の設定

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **音** > **ダイヤルタップ音** をタップし、[デフォルト]、[メロディー]、または[なし]を選択します。

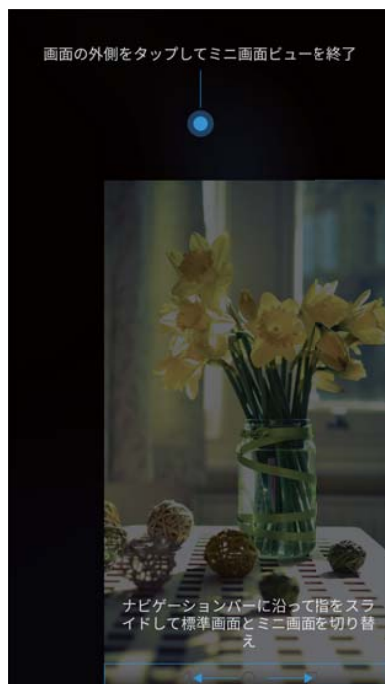
システムのアラートオンと触覚フィードバックの有効化／無効化

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **音** をタップします。**タッチ操作音**、**画面ロックの音**、**タッチ操作パイプ** を有効化／無効化できます。
 -  **タッチ操作パイプ** が有効なとき、ナビゲーションバーのキーをタップしたときや、画面のロックを解除したときに、端末が振動します。

ワンハンドモード

ミニ画面ビューやキーボード移動を有効にすると、端末を片手で使いやすくなります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **スマートアシスト** > **ワンハンドUI** をタップします。以下の操作を行うことができます。
 - **画面縮小**: **ミニ画面表示** スイッチをオンにします。ミニ画面ビューに文字と画像が小さいサイズで表示されるため、操作が簡単にできます。仮想ナビゲーションバーを左右にスワイプすることでミニ画面と通常の画面を切り替えることができます。



- **キーボード移動の有効化:** キーボードの移動 スイッチをオンにします。ダイヤル、着信メニュー、ロック画面のダイヤルパッドは画面の隅に縮小表示され、片手でタイプしやすくなります。キーボードの横にある矢印をタップすると、キーボードを画面の反対側に移動できます。

通知の鳴動制限モード

通知の鳴動制限により、仕事中や休息中に通知に煩わされることがなくなります。重要な着信またはメッセージ以外は通知されません。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **通知の鳴動制限** をタップし、**今すぐ有効にする** スイッチをオンにします。
- 3 **通知鳴動制限モード** をタップします。以下の操作を行うことができます。
 - **優先度の高い通知のみ鳴動:** 優先度の高い着信/通知を定義 をタップすると、優先させる、**通話** および **メッセージ** を設定できます。
 - ① **ホワイトリストのみ** を選択すると、連絡先の範囲のみが設定されます。**通話とメッセージのホワイトリスト** を選択することで特定の連絡先を設定できます。
 - **アラームのみ:** **アラームのみ** を選択すると、アラーム音だけが許可されます。
 - **鳴動させない:** すべての着信やアラーム音と振動が無効になります。着信時、メッセージ受信時、アラームに対して画面が点灯しなくなります。
 - ② ● 指定した時間帯に通知の鳴動制限モードを有効にするには、**時間帯** をタップします。
 - 指定した予定に対して通知の鳴動制限モードを有効にするには、**予定** をタップします。

アカウント設定

アカウントの登録

メールやSNSアカウントを登録することでメールやメッセージを端末と同期できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **アカウント > アカウントを追加** をタップします。アカウントのタイプを選択し、画面の指示に従ってアカウント情報を入力します。
 - サードパーティのアカウントを登録する前に、対応するアプリをインストールする必要があります。
 - メールおよび企業アカウントの登録の詳細については、[メールアカウントの登録](#) を参照してください。

アカウントの削除

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **アカウント** をタップして、アカウントタイプを選択します。
- 3 削除するアカウントを選択し、画面の指示に従います。

端末とのデータの同期

同期機能を有効にすることで、ご利用の端末のデータを全て最新の状態にしてデータの消失を防止できます。また、古い端末からメールやその他のデータを同期できます。

 同期できるデータのタイプはアカウントのタイプにより異なります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **アカウント** を選択します。
- 3 画面の右上部で  をタップします。**データの自動同期** を選択し、画面の指示に従います。

 データの同期スイッチがオフのとき、アカウントを選択して  をタップすると、データを手動で同期できます。

メモリおよびストレージの情報の表示

ストレージやメモリ情報を確認したり、デフォルトの保存先を変更したり、microSDカードのフォーマットなどが可能です。

 一部の端末では、microSDカードに対応していません。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **メモリとストレージ** をタップすることで、内部ストレージおよびmicroSDカードのストレージ情報を確認できます。
- 3 ここから、以下の操作を行うことができます。
 - **microSDのフォーマット**: **SDカード > フォーマット > 消去してフォーマット** をタップすることで、microSDカードのすべてのデータを消去できます。データの使用を避けるために、カードのフォーマット前にファイルをバックアップしてください。
 - **デフォルトの保存先を設定**: **デフォルトの保存場所** をタップして、デフォルトの保存先を内部ストレージまたはmicroSDカードに設定できます。

日時の設定

端末は、ネットワークから提供される値を使用して日時を自動的に設定します。または、時刻を手動で設定し、12時間または24時間形式で表示することもできます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定 > 日付と時刻** をタップします。以下の操作を行うことができます。
 - **ネットワーク側の値で時間と日付を自動的に設定:** **日付と時刻の自動設定** スイッチをオンにします。
 - **ネットワーク側の値でタイムゾーンを自動的に設定:** **タイムゾーンを自動設定** スイッチをオンにします。
 - **時間形式の設定:** 24時間形式をオンにすることで時刻が24時間形式で表示されます。デフォルトでは、時刻は12時間形式で表示されます。

位置情報へのアクセスの有効化

位置情報によるサービスを有効にすると、地図、ナビゲーション、天気アプリから現在地情報にアクセスできるようになります。

位置情報設定の変更

機能は通信事業者によって異なる場合があります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー > 位置情報サービス** をタップします。
- 3 **現在地にアクセス** をオンにすると、以下のことが可能です。
 - **GPS、Wi-Fi、モバイルネットワークを利用:** GPSと端末のインターネット接続の両方を使用します。測位の精度を高める場合はこのオプションを有効にします。
 - **Wi-Fiとモバイルネットワークを利用:** 端末のインターネット接続のみを使用します。消費電力を削減し、待受時間を延長するには、このオプションを有効にします。
 - **GPSのみ利用:** インターネット接続を要求しません。モバイルデータの通信量を減らすには、このオプションを有効にします。

屋内測位精度の向上

端末は、屋内での測位精度向上のためにWi-FiとBluetoothを使用します。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー > 位置情報サービス** をタップします。
- 3  **> スキャン設定** では、以下のことが実行可能です。
 - **Wi-Fiのスキャン** スイッチをオンにします。より精度の高い測位のために、位置情報アプリやサービスは継続的にWi-Fiネットワークを検索します。

- **Bluetoothのスキャン** スイッチをオンにします。より精度の高い測位のために、位置情報アプリやサービスはBluetooth端末を検索します。

データの初期化

端末がクラッシュしたり、または反応が遅い場合、データを初期化してみてください。

- ⚠ データを初期化すると、アカウント情報、ダウンロードしたアプリ、システム設定など、端末の個人データが消去されます。データを初期化する前に、端末の重要なデータをバックアップしてください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **バックアップとリセット** をタップします。
- 3 **データの初期化** をタップして、内部ストレージをフォーマットするかどうかを選択します。

- ⚠ **内部ストレージの消去** を選択すると、音楽や画像など、内部ストレージのすべてのファイルが削除されます。慎重に操作を実行してください。

- 4 **リセット** をタップしてデータを初期化します。

OTA の更新

端末のシステムを最新バージョンに更新することで、性能を向上できます。

- i この機能を使用するには、インターネットに接続する必要があります。不要なデータ通信料が発生しないよう、Wi-Fiネットワークに接続してください。

- ⚠ ● 不正なサードパーティ製ソフトを使用して端末を更新すると、端末が利用できなくなったり、個人情報危険にさらされたりする恐れがあります。更新処理を正常に行うには、OTA更新機能を使用するか、端末をお近くのHuaweiサービスセンターに持ち込んでください。
- システム更新で、個人データが削除される場合があります。端末を更新する前に、重要なデータを必ずバックアップしてください。
- 更新する際、端末の電池残量が20%以上あることを確認してください。
- 更新により、インターネットバンキングやゲームなど一部のサードパーティ製アプリとの互換性が失われる場合があります。これは、サードパーティ製アプリの開発者が新しいAndroidリリースに対応した更新版をリリースするまで、多少の期間を要するためです。新しいバージョンのアプリがリリースされるまでお待ちください。

- i 端末のバージョンを確認するには、**設定** > **端末情報** > **ビルド番号** をタップします。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **システム更新** をタップします。更新の有無が自動的に確認されます。
- 3 最新版を選択して、更新パッケージをダウンロードします。
- 4 ダウンロードが完了したら、**更新** をタップします。更新処理の完了まで、しばらく時間がかかる場合があります。更新が完了するまで、端末を使用しないでください。更新が完了すると、端末が自動的に再起動されます。

製品情報の表示

端末名の変更

端末の名前を変更すると、他の端末をポータブルWi-Fi APに接続したり、他の端末をBluetooth上でペアリングする際に、端末を見つけやすくなります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **端末情報** > **端末名** をタップして、端末の名前を変更します。

モデル番号とバージョン情報の表示

モデル番号とシステムのバージョン情報を表示できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **端末情報** をタップすると、モデル番号、バージョン番号、EMUIバージョン、Androidバージョンが表示されます。

IMEI の表示

すべての端末には固有の15桁のIMEIがあり、端末が正規のものかどうかを検証するために使用できます。

- 1  **設定** を開きます。
 - 2 **端末情報** をタップすると、IMEIが表示されます。
-  デュアルSIMの端末にはIMEIが2つあります。

端末のスペックの確認

端末のスペックは、いくつかの簡単な手順で確認できます。プロセッサ、メモリ、画面解像度などの情報を確認できます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **端末情報** をタップします。画面を上下にスワイプすると、プロセッサ、RAM、内部ストレージ、画面解像度などの情報を確認できます。

ユーザー補助機能

TalkBack の有効化

TalkBackは、音声による案内やキャプションを提供することで目の不自由なユーザーを支援します。TalkBackを有効にすると、タップ、選択、有効化の対象となるすべての内容について、音声プロンプトが出力されます。

- 1  音声プロンプトは一部の言語でのみ利用できます。指定の言語が利用できない場合、他社製の音声合成エンジンをダウンロードすることができます。詳細については、[テキスト読み上げ\(TTS\)出力](#)を参照してください。

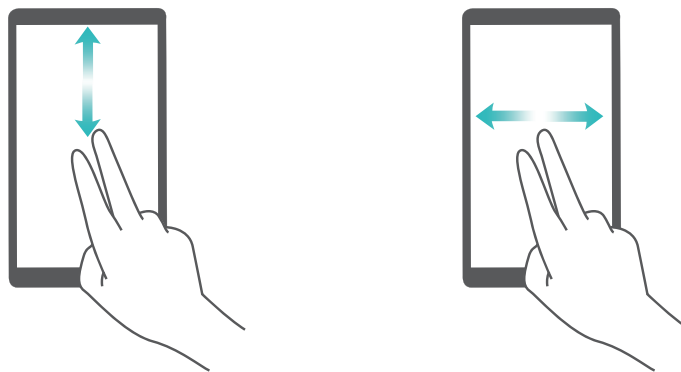
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **Talkback** をタップします。
- 3 Talkback スイッチをオンにし、OK をタップします。
 ⓘ 初めてTalkBackを有効にすると、チュートリアルが再生されます。チュートリアルを再生するには、 をタップしてTalkBack設定にアクセスし、チュートリアルを選択します。
- 4  をタップし、**タッチガイド** スイッチをオンにします。
 ⓘ **タッチガイド** が有効になっている場合、タップしたコンテンツに対して音声案内が行われます。

TalkBackの無効化: 端末が振動するまで電源ボタンを押し、画面を3秒間長押しします。

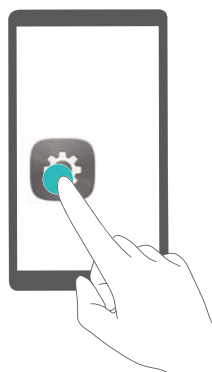
TalkBack による端末の制御

TalkBackを有効にすると、次のようなジェスチャーを使用できます:

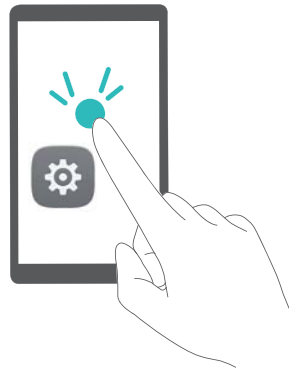
画面を閲覧する: 2本の指で上下にスワイプすると、メニューリストがスクロールします。左右にスワイプすると、画面間で移動できます。



項目を選択する: 1本の指でアイテムをタップして、選択します(アイテムは開きません)。選択したアイテムの内容が、端末により読み上げられます。



項目を開く: 1本の指で画面をダブルタップして、前の手順で選択した内容を確認します。



たとえば、設定を開く場合、1つの指で設定アイコンをタップし、画面の他の部分を2回タップします。

TalkBack の設定の変更

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **Talkback** >  をタップします。
- 3 画面上の説明に従って、フィードバック音量、音声フィードバック設定、コントロールジェスチャーなどを調整できます。

テキスト読み上げ(TTS)出力

この機能は、目が不自由なユーザー向けにテキストを音声に変換します。テキスト読み上げ(TTS)出力には、TalkBackを有効にする必要があります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** をタップします。**テキストの読み上げ** スイッチをオンにし、目的のスピーチ合成エンジンと音声の速度を選択します。

色補正

色補正モードでは色を調節して、色覚に異常のあるユーザーが画面のさまざまな部分をより簡単に区別できます。

 このモードを有効にする際は注意してください。ご利用の端末の性能に影響を及ぼす場合があります。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **詳細設定** > **ユーザー補助** > **色補正** をタップし、**色補正** スイッチをオンにします。
- 3 **補正モード** をタップし、該当する色補正モードを選択します。

ヘルプの取得

付属のクイックスタートガイドをお読みください。

法的情報を確認するには、**設定** > **端末情報** > **法的情報** をタップしてください。

詳細については、<http://consumer.huawei.com/jp/>を参照してください。

個人情報とデータセキュリティ

本端末で一部の機能またはサードパーティ製アプリケーションを使用した結果、個人情報やデータが失われたり、第三者によるアクセスが可能になってしまう恐れがあります。個人情報を保護するために、以下に示す措置を講じることをお勧めします。

- 本端末を安全な場所に置いて、不正に利用されないようにします。
- 本端末上で画面ロックを設定し、そのロックを解除するパスワードやロック解除パターンを作成します。
- 個人情報をSIMカード、メモリカード、または本体のメモリに定期的にバックアップします。別の端末に変更する場合、必ず以前の端末の個人情報を移動または削除します。
- メモリカードや本体のメモリに保存されている個人情報を定期的にバックアップします。別のデバイスに変更する場合、必ず以前のデバイスの個人情報を移動または削除します。
- ウィルスへの感染を防ぐために、見知らぬ人からのメッセージまたはメールは開かないようにします。
- 本端末を使用してインターネットを閲覧する場合、個人情報が盗まれないようにするために、セキュリティ上のリスクが懸念されるWebサイトにはアクセスしないようにします。
- Wi-FiテザリングやBluetoothなどのサービスを利用する場合、これらのサービスに対してパスワードを設定して不正なアクセスを防ぎます。これらのサービスを使用していない場合は、サービスをオフにしてください。
- セキュリティソフトをインストールして、定期的にウィルススキャンを実行します。
- サードパーティ製アプリケーションは必ず正規の場所から入手してください。ダウンロードした他社製アプリケーションに対して、ウィルスチェックを実行してください。
- Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の端末のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。
- 一部のアプリケーションでは位置情報の要求や送信を実行します。結果的に、サードパーティが位置情報を共有することができる場合があります。
- サードパーティ製アプリケーション提供者のなかには本端末の検出情報や診断情報を収集する場合がありますが、これは自社の製品やサービス向上のために使用されます。

セキュリティ関連機能の一覧

Huaweiの端末では、データのセキュリティを確保するために、複数のセキュリティ関連の機能が提供されています。

ロック画面スタイルとパスワード	端末への不正なアクセスを防ぐために、画面のロックパスワードを設定できます。詳細については、 ロック画面スタイルの変更 を参照してください。
指紋の認識	指紋を使用して画面のロック解除、暗号化ファイルのオープン、アプリのロック解除、セキュアな支払いなどが可能です。詳細については、 指紋の認識 を参照してください。
microSDカードの暗号化	microSDカードを暗号化すると、データへの不正なアクセスを防止できます。microSDカードを別の端末に挿入した際にパスワードを入力する必要があります。詳細については、 microSDカードのパスワード設定 を参照してください。
SIMカードPINの設定	SIMロックを有効にすると、他人によるSIMカードの使用を防止できます。端末の電源をONにしたときやSIMカードを別の端末に挿入したときに、毎回SIMカードPINを入力する必要があります。詳細については、 SIMカードPINの設定 を参照してください。
スパムメッセージのブロック	端末管理内の迷惑フィルタとブラックリストを使用することでスパムメールや迷惑電話をブロックできます。詳細については、 スパムメッセージのブロック を参照してください。
メッセージに含まれている悪意のあるURLの識別	URL認識機能を有効にすると、悪意のあるURLに関する警告を受け取ることができます。詳細については、 SMSに含まれている悪意のあるURLの識別 を参照してください。
VPN	VPNを使用して、企業ネットワークやメールサーバーに接続できます。詳細については、 VPN を参照してください。
迷惑フィルタ	端末管理内の迷惑フィルタとブラックリストを使用することでスパムメールや迷惑電話をブロックできます。詳細については、 迷惑フィルタ を参照してください。
アプリロック	端末管理内のアプリロックを使用することで、アプリのロックと不正なアクセスを防ぐことができます。ロックされたアプリを開くためには、アプリロック用のパスワードが必要です。詳細については、 アプリの暗号化 を参照してください。
データ通信量の管理	端末管理内のデータ管理機能を使用することで、モバイルデータの通信量を追跡することができます。事前に設定した上限を超過すると、モバイルデータ通信が自動的に無効になり、高額なデータ通信料の発生を防ぐことができます。詳細については、 データ通信量の管理 を参照してください。

ウイルススキャン

端末管理内のウイルススキャナを使用して、マルウェアを削除できます。詳細については、[ウイルススキャン](#) を参照してください。

法律上の注意事項

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2017. All rights reserved.

本書は、Huawei Technologies Co., Ltd. およびその関連会社（以下「Huawei」）の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法でも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている製品には、Huawei およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸借、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはなりません。ただし、そのような制限が適用される法律により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

商標と許可



HUAWEI、HUAWEI



と  は Huawei Technologies Co., Ltd の商標または登録商標です。

Android™ は Google Inc の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

本書内に記載されるその他の商標、製品、サービスおよび会社名は、それぞれの権利者に帰属します。

注意

本書に記載されている製品とその付属機器の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地のネットワーク事業者またはネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、本書に記載される説明は、購入された製品またはその付属品と完全に一致しない場合があります。

Huawei は、事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

他社製ソフトウェアに関する記述

Huawei は、本製品に付属されている他社製ソフトウェアおよびアプリケーションの知的財産権を所有していません。そのため、Huawei は他社製のソフトウェアおよびアプリケーションに対して、いかなる保証もいたしません。また、Huawei は、他社製のソフトウェアおよびアプリケーションを使用するお客様にサポートを提供すること、及び他社製の当該ソフトウェアおよびアプリケーションの機能や性能に関して一切の責任を負いません。

他社製のソフトウェアおよびアプリケーションサービスは、事前の予告なく中断または終了されることがあります。また Huawei はいかなるコンテンツやサービスの可用性を保証いたしません。他社のサービスプロバイダは、Huawei の管理下でないネットワークや送信ツールを使ってサービスやコンテンツを提供します。Huawei は他社のサービスプロバイダが提供するサービスや、他社のコンテンツやサービス

の中断や終了に関する補償を行ったり、責任を負わないことを、適用される法律が許容する最大範囲まで行使します。

Huawei は、本製品にインストールされているソフトウェアの合法性、品質などに関して、あるいは他社がアップロードまたはダウンロードしたテキスト、画像、ビデオ、ソフトウェアなどいかなる形式の制作物に関しても責任を負いません。お客様は、ソフトウェアのインストールや他社の制作物のアップロードまたはダウンロードに起因する、任意またはすべての結果（ソフトウェアと本製品の非互換性など）に対してリスクを負うものとします。

本製品はオープンソースのAndroid™プラットフォームを使用しています。Huawei は、このプラットフォームに対して変更を加えています。そのため、本製品は標準の Android プラットフォームがサポートしている機能をすべてサポートしているとは限りません。また、他社製のソフトウェアと互換性がない場合もあります。Huawei はこうした互換性に対していかなる保証や表明も行わず、明示的に一切の責任を負いません。

免責事項

本書の内容は現状のままで提供されます。適用される法律により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して、販売性、特定目的との適合性などを含む（ただしこれらに限定されない）明示または非明示の保証を行いません。

Huaweiは適用される法律が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的または誘発的損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対する責任を負いません。

本書に記載されている製品の使用に起因して生じるHuaweiの最大責任範囲（この制限は、適用される法律が当該制限を禁止する範囲まで、個人的な負傷に対する責任には適用されない）は、お客様が本製品に支払った購入代金を上限とします。

輸出入規制

お客様は輸出入に関して、該当するすべての法律および規制に従い、ソフトウェアや技術情報など、本書に記載されている製品の輸出、再輸出、または輸入に必要な全ての公的許可やライセンスを取得する責任を負うものとします。

本書は参考用です。色、サイズ、および画面のレイアウトを含む（ただしこれらに限定されない）実際の製品は異なる場合があります。この取扱説明書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示または非明示の保証を行うものではありません。

ACCESS、CosmoSiaは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

© 2012-2016 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

ご利用の国や地域の最新のホットラインおよびメールアドレスについては、
<http://consumer.huawei.com/en/support/hotline> をご確認ください。

モデル: WAS-LX2J

V100R001_01